



iPad

ユーザガイド

iOS 7.1 ソフトウェア用

目次

8	第 1 章：iPad 各部の説明
8	iPad の概要
9	アクセサリ
10	マルチタッチ画面
10	スリープ／スリープ解除ボタン
11	ホームボタン
11	音量ボタンと本体横のスイッチ
12	SIM カードトレイ
12	ステータスアイコン
14	第 2 章：お使いになる前に
14	iPad を設定する
14	Wi-Fi に接続する
15	Apple ID
15	メールやその他のアカウントを設定する
15	iOS デバイス上のコンテンツを管理する
16	iCloud
17	iPad をコンピュータに接続する
18	「iTunes」と同期する
18	iPad の名前
18	日付と時刻
19	言語環境設定
19	iPad 上でユーザガイドを見る
20	第 3 章：基本
20	App を使用する
22	iPad をカスタマイズする
24	テキストを入力する
27	音声入力
28	検索する
28	コントロールセンター
29	通知と通知センター
30	サウンドと消音
30	おやすみモード
30	AirDrop、iCloud やその他の共有方法
31	ファイルを転送する
31	インターネット共有
32	AirPlay
32	AirPrint
32	Bluetooth デバイス
33	機能制限
33	プライバシー

34	セキュリティ
35	バッテリーを充電する／監視する
36	iPad と旅行する
37	第 4 章：Siri
37	Siri を使用する
38	Siri に自分の情報を知らせる
38	訂正する
38	Siri の設定
39	第 5 章：メッセージ
39	iMessage サービス
39	メッセージを送受信する
40	会話を管理する
40	写真やビデオなどを共有する
41	「メッセージ」設定
42	第 6 章：メール
42	メッセージを作成する
43	プレビューする
43	後でメッセージを完成させる
43	重要なメッセージを表示する
44	添付ファイル
44	複数のメッセージを操作する
45	アドレスを表示する／保存する
45	メッセージをプリントする
45	「メール」の設定
46	第 7 章：Safari
46	Safari の概要
47	Web を検索する
47	Web をブラウズする
48	ブックマークを保持する
48	見つけたページを共有する
49	フォームに入力する
49	リーダーで邪魔な広告などを消去する
50	後で読むためにリーディングリストを保存する
50	プライバシーとセキュリティ
51	Safari の設定
52	第 8 章：ミュージック
52	iTunes Radio
53	音楽を入手する
53	ブラウズする／再生する
55	プレイリスト
55	Genius — 好みのコレクションを自動的に作成する
56	Siri
56	iTunes Match
57	「ミュージック」設定

58	第 9 章 : FaceTime
58	FaceTime の概要
59	FaceTime 通話をかける / FaceTime 通話に出る
59	通話を管理する
60	第 10 章 : カレンダー
60	「カレンダー」の概要
60	出席依頼
61	複数のカレンダーを使用する
62	iCloud カレンダーを共有する
62	「カレンダー」の設定
63	第 11 章 : 写真
63	写真やビデオを表示する
64	写真やビデオを整理する
64	iCloud で共有
65	自分のフォトストリーム
66	写真やビデオを共有する
66	写真を編集する / ビデオをトリミングする
67	写真をプリントする
67	写真やビデオを読み込む
67	「写真」の設定
68	第 12 章 : カメラ
68	「カメラ」の概要
68	写真やビデオを撮影する
69	HDR
69	表示する / 共有する / プリントする
69	「カメラ」の設定
71	第 13 章 : 連絡先
71	「連絡先」の概要
72	連絡先を追加する
73	「連絡先」の設定
74	第 14 章 : 時計
74	「時計」の概要
75	アラームとタイマー
76	第 15 章 : マップ
76	場所を検索する
77	詳細情報を取得する
77	経路を表示する
78	3D と Flyover
78	「マップ」の設定
79	第 16 章 : ビデオ
79	「ビデオ」の概要
79	ビデオをライブラリに追加する
80	再生を操作する
81	「ビデオ」の設定

82	第 17 章：メモ
82	「メモ」の概要
82	複数のアカウントでメモを共有する
84	第 18 章：リマインダー
84	時間指定リマインダー
85	場所リマインダー
85	「リマインダー」の設定
86	第 19 章：Photo Booth
86	写真を撮る
87	写真を管理する
88	第 20 章：Game Center
88	Game Center の概要
89	友達と一緒にゲームをプレイする
89	Game Center の設定
90	第 21 章：Newsstand
90	Newsstand の概要
91	第 22 章：iTunes Store
91	iTunes Store の概要
92	ブラウズする／検索する
92	購入する／レンタルする／コードを使う
92	iTunes Store の設定
94	第 23 章：App Store
94	App Store の概要
94	App を検索する
95	購入する／コードを使う／ダウンロードする
95	App Store の設定
97	第 24 章：iBooks
97	「iBooks」を入手する
97	ブックを読む
98	マルチメディアを操作する
98	学習カードと用語集
99	ブックを整理する
99	PDF を読む
99	「iBooks」の設定
101	第 25 章：Podcast
101	Podcast の概要
101	Podcast を入手する
102	再生を操作する
103	Podcast を整理する
103	「Podcast」の設定
104	付録 A：アクセシビリティ
104	アクセシビリティ機能
104	ショートカット

105	VoiceOver
114	Siri
115	ズーム機能
115	色を反転
115	選択項目の読み上げ
115	自動テキスト読み上げ
115	文字を大きくする／太くする／コントラストを上げる
116	画面の視差効果を減らす
116	スイッチのオン／オフラベル
116	補聴器
116	字幕とクローズドキャプション
117	モノラルオーディオおよびバランス
117	割り当て可能な通知音
117	アクセスガイド
118	スイッチコントロール
120	AssistiveTouch
121	ワイド画面のキーボード
121	OS X のアクセシビリティ機能
122	付録 B : ビジネス環境で iPad を使用する
122	エンタープライズ環境で iPad を使用する
122	メール、連絡先、およびカレンダー
122	ネットワークアクセス
122	App
124	付録 C : 各国のキーボード
124	各国のキーボードを使用する
125	特殊な入力方式
127	付録 D : 安全、取り扱い、およびサポート
127	安全性に関する重要な情報
129	取り扱いに関する重要な情報
129	iPad サポートサイト
130	iPad を再起動する／リセットする
130	iPad の設定をリセットする
130	App がスクリーンに合わせて表示されない
131	オンスクリーンキーボードが表示されない
131	iPad についての情報を取得する
131	使用状況情報
131	使用できなくなった iPad
131	VPN の設定
132	プロファイルの設定
132	iPad のバックアップを作成する
133	iPad ソフトウェアをアップデートする／復元する
133	モバイルデータ通信の設定
134	サウンド、音楽、およびビデオ
135	iPad を売却または譲渡する場合
136	サービスとサポートについてさらに詳しく調べる

- 136 FCC 準拠基準
- 137 カナダ準拠基準
- 137 廃棄とリサイクルに関する情報
- 138 環境向上への取り組み

iPad 各部の説明

1

このガイドでは、iPad 2、iPad（第3世代、第4世代）、iPad Air、iPad mini、およびiPad mini Retina ディスプレイモデル対応の iOS 7.1 について説明します。

iPad の概要

iPad mini Retina ディスプレイモデル



iPad Air



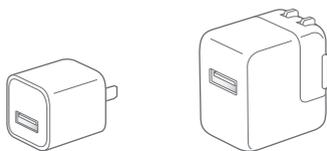
iPad の機能や App は、iPad のモデルと、ご利用の場所、言語、および通信事業者によって異なる場合があります。お住まいの地域で利用可能な機能を確認するには、www.apple.com/jp/ios/feature-availability を参照してください。

アクセサリ

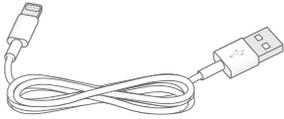
iPad には次のアクセサリが付属しています：

USB 電源アダプタ： iPad を電源に接続するときやバッテリーを充電するときは、付属のアダプタを使用します。

iPad のモデルとお住まいの地域によって、下のいずれかのアダプタが付属しています。

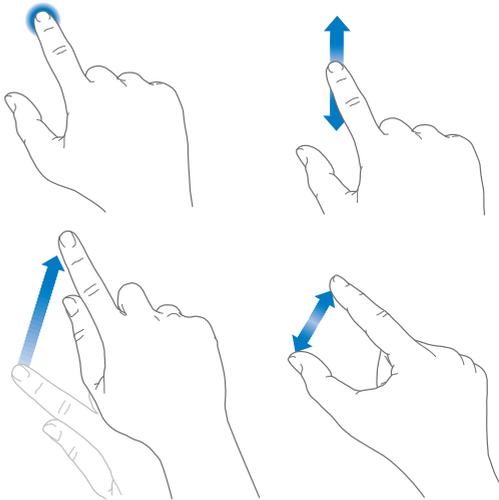


Lightning - USB ケーブル: iPad（第 4 世代以降）または iPad mini を USB 電源アダプタまたはコンピュータに接続するときに使用します。



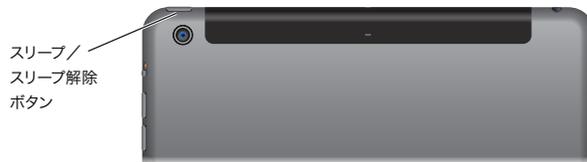
マルチタッチ画面

タップ、ドラッグ、スワイプ、ピンチなどの簡単なジェスチャを数回実行するだけで、iPad やその App を操作できます。



スリープ/スリープ解除ボタン

iPad を使用していないときは、ロックしてスリープ状態にできます。iPad をロックすると画面に触れても反応しませんが、音楽の再生は継続され、音量ボタンも使用できます。



iPad をロックする: スリープ/スリープ解除ボタンを押します。

iPad のロックを解除する: ホームボタンまたはスリープ/スリープ解除ボタンを押して、画面に表示されるスライダをドラッグします。

iPad の電源を入れる: スリープ/スリープ解除ボタンを Apple ロゴが表示されるまで押さえたままにします。

iPad の電源を切る: スリープ/スリープ解除ボタンを数秒間、画面にスライダが表示されるまで押し続け、スライダをドラッグします。

画面を 2 分触れないでいると、iPad は自動的にロックされます。iPad が自動的にロックされるまでの時間を変更したり、iPad のロックを解除するためのパスコードを設定したりできます。

自動ロックの時間を設定する: 「設定」 > 「一般」 > 「自動ロック」と選択します。

パスコードを設定する: 「設定」 > 「パスコード」と選択します。

別売の iPad Smart Cover や iPad Smart Case でも、iPad (iPad 2 以降) を自動的にロックおよびロック解除できます。

iPad Smart Cover または iPad Smart Case で iPad をロック/ロック解除できるように設定するには：
「設定」 > 「一般」と選択して、「ロック/ロック解除」をオンにします。

ホームボタン

ホーム ボタンを押せば、いつでもホーム画面に戻ることができます。また、そのほかにも便利なショートカット機能を備えています。

ホーム画面を表示する：ホームボタンを押します。

ホーム画面で App をタップすると、その App が開きます。20 ページの[ホーム画面から起動する](#)を参照してください。

開いている App を表示する：iPad がロック解除されているときに、ホームボタンをダブルクリックしてから、左または右にスワイプします。

Siri を使用する (iPad 第 3 世代以降)：ホームボタンを押したままにします。37 ページの[Siri を使用する](#)を参照してください。

音量ボタンと本体横のスイッチ

音量ボタンでは、曲やその他のメディアの再生、通知、およびサウンド効果の音量を調節できます。本体横のスイッチでは、通知音を消すことができます。また、このスイッチを使って、iPad が縦向きと横向きで切り替わらないようにすることもできます。



音量を調節する：音量ボタンを押します。

- **消音する：**音量ダウンボタンを押したままにします。
- **音量制限を設定する：**「設定」 > 「ミュージック」 > 「音量制限」と選択します。

警告：聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、127 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。

通知音とサウンド効果を消音にする：本体横のスイッチを音量ボタンの方にスライドします。

本体横のスイッチでは、音楽、Podcast、ムービー、およびテレビ番組の音は消えません。

本体横のスイッチで画面の向きをロックする：「設定」 > 「一般」と選択して、「画面の向きをロック」をタップします。

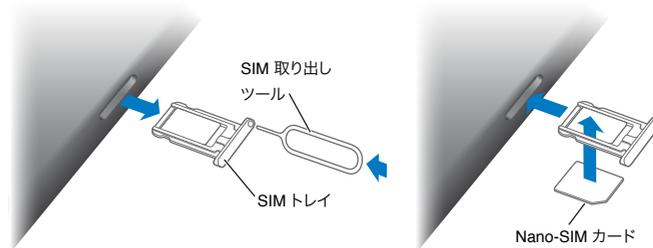
おやすみモードを使って、FaceTime 通話や通知の音を消すこともできます。

iPad をおやすみモードにする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、 をタップします。おやすみモードにすると、画面がロックされている間は、通知音が鳴ったり画面が光ったりしません。ただし、アラームは鳴ります。画面のロックを解除すると、おやすみモードはオフになります。

おやすみモードの時間帯を指定する、特定の相手からの FaceTime 通話を許可する、かけ直し FaceTime 通話の着信音を鳴らすなどの設定を行うには、「設定」>「おやすみモード」と選択します。30 ページの [おやすみモード](#) を参照してください。

SIM カードトレイ

iPad Wi-Fi + Cellular モデルでは、モバイルデータ通信に SIM カードが使用されます。SIM カードが装着されていない場合や、通信事業者を変更する場合は、SIM カードを装着または交換する必要があります。



SIM トレイを取り出す: SIM 取り出しツールを SIM トレイの穴に差し込み、トレイが出てくるまでツールをまっすぐに押し込みます。SIM トレイを引き出し、SIM カードを装着または交換します。SIM 取り出しツールがない場合は、小さなペーパークリップの先を使用してください。

詳しくは、133 ページの [モバイルデータ通信の設定](#) を参照してください。

ステータスアイコン

iPad についての情報を、画面上部のステータスバーにアイコンで表示します：

ステータスアイコン		意味
	Wi-Fi	iPad が Wi-Fi 経由でインターネットに接続されています。バーの本数が多いほど、信号が強いことを示します。14 ページの Wi-Fi に接続する を参照してください。
	通信信号	iPad (Wi-Fi + Cellular モデル) がモバイルデータ通信圏内にあります。信号が届いていない場合は「圏外」と表示されます。
	機内モード	機内モードがオンになっています。インターネットへのアクセスや、Bluetooth® デバイスの使用はできません。携帯電話通信機能以外のサービスは使用できます。36 ページの iPad と旅行する を参照してください。
LTE	LTE	iPad (Wi-Fi + Cellular モデル) が 4G LTE ネットワーク経由でインターネットに接続されています。
4G	4G	iPad (Wi-Fi + Cellular モデル) が 4G ネットワーク経由でインターネットに接続されています。
3G	3G	iPad (Wi-Fi + Cellular モデル) が 3G ネットワーク経由でインターネットに接続されています。
E	EDGE	iPad (Wi-Fi + Cellular モデル) が EDGE ネットワーク経由でインターネットに接続されています。
GPRS	GPRS	iPad (Wi-Fi + Cellular モデル) が GPRS ネットワーク経由でインターネットに接続されています。
	おやすみモード	おやすみモードがオンになっています。30 ページの おやすみモード を参照してください。
	インターネット共有	iPad がほかの iOS デバイスにインターネット共有を提供しています。31 ページの インターネット共有 を参照してください。

ステータスアイコン	意味	
	同期中	iPad が「iTunes」と同期中です。18 ページの「iTunes」と同期するを参照してください。
	アクティビティ	ネットワークやその他の処理が実行中です。他社製の App では、App 内で処理を実行中であることを示すためにこのアイコンが使用されることがあります。
	VPN	iPad は VPN を使ってネットワークに接続しています。122 ページのネットワークアクセスを参照してください。
	ロック	iPad がロックされています。10 ページのスリープ/スリープ解除ボタンを参照してください。
	アラーム	アラームが設定されています。74 ページの第 14 章時計を参照してください。
	画面の向きロック	画面の向きがロックされています。22 ページの画面の向きを変更するを参照してください。
	位置情報サービス	位置情報サービスを使用している App があります。33 ページのプライバシーを参照してください。
	Bluetooth®	<p>青または白のアイコン：Bluetooth がオンで、ヘッドセットやキーボードなどのデバイスがペアリングされています。</p> <p>灰色のアイコン：Bluetooth がオンになっていて、デバイスがペアリングされていますが、そのデバイスが通信圏内にはないか、オフになっています。</p> <p>アイコンなし：Bluetooth がデバイスとペアリングされていません。</p> <p>32 ページの Bluetooth デバイスを参照してください。</p>
	Bluetooth バッテリー	サポートされているペアリング済みの Bluetooth デバイスのバッテリーレベルを示します。
	バッテリー	バッテリーの残量または充電状態を示します。35 ページのバッテリーを充電する/監視するを参照してください。

お使いになる前に

2

この章では、iPad の設定、メールアカウントの設定、iCloud の使用などを行う方法について説明します。



警告：負傷を避けるため、iPad をお使いになる前に、127 ページの[安全性に関する重要な情報](#)をよくお読みください。

iPad を設定する

iPad を設定する：iPad の電源を入れ、「設定アシスタント」の指示に従います。

「設定アシスタント」では、以下のような設定手順が案内されます：

- Wi-Fi ネットワークに接続する
- 無料の Apple ID を使ってサインインする／無料の Apple ID を作成する
- パスコードを入力する
- iCloud と iCloud キーチェーンを設定する
- 位置情報サービスや「iPad を探す」などの推奨されている機能をオンにする

設定時には、iCloud バックアップまたは「iTunes」から復元することで、別の iPad の App、設定、およびコンテンツをコピーすることもできます。132 ページの [iPad のバックアップを作成する](#) を参照してください。

設定時に Wi-Fi でインターネットにアクセスできない場合は、コンピュータのインターネット接続を使用できます。その場合は、「設定アシスタント」の指示に従って iPad をコンピュータに接続します。iPad をコンピュータに接続する方法については、17 ページの [iPad をコンピュータに接続する](#) を参照してください。

Wi-Fi に接続する

画面の上部に  が表示されている場合は、Wi-Fi ネットワークに接続しています。iPad は同じ場所に戻るたびに再接続されます。

Wi-Fi ネットワークに接続する／Wi-Fi 設定を調整する：「設定」 > 「Wi-Fi」と選択します。

- **ネットワークを選択する**：リストに表示されるネットワークのいずれかをタップし、パスワードを求められた場合は入力します。
- **接続を確認する**：「接続を確認」をオンにすると、Wi-Fi ネットワークが利用可能なときに確認メッセージが表示されます。オフにすると、前回使用したネットワークが利用できないときは、手動でネットワークに接続する必要があります。
- **ネットワーク設定を削除する**：以前に接続したことのあるネットワークの横にある  をタップします。次に、「このネットワーク設定を削除」をタップします。
- **その他のネットワークに接続する**：「その他」をタップしてから、ネットワークの名前を入力します。ネットワーク名、セキュリティの種類、およびパスワードを知っている必要があります。

独自の Wi-Fi ネットワークを設定する：新しい AirMac ベースステーションまたは未設定の AirMac ベースステーションがオンになっていて通信圏内にある場合は、iPad を使ってベースステーションを設定できます。「設定」 > 「Wi-Fi」と選択し、「AirMac ベースステーションを設定」を探します。ベースステーションをタップすると、「設定アシスタント」によって自動的に設定されます。

AirMac ネットワークを管理する： iPad が AirMac ベースステーションに接続されている場合は、「設定」 > 「Wi-Fi」と選択し、ネットワーク名の横にある ⓘ をタップしてから、「このネットワークを管理」をタップします。「AirMac ユーティリティ」をまだダウンロードしていない場合は、「OK」をタップして App Store を開き、ダウンロードします（インターネットに接続する必要があります）。

Apple ID

Apple ID は、iTunes Store、App Store、iCloud などの Apple サービスにアクセス可能な無料アカウントのユーザ名です。Apple で提供されるすべてのサービスは、1 つの Apple ID だけで利用できます。サービスや製品の使用、購入、またはレンタルには料金がかかることがあります。

Apple ID をお持ちの場合は、iPad をはじめて設定するとき、または Apple のサービスを利用するためにサインインするときに、その Apple ID を使用してください。Apple ID をまだ持っていない場合でも、サインインを求められるときに作成できます。

Apple ID を作成する：「設定」 > 「iTunes Store/App Store」と選択してから、「サインイン」をタップします。（すでにサインインしていて、別の Apple ID を作成したい場合は、最初に Apple ID をタップしてから、「サインアウト」をタップしてください。）

詳しくは support.apple.com/kb/he37?viewlocale=ja_JP を参照してください。

メールやその他のアカウントを設定する

iPad は、iCloud、Microsoft Exchange、一般的に利用されるインターネットベースのメールサービス、連絡先サービス、およびカレンダーサービスの多くに対応しています。

メールアカウントをまだ持っていない場合は、iPad を設定するときに無料の iCloud アカウントを設定できます。後で「設定」 > 「iCloud」で設定することもできます。16 ページの [iCloud](#) を参照してください。

iCloud メールアカウントを設定する：「設定」 > 「iCloud」と選択します。

別のアカウントを設定する：「設定」 > 「メール/連絡先/カレンダー」と選択します。

会社や組織で LDAP または CardDAV アカウントがサポートされている場合は、そのアカウントを使って連絡先を追加できます。72 ページの [連絡先を追加する](#) を参照してください。

企業環境での Microsoft Exchange アカウントの設定については、122 ページの [メール、連絡先、およびカレンダー](#) を参照してください。

iOS デバイス上のコンテンツを管理する

iCloud または「iTunes」を使用して、iPad やほかの iOS デバイスとコンピュータとの間で情報やファイルを転送できます。

- **iCloud** では、音楽、写真、カレンダー、連絡先、書類などのコンテンツが保存され、それらがほかの iOS デバイスとコンピュータにワイヤレスでプッシュ送信されるため、すべてのものが自動的に最新の状態に保たれます。16 ページの [iCloud](#) を参照してください。
- 「iTunes」によって、コンピュータと iPad との間で音楽、ビデオ、写真などが同期されます。1 つのデバイス上で行った変更は、同期するときに残りのデバイスにコピーされます。また、「iTunes」を使って、ファイルを iPad にコピーして App で使用したり、iPad で作成した書類をコンピュータにコピーしたりすることもできます。18 ページの [「iTunes」と同期する](#) を参照してください。

必要に応じて、iCloud または「iTunes」、あるいはその両方を使用できます。たとえば、iCloud フォトストリームを使って、iPad で撮った写真をほかのデバイスに自動的にプッシュ送信したり、「iTunes」を使って、コンピュータの写真アルバムを iPad に同期したりできます。

重要：重複を避けるため、連絡先、カレンダー、およびメモは、iCloud と「iTunes」の両方ではなく、いずれかを使って同期してください。

「iTunes」で手動でコンテンツを管理することもできます。そのためには、「iTunes」で iPad の「概要」パネルにある手動管理オプションを選択します。その後、iTunes ライブラリから、「iTunes」に表示された「iPad」に、曲やビデオをドラッグします。この方法は、iTunes ライブラリにある項目が多すぎて iPad に入りきらない場合に便利です。

参考：iTunes Match を使用する場合は、ビデオのみを手動で管理できます。

iCloud

iCloud では、音楽、写真、連絡先、カレンダー、サポートされる書類などのコンテンツが保存されます。iCloud に保存されたコンテンツは、同じ iCloud アカウントが設定されているほかの iOS デバイスとコンピュータにワイヤレスでプッシュ送信されます。

iCloud は以下のデバイスとコンピュータで利用できます：

- iOS 5 以降を搭載した iOS デバイス
- OS X Lion v10.7.2 以降を搭載した Mac コンピュータ
- Windows 7 または Windows 8 を搭載し、Windows 用の iCloud コントロールパネルがインストールされた PC

参考：iCloud は地域によっては利用できないことがあります。また、iCloud 機能は地域によって異なる場合があります。詳しくは、www.apple.com/jp/icloud を参照してください。

iCloud の機能は次の通りです：

- **App およびブック** — App Store および iBooks Store で以前に購入した商品を、いつでも無料でダウンロードできます。
- **メール / 連絡先 / カレンダー** — メール、連絡先、カレンダー、メモ、およびリマインダーを、お使いのすべてのデバイスで最新の状態に保つことができます。
- **Documents in the Cloud** — iCloud に対応する App の書類やデータを、お使いのすべてのデバイスで最新の状態に保つことができます。
- **iTunes in the Cloud** — 「iTunes」で以前に購入した音楽やテレビ番組を、いつでも無料で iPad にダウンロードできます。
- **iPad を探す** — 地図上で iPad を探したり、メッセージを表示したり、音を鳴らしたり、画面をロックしたり、離れた場所からデータをワイプしたりします。35 ページの [iPad を探す](#) を参照してください。
- **写真** — 「自分のフォトストリーム」を使って、iPad で撮った写真をほかのデバイスに自動的に送信できます。「iCloud で共有」を使って、相手を選んで写真やビデオを共有し、写真、ビデオやコメントを追加してもらうことができます。64 ページの [iCloud で共有](#) および 65 ページの [自分のフォトストリーム](#) を参照してください。
- **バックアップ** — 電源と Wi-Fi に接続したとき、iPad のバックアップが iCloud に自動的に作成されます。132 ページの [iPad のバックアップを作成する](#) を参照してください。
- **友達を探す** — 「友達を探す」App を使って、家族や友達を追跡できます (Wi-Fi またはモバイル通信ネットワークに接続している場合)。App Store から無料の App をダウンロードしてください。
- **iTunes Match** — iTunes Match に登録すると、CD から読み込んだものや「iTunes」以外で購入したものを含むすべての音楽がお使いのすべてのデバイスに表示され、オンデマンドでダウンロードして再生できます。56 ページの [iTunes Match](#) を参照してください。

- **iCloud タブ** — お使いのほかの iOS デバイスおよび OS X コンピュータで開いた Web ページを表示できます。46 ページの第 7 章 [Safari](#) を参照してください。
- **iCloud キーチェーン** — 保存したパスワードやクレジットカード情報を、お使いのほかのデバイスと同期できます。34 ページの [iCloud キーチェーン](#) を参照してください。

iCloud では、無料のメールアカウントと 5 GB のストレージをメール、書類、およびバックアップのためにご利用いただけます。購入した音楽、App、テレビ番組、ブック、フォトストリームは、無料のストレージとしては計算されません。

iCloud アカウントにサインインする / iCloud アカウントを作成する / iCloud オプションを設定する：「設定」 > 「iCloud」と選択します。

追加の iCloud ストレージを購入する：「設定」 > 「iCloud」 > 「ストレージとバックアップ」と選択し、「さらに容量を購入」または「ストレージプランを変更」をタップします。iCloud ストレージの購入については、help.apple.com/icloud を参照してください。

音楽、App、またはブックの自動ダウンロードをオンにする：「設定」 > 「iTunes & App Store」と選択します。

以前に購入した項目を表示してダウンロードする：

- **iTunes Store**：購入した曲やビデオには「ミュージック」App と「ビデオ」App でアクセスできます。または、iTunes Store で「購入済み」(P) をタップします。
- **App Store**：App Store に移動し、「購入済み」(P) をタップします。
- **iBooks Store**：「iBooks」に移動し、「Store」をタップしてから、「購入済み」(P) をタップします。

iPad を探す：www.icloud.com に移動し、Apple ID でサインインして、「iPhone を探す」を開きます。このページでは、iPad や iPod touch も探すことができます。

重要：先に、「設定」 > 「iCloud」で「iPad を探す」をオンにしておく必要があります。

iCloud について詳しくは、www.apple.com/jp/icloud を参照してください。サポート情報については、www.apple.com/jp/support/icloud/ を参照してください。

iPad をコンピュータに接続する

iPad をコンピュータに接続するには、付属の USB ケーブルを使用します。iPad をコンピュータに接続すると、情報や音楽などのコンテンツを「iTunes」と同期することができます。また、「iTunes」とワイヤレスで同期することもできます。18 ページの「[iTunes」と同期する](#)」を参照してください。コンピュータと共に iPad を使うには、次のものが必要です：

- USB 2.0 または 3.0 ポート搭載の Mac、または USB 2.0 ポート搭載の Windows PC。以下の OS のいずれかを搭載している必要があります：
 - OS X バージョン 10.6.8 以降
 - Windows 8、Windows 7、Windows Vista、あるいは Service Pack 3 以降が適用された Windows XP Home または Professional
- iTunes (www.itunes.com/jp/download で入手可能)



iPad は、コンピュータと同期中でない限り、いつでも取り外すことができます。同期中であるかどうかは、コンピュータ上の「iTunes」の画面上部または iPad 上で確認できます。同期中に iPad を取り外すと、次回 iPad をコンピュータに接続するまで、一部のデータが同期されていない状態になることがあります。

「iTunes」と同期する

「iTunes」と同期することで、情報がコンピュータから iPad に、およびその逆にコピーされます。付属の USB ケーブルを使って iPad をコンピュータに接続することで同期できます。また、Wi-Fi を使ってワイヤレスで同期するように「iTunes」を設定することもできます。「iTunes」は、音楽、写真、ビデオ、Podcast、App などの項目を同期するように設定できます。iPad の同期については詳しくは、コンピュータで「iTunes」を開き、「ヘルプ」メニューから「iTunes ヘルプ」を選択してください。

ワイヤレスで同期する： 付属の USB ケーブルを使って、iPad をコンピュータに接続します。コンピュータ上の「iTunes」で、「iPad」を選択し、「概要」をクリックしてから、「Wi-Fi 経由でこの iPad と同期」をオンにします。

Wi-Fi 同期をオンにした iPad は、電源に接続され、iPad とコンピュータが同じワイヤレスネットワーク上に接続され、コンピュータ上で「iTunes」が開いているときに同期されます。

コンピュータ上の「iTunes」との同期についてのヒント

iPad をコンピュータに接続し、「iTunes」で iPad を選択し、いくつかのパネルでオプションを設定してください。

- 「概要」パネルで、iPad がコンピュータに接続されているときに自動的に同期するように「iTunes」を設定できます。この設定を一時的に無効にするには、Command+Option キー（Mac の場合）または Shift+Ctrl キー（PC の場合）を押したまましていると、「iTunes」ウインドウに iPad が表示されます。
- 「iTunes」でバックアップを作成したときにコンピュータに保存される情報を暗号化したい場合は、「概要」パネルで「iPad のバックアップを暗号化」を選択します。バックアップが暗号化されていることは鍵アイコン  で示されます。このバックアップを復元するにはパスワードが必要です。このオプションを選択しない場合は、ほかのパスワード（メールアドレスのパスワードなど）はバックアップに含まれないため、バックアップを使って iPad を復元する場合にそれらを再入力する必要があります。
- 「情報」パネルでメールアドレスを同期するときは、設定のみがコンピュータから iPad に転送されます。iPad 上でアカウントに加えた変更は、コンピュータには同期されません。
- 「情報」パネルの「詳細」をクリックして、次の同期中に iPad 上の情報をコンピュータからの情報で置き換えることができるオプションを選択してください。
- 「写真」パネルで、コンピュータ上のフォルダから写真とビデオを同期できます。

iPad の名前

iPad の名前は、「iTunes」と iCloud で使われます。

iPad の名前を変更する： 「設定」 > 「一般」 > 「情報」 > 「名前」と選択します。

日付と時刻

日付と時刻は通常、現在地に基づいて設定されます。正しく設定されているかどうか、ロック画面で確認してください。

iPad の日付と時刻を自動的にアップデートするかどうかを設定する： 「設定」 > 「一般」 > 「日付と時刻」と選択して、「自動設定」のオン/オフを切り替えます。iPad の時刻が自動的にアップデートされるように設定している場合は、ネットワーク経由で正しい時刻が取得され、今いる場所の時間帯に合わせて時刻がアップデートされます。一部のネットワークではネットワーク時間がサポートされていないため、地域によっては iPad が現地時間を自動的に判別できないことがあります。

日付と時刻を手動で設定する： 「設定」 > 「一般」 > 「日付と時刻」と選択して、「自動設定」をオフにします。

iPad で 24 時間表示、または 12 時間表示のどちらを使用するか設定する: 「設定」 > 「一般」 > 「日付と時刻」と選択して、「24 時間表示」のオン/オフを切り替えます。（「24 時間表示」は一部の地域では利用できないことがあります。）

言語環境設定

「設定」 > 「一般」 > 「言語環境」と選択し、以下を設定します：

- iPad で使用する言語
- 使用するキーボード
- 書式（日付、時刻、および電話番号）
- カレンダーの書式

iPad 上でユーザガイドを見る

「iPad ユーザガイド」は、iPad 上の「Safari」または無料の「iBooks」App で表示できます。

ユーザガイドを「Safari」で表示する: 「Safari」で、 をタップしてから、「iPad ユーザガイド」ブックマークをタップします。または、help.apple.com/ipad にアクセスします。

ユーザガイドのアイコンをホーム画面に追加する:  をタップしてから、「ホーム画面に追加」をタップします。

ユーザガイドを「iBooks」で表示する: 「iBooks」をインストールしていない場合は、App Store を開き、「iBooks」を検索してインストールします。「iBooks」を開き、「Store」をタップします。「iPad ユーザガイド」を検索してから、ユーザガイドを選択してダウンロードします。

「iBooks」について詳しくは、97 ページの第 24 章 [iBooks](#) を参照してください。

App を使用する

iPad に付属の App（および App Store からダウンロードした App）はすべてホーム画面に表示されています。

ホーム画面から起動する

App をタップすると開きます。



ホームボタンを押せば、いつでもホーム画面に戻ります。ほかの画面を見るには左または右にスワイプします。

マルチタスク

iPad ではたくさんの App を同時に実行できます。

実行中の App を表示する：ホームボタンをダブルクリックしてマルチタスク画面を表示します。左または右にスワイプすると、さらに App が表示されます。別の App に切り替えるには、その App をタップします。



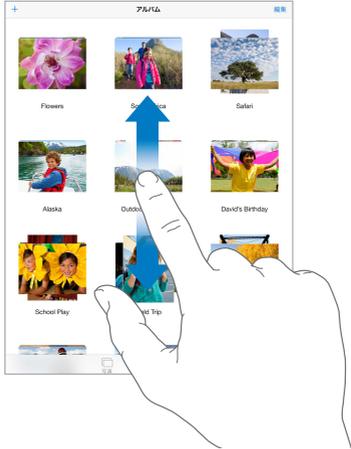
App を閉じるときは上にドラッグします。

App を閉じる：App が正しく機能しない場合は、強制終了できます。マルチタスク画面で App を上にドラッグします。その後、もう一度 App を開いてみてください。

App の数が多い場合には、Spotlight で App を探して開くこともできます。ホーム画面の中央を下に引くと、検索フィールドが表示されます。28 ページの[検索する](#)を参照してください。

画面の各部分を表示する

リストを上下にドラッグすると、リストのほかの部分を表示できます。スワイプするとすばやくスクロールします。画面をタッチすると停止します。一部のリストには索引があります。文字をタップすると、リスト内のその位置にジャンプできます。

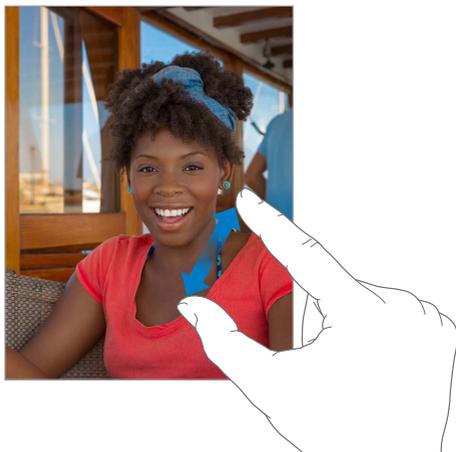


写真、地図、または Web ページを任意の方向にドラッグすると、ほかの部分を表示できます。

ページの一番上まですばやくジャンプするには、画面上部のステータスバーをタップします。

拡大／縮小する

写真、Web ページ、または地図をストレッチすると拡大されます。ピンチすると縮小します。「写真」では、ピンチし続けるとその写真が含まれているコレクションやアルバムが表示されます。



また、写真や Web ページをダブルタップすると拡大し、もう一度ダブルタップすると元に戻ります。「マップ」では、ダブルタップすると拡大し、2 本指で 1 回タップすると元に戻ります。

マルチタスク用ジェスチャ

iPad でマルチタスク用ジェスチャを使用すると、ホーム画面に戻ったり、マルチタスク画面を表示したり、別の App に切り替えたりできます。

ホーム画面に戻る：4 本または 5 本の指でピンチします。

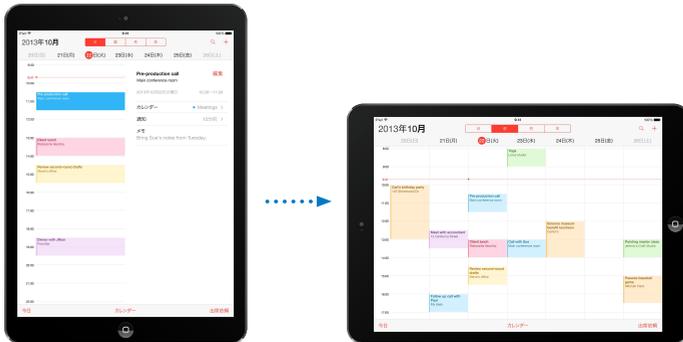
マルチタスク画面を表示する：4本または5本の指で上にさっと動かします。

Appを切り替える：4本または5本の指で左または右にさっと動かします。

マルチタスク用ジェスチャのオン/オフを切り替える：「設定」>「一般」>「マルチタスク用ジェスチャ」と選択します。

画面の向きを変更する

多くのAppでは、iPadを回転させると表示が変更されます。



画面の向きをロックする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、 をタップします。

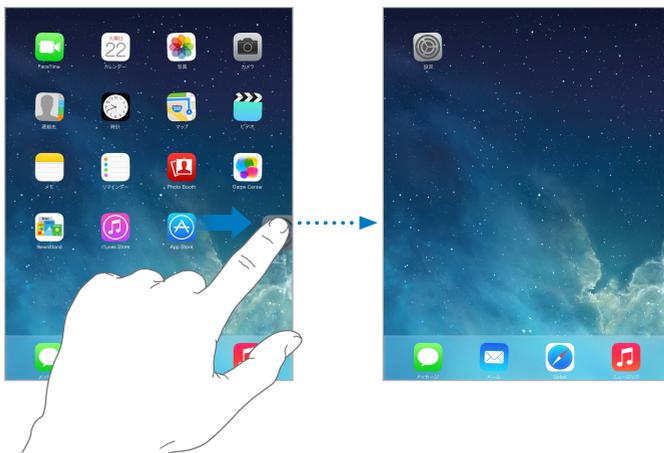
画面の向きがロックされると、ステータスバーに画面の向きのロックアイコン  が表示されます。

本体横のスイッチを、サウンド効果と通知音を消音にするのではなく画面の向きをロックするように設定することもできます。「設定」>「一般」>「本体横のスイッチの機能」と選択し、「画面の向きをロック」をタップします。

iPad をカスタマイズする

Appを並べ替える

Appを並べ替える：ホーム画面上でAppをタッチしたまま押さえて波打ち始めたら、ドラッグして動かします。Appを画面の端までドラッグして別のホーム画面に移動したり、画面下部のDockに移動することもできます。ホームボタンを押すと、並べ替え後の順序が保存されます。

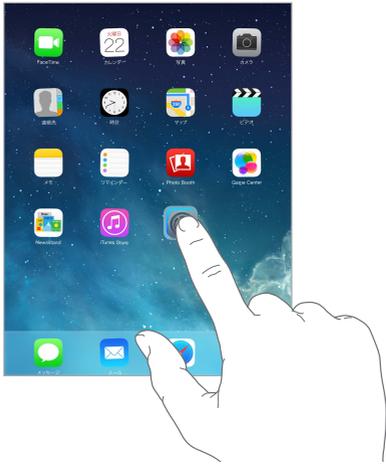


新しいホーム画面を作成する：Appを並べ替えるときに、一番右のホーム画面の右端までAppをドラッグします。Dockの上にある点が現在表示している画面を表しています。

iPadがコンピュータに接続されているときは、「iTunes」を使ってホーム画面をカスタマイズできます。「iTunes」で「iPad」を選択してから、「App」をクリックします。

最初からやり直す：「設定」 > 「一般」 > 「リセット」と選択してから、「ホーム画面のレイアウトをリセット」をタップすると、ホーム画面と App が元のレイアウトに戻ります。フォルダが削除され、元の壁紙に戻ります。

フォルダを使用して整理する



フォルダを作成する：App を並べ替えているときに、いずれかの App を別の App の上にドラッグします。フォルダ名を変更するには、その名前をタップします。App を追加するか削除するには、その App をドラッグします。完了したらホームボタンを押します。

複数のページの App を 1 つのフォルダに入れることができます。

フォルダを削除する：すべての App を外にドラッグします。フォルダは自動的に削除されます。

壁紙を変更する

「壁紙」設定では、イメージまたは写真をロック画面またはホーム画面の壁紙として設定できます。動的および静的イメージから選択できます。



壁紙を変更する：「設定」 > 「壁紙 / 明るさ」 > 「壁紙を選択」と選択します。

視差効果のオン／オフを切り替える：新しい壁紙のイメージを選択するときは、「視差効果」ボタンをタップします。壁紙をすでに設定している場合は、「壁紙 / 明るさ」設定に移動し、ロック画面またはホーム画面のイメージをタップして、「視差効果」ボタンを表示します。「視差効果」設定により、選択した壁紙が自動的に拡大／縮小されるかどうかが決まります。

参考：「アクセシビリティ」設定で「視差効果を減らす」がオンになっている場合、「視差効果」ボタンは表示されません。116 ページの[画面の視差効果を減らす](#)を参照してください。

画面の明るさを調整する

画面の明るさを調整する：「設定」>「壁紙 / 明るさ」と選択して、スライダをドラッグします。「明るさの自動調節」をオンにすると、iPad に内蔵の環境光センサーを使って、現在の光の状態に応じて画面の明るさが調整されます。



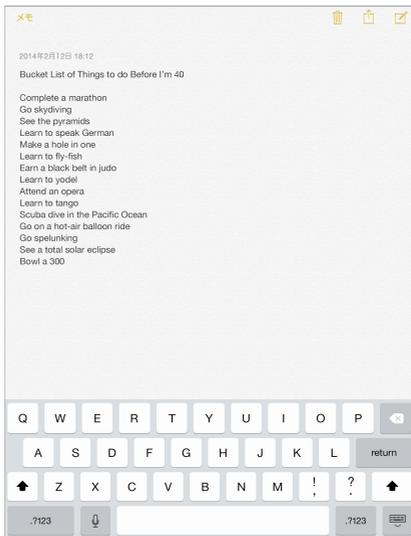
コントロールセンターでも画面の明るさを調整できます。

テキストを入力する

必要に応じて、オンスクリーンキーボードでテキストを入力できます。

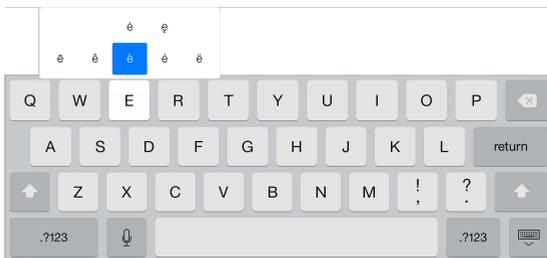
テキストを入力する

テキストフィールドをタップしてオンスクリーンキーボードを表示し、入力する文字をタップします。



Apple Wireless Keyboard を使って入力することもできます。26 ページの [Apple Wireless Keyboard を使用する](#) を参照してください。入力する代わりに音声入力を使用する場合は、27 ページの [音声入力](#) を参照してください。

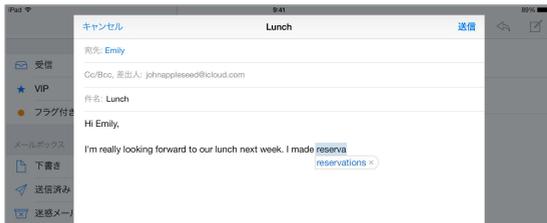
大文字を入力するには Shift キーをタップします。または、Shift キーをタッチして文字までスライドします。Caps Lock をオンにするには、Shift キーをダブルタップします。数字、句読点や記号を入力するには、数字キー .?123 または記号キー + * # をタップします。ピリオドと空白ですばやく文を終えるには、スペースバーをダブルタップします。



アクセント記号付きの文字またはその他の代替文字を入力する：キーをタッチして押さえたままにしてから、スライドしていずれかのオプションを選択します。

オンスクリーンキーボードを隠す：キーボードのキー  をタップします。

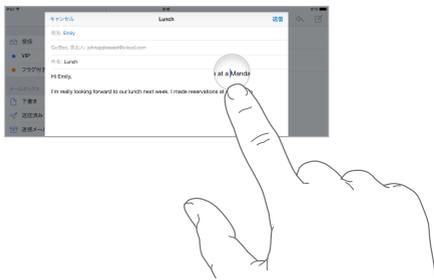
使用している App や言語によっては、スペルミスが自動的に訂正されたり、入力を予測してくれたりします。候補を受け入れるには、スペースまたは句読点を入力するか、Return キーをタップします。候補を拒否するには、「X」をタップします。同じ候補を数回拒否すると、その候補が表示されなくなります。赤い下線の付いた単語が表示された場合は、その単語をタップすると修正候補が表示されます。入力したい単語が表示されない場合は、その単語を入力し直します。



入力のオプションを設定する：「設定」 > 「一般」 > 「キーボード」と選択します。

テキストを編集する

テキストを修正する：テキストをタッチしたままにして拡大鏡を表示してから、挿入ポイントを目的の位置までドラッグします。



テキストを選択する：挿入ポイントをタップして、選択のオプションを表示します。または、単語をダブルタップして選択します。テキストの選択範囲を変更するには、グラブポイントをドラッグします。Web ページなどの読み出し専用書類では、単語をタッチしたまましばらく待つて選択します。

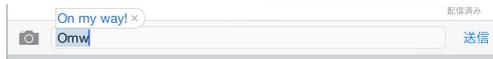


選択したテキストは、カット、コピー、またはペーストできます。一部の App では、太字、イタリック、または下線付きのテキストにしたり（「B」 / 「I」 / 「U」をタップ）、単語の定義を調べたり、代替語を提案してもらったりすることもできます。すべてのオプションを表示するには、必要に応じて ▶ をタップします。

最後の編集を取り消す：iPad をシェイクしてから、「取り消す」をタップします。

テキストの端を揃える：テキストを選択してから、左矢印または右矢印をタップします（タップできない場合もあります）。

よみを登録する



ユーザ辞書に単語を登録しておく、そのよみを入力した際に登録した単語が変換候補に表示されます。たとえば、「きららざか」とタイプすると「雲母坂」と入力できます。よみは「設定」>「一般」>「キーボード」で追加します。

よみを作成する：「設定」>「一般」>「キーボード」と選択し、「新規単語を追加」をタップします。

使用する単語や語句があり、修正されたくない場合：よみを作成しますが、「よみ」フィールドは空白のままにします。

iCloud を使ってほかのデバイスのユーザ辞書を最新の状態に保つ：「設定」>「iCloud」と選択して、「書類とデータ」をオンにします。

Apple Wireless Keyboard を使用する

Apple Wireless Keyboard（別売）を使用して iPad にテキストを入力することもできます。Apple Wireless Keyboard は Bluetooth で接続されるため、最初に iPad にペアリングする必要があります。

Apple Wireless Keyboard を iPad にペアリングする：キーボードの電源を入れ、「設定」>「Bluetooth」と選択し、Bluetooth をオンにします。「デバイス」リストにキーボードが表示されたら、それをタップします。

キーボードをペアリングすると、キーボードが iPad の通信圏内（最大約 10 メートル（33 フィート））にあるときはいつでも再接続されます。キーボードが接続されているときは、オンスクリーンキーボードは表示されません。

バッテリーを節約する：ワイヤレスキーボードを使用していないときは、Bluetooth をオフにして、キーボードの電源を切ってください。Bluetooth \times はコントロールセンターでオフにできます。キーボードの電源を切るには、緑色のライトが消えるまでオン/オフスイッチを押したままにします。

ワイヤレスキーボードのペアリングを解除する：「設定」>「Bluetooth」と選択し、キーボード名の横にある ⓘ をタップしてから、「このデバイスの登録を解除」をタップします。

32 ページの [Bluetooth デバイス](#) を参照してください。

キーボードを追加する／変更する

スペルチェックなどの入力機能のオン/オフを切り替えたり、別の言語で入力するためのキーボードを追加したり、オンスクリーンキーボードまたは Apple Wireless Keyboard の配列を変更したりできます。

入力機能を設定する：「設定」>「一般」>「キーボード」と選択します。

別の言語のキーボードを追加する：「設定」>「一般」>「キーボード」>「キーボード」>「新しいキーボードを追加」と選択します。

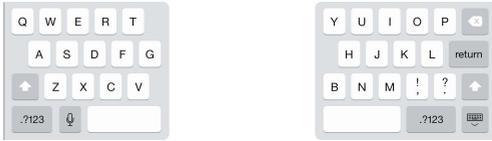
キーボードを切り替える：「設定」>「一般」>「言語環境」>「キーボード」で別の言語のキーボードを設定している場合は、Command キーとスペースバーを押してキーボードを切り替えることができます。

各国のキーボードについて詳しくは、124 ページの [各国のキーボードを使用する](#) を参照してください。

キーボード配列を変更する：「設定」>「一般」>「キーボード」>「キーボード」と選択し、キーボードを選択してから、配列を選択します。

キーボード配列

iPad では、画面下部か、固定解除されて画面の中央にある分割キーボードを使って入力することができます。



キーボードを調節する：  を押したままにしてから、以下を実行します：

- 分割キーボードを使用する：「分割」まで指をスライドさせてから放します。または、キーボードを真ん中で切り離します。
- キーボードを画面の中央に移動する：「固定解除」まで指をスライドさせてから放します。
- フルキーボードに戻す：「固定して分割解除」まで指をスライドさせてから放します。
- フルキーボードを画面下部に戻す：「固定」まで指をスライドさせてから放します。

分割キーボードのオン/オフを切り替える：「設定」 > 「一般」 > 「キーボード」 > 「キーボードを分割」と選択します。

音声入力

音声入力に対応している iPad では、タイピングの代わりに音声で入力ができます。Siri がオンになっていること（「設定」 > 「一般」 > 「Siri」）と、iPad がインターネットに接続されていることを確認してください。

参考：音声入力は、すべての言語または地域で利用できるわけではなく、機能が異なる場合もあります。また、モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。

テキストを音声入力する：iPad のキーボードで  をタップしてから、話します。完了したら、「完了」をタップします。



音声入力を開始するときにタップします。

テキストを追加する：再度  をタップして音声入力を続けます。テキストを挿入するには、最初にタップして挿入ポイントを置きます。音声入力で選択したテキストを置き換えることもできます。

句読点を追加する／テキストの書式を設定する：句読点または書式を読み上げます。たとえば、「松岡君点優勝おめでとうエクスクラメーションマーク」と言うと、「松岡君、優勝おめでとう！」になります。句読点および書式設定のコマンドには以下のものがあります：

- 鍵かっこ…鍵かっこ閉じ — 『「』 および 『”』』 を挿入する
- マル — 「。」 を挿入する
- 改行 — 改行を挿入する
- 点 — 「、」 を挿入する
- びっくりマーク — 「！」 を挿入する
- クエスチョンマーク — 「？」 を挿入する
- 中黒 — 「・」 を挿入する
- 改行 — 改行を挿入する
- スラッシュ — 「/」 を挿入する

- アットマーク – 「@」を挿入する
- ドット – 「.」を挿入する
- 円記号 – 「¥」を挿入する
- ニコニコマーク – 「☺」を挿入する
- ウィンク – 「;-)」を挿入する

検索する

多くの App には検索フィールドがあり、その App が知っていることを入力して検索することができます。Spotlight 検索では、すべての App を一度に検索できます。

iPad 内を検索する：いずれかのホーム画面の中央を下にドラッグすると、検索フィールドが表示されます。入力していくと結果が表示されます。キーボードを隠して結果をより多く表示するには、「検索」をタップします。リストの項目をタップすると、その項目が開きます。

Spotlight 検索を使用して App を検索し、開くこともできます。



どの App やコンテンツを検索するかを選択する：「設定」>「一般」>「Spotlight 検索」と選択します。検索の順序を変更することもできます。

コントロールセンター



コントロールセンターを使用すると、カメラ、AirDrop、AirPlay、タイマー、オーディオ再生コントロールなど、よく使う機能に瞬時にアクセスできます。画面の明るさを調整したり、画面の向きをロックしたり、ワイヤレスサービスのオン/オフを切り替えたり、AirDrop をオンにして AirDrop に対応している付近の iOS 7 デバイスと写真などの項目を交換したりできます。30 ページの [AirDrop、iCloud やその他の共有方法](#) を参照してください。

コントロールセンターを開く：いずれかの画面（ロック画面でもかまいません）の下端から上にスワイプします。

現在再生中のオーディオ App を開く：曲のタイトルをタップします。

コントロールセンターを閉じる：下にスワイプし、画面の上部をタップするか、ホームボタンを押します。

App 内またはロック画面でのコントロールセンターへのアクセスをオフにする: 「設定」 > 「コントロールセンター」と選択します。

通知と通知センター

通知

重要なイベントを知らせてくれる機能です。画面の上部にしばらく表示したり、ユーザが確認するまで画面の中央に表示し続けたりできます。

App によっては、ホーム画面のアイコン上にバッジが表示されるものがあります。新しいメールメッセージの数など、何個の新しい項目が待機中かを知ることができます。メッセージを送信できなかったなどの問題が発生したときには、バッジの上に感嘆符 (❗) が表示されます。フォルダ上の数字付きバッジは、中に入っているすべての App の総通知数を示します。



ロック画面にも通知を表示できます。

iPad がロックされているときに通知に応答する: 通知を左から右にスワイプします。

通知を消音にする: 「設定」 > 「おやすみモード」と選択します。

サウンドを設定する: 「設定」 > 「サウンド」と選択します。

通知センター

通知を 1 つの場所に集めておいて、都合のよいときに確認できます。すべての通知を確認したり、未確認の通知のみを確認したりできます。「今日」タブをタップすると、その日のイベントの概要が表示されます。たとえば、天気予報、予定、誕生日、株価のほか、明日の予定の概要を見ることができます。

通知センターを開く: 画面の上端から下にスワイプします。



通知オプションを設定する: 「設定」 > 「通知センター」と選択します。特定の App をタップして、その App の通知オプションを設定します。「編集」をタップして、App 通知を並べ替えることもできます。☰ をタッチしてから、新しい位置にドラッグしてください。

通知センターを閉じる: 上にスワイプするか、ホームボタンを押します。

サウンドと消音

FaceTime 通話、テキストメッセージ、メール、ツイート、Facebook の投稿、リマインダー、またはその他のイベントを受信したときに iPad で再生されるサウンドを変更したりオフにしたりできます。

サウンドのオプションを設定する：「設定」 > 「サウンド」と選択します。ここには、通知音と着信音や、着信音と通知音の音量などのオプションがあります。

FaceTime 通話の着信、通知、およびサウンドエフェクトを一時的に消音にしたい場合は、以下のセクションを参照してください。

おやすみモード

おやすみモードは、夕食に出かけているときや就寝時に iPad を簡単に消音にできる方法です。このモードにすると、FaceTime 通話の着信や通知があっても、音が鳴ったり画面が光ったりしません。

おやすみモードをオンにする：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、 をタップします。おやすみモードをオンにすると、ステータスバーに  が表示されます。

参考：おやすみモードをオンにしても、アラームの音は鳴ります。iPad を確実に消音にしたい場合は、電源をオフにしてください。

おやすみモードを設定する：「設定」 > 「おやすみモード」と選択します。

おやすみモードの時間帯を指定したり、「よく使う項目」または連絡先のグループからの FaceTime 通話を許可したり、緊急事態に備えてかけ直し FaceTime 通話の着信音を許可したりできます。iPad がロックされているときだけ消音にするか、ロック解除されているときも消音にするかを設定することもできます。

AirDrop、iCloud やその他の共有方法

多くの App では、「共有」または  をタップして、共有やその他のオプションを表示できます。オプションの種類はお使いの App によって異なります。



AirDrop を使用すると、写真、ビデオ、Web サイト、場所などの項目を、AirDrop に対応している付近の iOS 7 デバイスとワイヤレスで共有できます。AirDrop には iCloud アカウントが必要で、情報の転送には Wi-Fi や Bluetooth が使われます。相手が同じ Wi-Fi ネットワーク上、または約 10 メートル以内にいる必要があります。転送はセキュリティのために暗号化されます。

AirDrop を使って項目を共有する：「共有」または  をタップしてから、「AirDrop」をタップして付近の AirDrop ユーザの名前をタップします。AirDrop はコントロールセンターでも使用できます。画面の下端から上にスワイプするだけです。

ほかの人から AirDrop 項目を受信する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開きます。「AirDrop」をタップしてから、項目を「連絡先のみ」または「すべての人」のどちらから受信するかを選択します。届いたリクエストごとに、受け入れるか拒否するかを選択できます。

共有ストリームに写真やビデオを追加する：「iCloud」（「写真」App の共有オプション）をタップし、ストリームを選択して（または新しいストリームを作成して）、「投稿」をタップします。

Twitter、Facebook、Flickr、または Vimeo を使用する：「設定」で自分のアカウントにサインインします。Twitter、Facebook、Flickr、または Vimeo の共有ボタンをタップしたとき、まだサインインしていない場合は、該当する設定が表示されます。

参考：ツイートの作成中には、残り文字数が画面の右下に表示されます。添付ファイルによってツイートの 140 文字の一部が使用されます。

ファイルを転送する

iPad とコンピュータやほかの iOS デバイスとの間で、いくつかの方法でファイルを転送できます。iCloud に対応する App を複数のデバイスにインストールしている場合、iCloud を使用して自動的にデバイス間でその App の書類を最新の状態に保つことができます。16 ページの [iCloud](#) を参照してください。

「iTunes」を使ってファイルを転送する：付属のケーブルを使って、iPad をコンピュータに接続します。コンピュータ上の「iTunes」で「iPad」を選択してから、「App」をクリックします。「ファイル共有」セクションを使用して、iPad とコンピュータ間で書類を転送します。ファイル共有をサポートする App は、「App」リストで確認できます。ファイルを削除するには、「< App 名 >の書類」リストでファイルを選択して、Delete キーを押します。

iPad でメール添付ファイルとして受信したファイルも表示できます。

一部の App では、AirDrop を使ってコンテンツを共有できる場合があります。30 ページの [AirDrop、iCloud やその他の共有方法](#) を参照してください。

インターネット共有

iPad (Wi-Fi + Cellular モデル) では、インターネット共有を使用してインターネット接続を共有できます。コンピュータとの場合は、Wi-Fi、Bluetooth、または USB ケーブル経由でインターネット接続を共有できます。ほかの iOS デバイスの場合は、Wi-Fi を使用して接続を共有できます。インターネット共有が使えるのは、iPad がモバイルデータ通信ネットワーク経由でインターネットに接続されている場合だけです。

参考：この機能は、通信事業者によっては利用できないことがあります。追加料金が必要になる場合もあります。詳しくは、通信事業者にお問い合わせください。

インターネット接続を共有する：「設定」>「モバイルデータ通信」と選択し、「インターネット共有を設定」をタップして（表示されている場合）、通信事業者のサービスを設定します。

「インターネット共有」をオンにした後、ほかのデバイスを次の方法で接続できます：

- **Wi-Fi：**デバイスで、利用可能な Wi-Fi ネットワークのリストから iPad を選択します。
- **USB：**付属のケーブルを使ってコンピュータに iPad を接続します。コンピュータの「ネットワーク」環境設定で、iPad を選択して、ネットワーク設定を構成します。
- **Bluetooth：**iPad で、「設定」>「Bluetooth」と選択し、Bluetooth をオンにします。iPad をデバイスにペアリングして接続するには、コンピュータに付属のマニュアルを参照してください。

参考：デバイスが接続されると、iPad の画面の一番上に青色のバンドが表示されます。インターネット共有を使用している iOS デバイスのステータスバーには、インターネット共有のアイコン  が表示されます。

iPad の Wi-Fi パスワードを変更する：「設定」>「インターネット共有」>「Wi-Fi パスワード」と選択してから、8 文字以上のパスワードを入力します。

モバイルデータ通信ネットワークの使用状況を監視する：「設定」>「モバイルデータ通信」と選択します。133 ページの [モバイルデータ通信の設定](#) を参照してください。

AirPlay

AirPlay を使用すれば、iPad と同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている Apple TV や AirPlay 対応デバイスに音楽、写真、およびビデオをワイヤレスでストリーム再生できます。

AirPlay コントロールを表示する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、 をタップします。

コンテンツをストリーム再生する： をタップしてから、ストリーム再生したいデバイスを選択します。

iPad に戻る： をタップして、「iPad」を選択します。

iPad 画面をテレビにミラーリングする： をタップして Apple TV を選択してから、「ミラーリング」をタップします。AirPlay ミラーリングがオンのときは、青色のバーが iPad 画面の上部に表示されます。

Apple の適切なケーブルまたはアダプタを使用して、iPad をテレビやプロジェクタなどの外部ディスプレイに接続することもできます。http://support.apple.com/kb/HT4108?viewlocale=ja_JP を参照してください。

AirPrint

AirPrint を使って、「メール」、「写真」、「Safari」などの App から AirPrint 対応のプリンタにワイヤレスでプリントします。App Store で入手できる多くの App でも、AirPrint がサポートされています。

iPad とプリンタが同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている必要があります。AirPrint について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT4356?viewlocale=ja_JP を参照してください。

書類をプリントする： または  (使用している App によって異なります) をタップします。

プリントジョブの状況を確認する：ホームボタンをダブルクリックしてから、「プリント」をタップします。アイコン上のバッジは、キューに入っている書類の数を示します。

ジョブをキャンセルする：「プリント」でジョブを選択し、「プリントをキャンセル」をタップします。

Bluetooth デバイス

ステレオヘッドフォンや Apple Wireless Keyboard などの Bluetooth デバイスを iPad で使用できます。サポートされる Bluetooth プロファイルについては、support.apple.com/kb/HT3647?viewlocale=ja_JP を参照してください。

警告：聴覚の損傷や運転中の注意散漫を避けるための重要な情報については、127 ページの[安全性に関する重要な情報を参照してください](#)。

参考：iPad で使用するアクセサリによって、ワイヤレス通信のパフォーマンスが低下する場合があります。iPhone と iPod touch の一部のアクセサリは、iPad との完全な互換性を持たない場合があります。機内モードをオンにすると、iPad とアクセサリとの音波干渉が低減される場合があります。iPad および接続されているアクセサリの向きを変えたり移動したりすると、ワイヤレス通信のパフォーマンスが向上する場合があります。

Bluetooth をオンにする：「設定」 > 「Bluetooth」と選択します。

Bluetooth デバイスに接続する：「デバイス」リストでデバイスをタップし、画面に表示される指示に従って接続します。Bluetooth のペアリングについては、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。Apple Wireless Keyboard の使用方法については、26 ページの [Apple Wireless Keyboard を使用する](#) を参照してください。

iPad が Bluetooth デバイスの約 10 メートル以内にある必要があります。

オーディオ出力を iPad に戻す：デバイスの電源を切るかペアリングを解除してから、「設定」 > 「Bluetooth」で Bluetooth をオフにするか、AirPlay  を使ってオーディオ出力を iPad に切り替えます。32 ページの [AirPlay](#) を参照してください。Bluetooth デバイスが通信圏外に移動した場合にも、オーディオ出力は iPad に戻ります。

デバイスのペアリングを解除する:「設定」>「Bluetooth」と選択し、デバイスの横にある ⓘ をタップしてから、「このデバイスの登録を解除」をタップします。「デバイス」リストが表示されない場合は、Bluetooth がオンになっていることを確認してください。

機能制限

一部の App および購入したコンテンツに制限を設定できます。たとえば親の場合は、不適切な音楽がプレイリストに出現することを制限したり、特定の設定への変更を禁止したりできます。機能制限を使用して、特定の App が使用されたり、新しい App がインストールされたり、アカウントまたは音量制限が変更されたりすることを禁止できます。

機能制限をオンにする:「設定」>「一般」>「機能制限」と選択し、「機能制限を設定」をタップします。機能制限用のパスコードの指定を求められます。このパスコードは、設定を変更するときに必要になります。このパスコードには、iPad のロック解除用パスコードと異なるものを設定できます。

重要: 機能制限用のパスコードを忘れてしまった場合は、iPad ソフトウェアを復元する必要があります。133 ページの [iPad を復元する](#) を参照してください。

プライバシー

「プライバシー」設定では、位置情報サービス、連絡先、カレンダー、リマインダー、写真にアクセスする App やシステムサービスを表示および制御できます。

位置情報サービスを利用することで、「マップ」、「天気」、「カメラ」などの位置情報を利用する App で自分がどこにいるかを示すデータを収集して、それらを使用することができます。Wi-Fi をオンにしている場合は、その地域の Wi-Fi ネットワークから得られる情報を使用して現在のおおよその位置が判断されます。Apple が収集する位置データは、個人を識別できる形式では収集されません。位置情報サービスを使用している App のメニューバーには、📍 が表示されます。

「位置情報サービス」のオン/オフを切り替える:「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」と選択します。位置情報サービスは、一部またはすべての App およびサービスでオフにできます。「位置情報サービス」をオフにした場合は、次回 App またはサービスで位置情報サービスを使用しようとするときに、もう一度オンすることを求められます。

システムサービスの「位置情報サービス」をオフにする: 位置情報に基づく iAds などのシステムサービスでは、位置情報サービスが使用されます。各サービスの状態を表示したり、オン/オフを切り替えたり、自分の現在地がサービスに使用されているときにメニューバーに 📍 を表示するようにするには、「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」>「システムサービス」と選択します。

個人情報へのアクセスをオフにする:「設定」>「プライバシー」と選択します。以下の情報へのアクセスを要求したり、アクセスを許可されたりした App および機能を表示できます:

- 連絡先
- カレンダー
- リマインダー
- 写真
- Bluetooth 共有
- マイク
- Twitter
- Facebook

情報の個々のカテゴリに対する各 App のアクセスをオフにすることができます。他社製の各 App の利用規約とプライバシーポリシーを確認して、App が要求するデータがどのように使用されるのかを把握してください。

セキュリティ

セキュリティ機能は、ほかのユーザが iPad 上の情報にアクセスできないように保護する場合に役立ちます。

パスコードとデータ保護を使用する

セキュリティを向上させるため、iPad の電源を入れたりスリープ解除したりするたびに入力する必要のある、パスコードを設定できます。

パスコードを設定する：「設定」>「パスコード」と選択して、4桁のパスコードを設定します。

パスコードを設定すると、データ保護機能が有効になります。データ保護には、iPad に保存されたメールメッセージや添付ファイルを 256 ビット AES 暗号化を使用して暗号化するための鍵として、パスコードが使用されます。（ほかの App でもデータ保護が使用される場合があります。）

セキュリティを強化する：「簡単なパスコード」をオフにして長いパスコードを使用します。数字と文字を組み合わせたパスコードを入力するときは、キーボードを使用します。数字キーボードを使って iPad をロック解除したい場合は、数字だけを使用する長いパスコードを設定します。

iPad がロックされているときに各種機能へのアクセスを許可する：「設定」>「パスコード」と選択します。オプションの機能は次の通りです：

- Siri（有効になっている場合。38 ページの [Siri の設定](#) を参照してください）

iPad がロックされているときにコントロールセンターへのアクセスを許可する：「設定」>「コントロールセンター」と選択します。28 ページの [コントロールセンター](#) を参照してください。

パスコードの入力に 10 回失敗したらデータを消去する：「設定」>「パスコード」と選択してから、「データを消去」をタップします。パスコードの入力に 10 回失敗すると、すべての設定がリセットされ、データに対する暗号化鍵が削除されるためすべての情報とメディアが消去されます。

パスコードを忘れてしまった場合は、iPad ソフトウェアを復元する必要があります。133 ページの [iPad を復元する](#) を参照してください。

iCloud キーチェーン

iCloud キーチェーンを使用すると、「Safari」で設定した Web サイトのユーザ名とパスワードおよびクレジットカード情報が、iPad、その他の iOS デバイス、OS X Mavericks 搭載 Mac 間で同期されます。

iCloud キーチェーンは「Safari」のパスワードジェネレータおよび自動入力機能と連携します。新しいアカウントを設定するとき、推測されにくい固有のパスワードが「Safari」のパスワードジェネレータによって提案されます。自動入力を使用すると、iPad でユーザ名とパスワードの情報が自動的に入力されるため、簡単にログインできるようになります。49 ページの [フォームに入力する](#) を参照してください。

参考：一部の Web サイトは自動入力に対応していません。

iCloud キーチェーンは、承認したすべての iOS 7 デバイスおよび OS X Mavericks を実行する Mac 上で使用できます。iCloud キーチェーンは、保管中と送信中は 256 ビット AES 暗号化でセキュリティ保護されるため、Apple も読み取ることができません。

iCloud キーチェーンを設定する：「設定」>「iCloud」>「キーチェーン」と選択します。「iCloud キーチェーン」をオンにして、画面に表示される指示に従ってください。ほかのデバイスで iCloud キーチェーンを設定済みの場合は、それらのデバイスのいずれかから iCloud キーチェーンの使用を承認するか、iCloud セキュリティコードを使用する必要があります。

重要：iCloud セキュリティコードは、Apple には読み出せません。セキュリティコードを忘れてしまった場合は、iCloud キーチェーンの設定を始めからやり直す必要があります。

自動入力を設定する：「設定」>「Safari」>「パスワードと自動入力」と選択します。「ユーザ名とパスワード」および「クレジットカード」がオンになっていることを確認します（デフォルトではオンです）。クレジットカード情報を追加するには、「保存されたクレジットカード」をタップします。

クレジットカードのセキュリティコードは保存されません。これは手動で入力する必要があります。

対応しているサイトでユーザ名、パスワード、またはクレジットカード情報を自動的に入力するには、テキストフィールドをタップしてから、「自動入力」をタップします。

個人情報を保護するため、パスコードは iCloud キーチェーンと「自動入力」がオンになっているときに設定してください。

追跡型広告を制限する

追跡型広告を制限する／リセットする：「設定」>「プライバシー」>「広告」と選択します。App から iPad の広告識別子にアクセスできないようにする場合は、「追跡型広告を制限」をオンにします。詳細は、「詳しい情報」をタップしてください。

iPad を探す

「iPad を探す」では、別の iPad、iPhone、または iPod touch で無料の「iPhone を探す」App (App Store で入手できます) を使用したり、www.icloud.com/find にサインインした Mac または PC 上の Web ブラウザを使用したりして、自分の iPad を探し、保護することができます。「iPhone を探す」のアクティベーションロック機能を使えば、なくしてしまった iPad の無断使用や転売の防止に役立ちます。「iPad を探す」をオフにするときや、iPad を消去または再アクティベートするときに、Apple ID とパスワードの入力が必要になります。

「iPad を探す」をオンにする：「設定」>「iCloud」と選択します。

重要：これらの機能を使用するには、iPad を紛失する前に「iPad を探す」をオンにしておく必要があります。デバイスを見つけて保護するには、iPad がインターネットに接続可能である必要があります。

「iPhone を探す」を使用する：iOS デバイスで「iPhone を探す」App を開くか、コンピュータで www.icloud.com/find にアクセスします。サインインしてデバイスを選択してください。

- **サウンドを再生**：サウンドを 2 分間再生します。
- **紛失モード**：iPad を紛失した場合にただちにパスコードでロックし、iPad に連絡先の電話番号が表示されるメッセージを送信できます。iPad は現在地を追跡およびレポートするので、「iPhone を探す」App で iPad の位置を確認できます。
- **iPad を消去**：iPad 上のすべての情報とメディアを消去して、iPad を工場出荷時の設定に復元します。

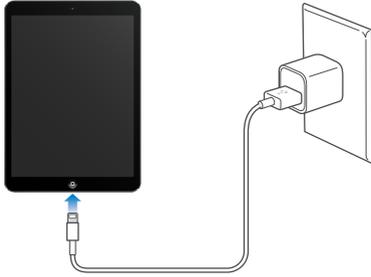
参考：iPad を売却または譲渡するときは、事前にすべての個人データを削除し、「iPad を探す」のアクティベーションロックをオフにして、iPad を完全に消去してください。「設定」>「一般」>「リセット」>「すべてのコンテンツと設定を消去」と選択します。135 ページの [iPad を売却または譲渡する場合](#) を参照してください。

バッテリーを充電する／監視する

iPad には、充電式のリチウムイオンバッテリーが内蔵されています。バッテリー寿命を最大限に延ばす方法など、バッテリーについて詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照してください。

警告：バッテリーおよび iPad の充電についての重要な安全情報については、127 ページの [安全性に関する重要な情報](#) を参照してください。

バッテリーを充電する: iPad のバッテリーを充電する最適な方法は、付属のケーブルと USB 電源アダプタを使って iPad を電源コンセントに接続することです。



iPad をお使いのコンピュータの USB 2.0 ポートに接続する場合、iPad の充電に時間がかかることがあります。お使いの Mac または PC から iPad を充電するのに十分な電力が供給されない場合は、ステータスバーに「充電していません」というメッセージが表示されます。

重要: iPad を電源がオフまたはスリープやスタンバイ状態になっているコンピュータ、USB ハブ、キーボードの USB ポートなどに接続した場合、iPad のバッテリーは充電されず、逆に消費される可能性があります。

ステータスバー右上のバッテリーアイコンに、現在のバッテリー残量または充電ステータスが表示されます。



バッテリー充電のパーセンテージを表示する:「設定」>「一般」>「使用状況」と選択し、「バッテリー残量 (%)」をオンにします。

重要: iPad のバッテリー残量が少なくなると、残量がほとんどなくなったバッテリーのイメージが表示されます。これは、iPad を使用できるようになるまでに 20 分以上充電する必要があることを示します。iPad の電池残量が極めて少なくなると、画面に何も表示されなくなり、約 2 分後に電池が少ないことを知らせる画像が表示されます。

充電式のバッテリーに充電できる回数は限られているため、その回数を超えた場合は、バッテリーを交換する必要があります。iPad のバッテリーはユーザ自身では交換できません。交換できるのは、正規サービスプロバイダのみです。www.apple.com/jp/batteries/replacements.html を参照してください。

iPad と旅行する

航空会社によっては、iPad を機内モードにしていれば iPad の電源を入れておくことが許可される場合があります。搭乗後のアナウンスで確認するか、乗務員にお尋ねください。機内モードでは Wi-Fi と Bluetooth はオフになるため、FaceTime 通話や、ワイヤレス通信が必要な機能は利用できません。音楽を聴いたり、ゲームをプレイしたり、ビデオを視聴したり、インターネットにアクセスしない App を使用したりできます。航空会社が許可している場合は、機内モードにしているときでも、Wi-Fi または Bluetooth をオンにできます。

機内モードをオンにする: 画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、 をタップします。機内モードのオン/オフは「設定」でも切り替えることができます。機内モードがオンのときは、 が画面上部のステータスバーに表示されます。

Wi-Fi と Bluetooth のオン/オフは、コントロールセンターでも切り替えることができます。28 ページの [コントロールセンター](#) を参照してください。

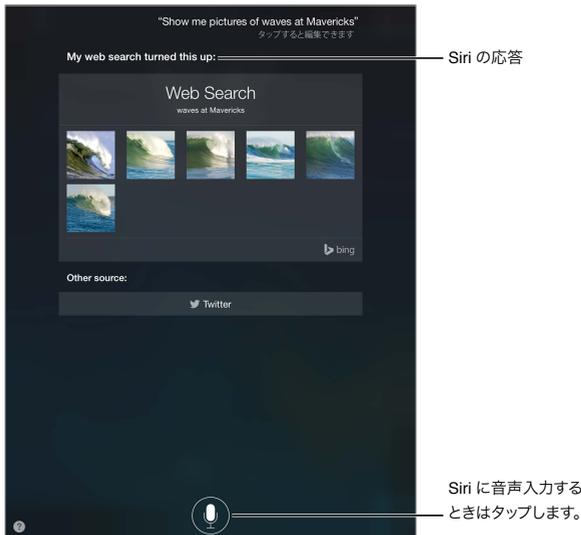
Siri を使用する

Siri のパワーが無償であなたのものになります。

Siri を呼び出す：Siri のピープ音が鳴るまでホームボタンを押さえたままにします。

参考：Siri を使用するには、iPad がインターネットに接続されている必要があります。14 ページの [Wi-Fi に接続する](#) を参照してください。また、モバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。

「3 分タイマーをセット」や「今夜上映される映画を探して」など、いろんなことを頼んでください。App を開いたり、Bluetooth、おやすみモード、アクセシビリティなどの機能のオン/オフを切り替えたりしてくれます。Siri は普通の言葉を理解するため、特別なコマンドやキーワードを覚える必要はありません。



ヒントが欲しい場合は、Siri に「何ができる」と尋ねるか、**?** をタップしてください。

Siri によって、有用な情報が画面に表示されることもよくあります。情報をタップすると、関連する App が開くか、詳細情報が表示されます。

Siri が聞き取るタイミングを手動で制御する：話しかけるのをやめると Siri は自動的に気付きます。代わりに、話しかけている間ホームボタンを押さえたままにし、話し終わったときに放す方法も利用できます。

Siri の声の性別を変更する：「設定」>「一般」>「Siri」と選択します（地域によっては利用できないことがあります）。

ヘッドセットを使って Siri に話しかける：ヘッドセットを接続し、センターボタンまたは通話ボタンを押したままにします。

Siri に自分の情報を知らせる

Siri に自分の情報を知らせると、「自宅までの道順を教えてください」のようなパーソナライズされたサービスを利用できます。

自分のことを Siri に知らせる:「連絡先」で自分の連絡先カードを入力してから、「設定」>「一般」>「Siri」>「自分の情報」と選択し、自分の連絡先カードをタップします。

自宅および勤務先の住所と、家族関係を含めてください。

参考:位置情報が追跡されたり、iPad の外部に保存されたりすることはありません。位置情報サービスを使用しない場合は、「設定」>「プライバシー」>「位置情報サービス」と選択してオフにします。その場合でも Siri を使用できますが、位置を知るのに必要なことを Siri ができなくなります。

訂正する

直前の指示を取り消す:「キャンセル」と言うか、Siri のアイコンをタップするか、ホームボタンを押します。

Siri が何かを正しく理解してくれない場合は、リクエストをタップして編集できます。

または、🔊 をもう一度タップしてリクエストをはっきりと伝えてください。たとえば、「京都です」と言います。わざわざ頼みたくなかったことを言わないでください。

Siri の設定

Siri のオプションを設定するには、「設定」>「一般」>「Siri」と選択します。次のオプションを設定できます：

- Siri のオン/オフ
- 言語
- 声の性別（地域によっては利用できないことがあります）
- 音声フィードバック
- 「自分の情報」カード

iPad がロックされているときに Siri にアクセスできないようにする:「設定」>「パスコード」と選択します。機能制限をオンにして Siri を無効にすることもできます。33 ページの[機能制限](#)を参照してください。

メッセージ

5



iMessage サービス

「メッセージ」App と内蔵の iMessage サービスを使用すれば、iOS 5 以降または OS X Mountain Lion 以降を使用しているほかのユーザに Wi-Fi 経由で無制限のテキストメッセージを送ることができます。メッセージには、写真、ビデオ、その他の情報を含めることができます。相手がメッセージを入力しているときはそのことがわかります。また、自分がメッセージを読んだことを相手に知らせることができます。iMessage は同じアカウントにログインしているすべての iOS デバイスに表示されるため、1 つのデバイスで会話を始めて、別のデバイスで続けることができます。セキュリティのため、iMessage は送信前に暗号化されます。

警告： 運転中の注意散漫を避けるための重要な情報については、127 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。

参考： iPhone または iPad ユーザとメッセージを交換する場合、そのユーザがモバイルデータ通信ネットワークを使用する場合は、自分と相手にモバイルデータ通信やその他の料金がかかることがあります。

メッセージを送受信する



テキスト会話を始める： をタップしてから、電話番号またはメールアドレスを入力するか、 をタップして連絡先を選択します。

参考：メッセージを送信できない場合は、通知  が表示されます。メッセージの再送信を試みるには、会話内で通知をタップします。

会話を再開する：「メッセージ」リストで会話をタップします。

キーボードを隠す：右下隅にある  をタップします。

絵文字を使用する：「設定」 > 「一般」 > 「キーボード」 > 「キーボード」 > 「新しいキーボードを追加」と選択してから、「絵文字」をタップするとそのキーボードが使用可能になります。そしてメッセージの入力中に  をタップすると、絵文字キーボードが表示されます。125 ページの [特殊な入力方式](#) を参照してください。

メッセージの送受信時刻を表示する：任意の吹き出しを左にドラッグします。

送信相手に FaceTime で電話をかける：画面の上部の「連絡先」をタップしてから、 をタップします。

相手の連絡先情報を表示する：画面の上部の「連絡先」をタップしてから、 をタップします。情報項目をタップして、FaceTime 通話をかけるなどの操作を実行します。

会話内の以前のメッセージを表示する：ステータスバーをタップして一番上までスクロールします。必要に応じて、「これより前のメッセージを読み込む」をタップします。

グループにメッセージを送信する： をタップしてから、複数の受信者を入力します。

望まないメッセージを拒否する：連絡先カードの「この発信者を着信拒否」をタップします。メッセージを表示しているときに相手の連絡先カードを表示するには、「連絡先」をタップして、 をタップします。「設定」 > 「FaceTime」 > 「着信拒否設定」で着信拒否を設定することもできます。着信を拒否した発信者からの FaceTime 通話、またはテキストメッセージは着信しなくなります。着信拒否について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5845?viewlocale=ja_JP を参照してください。

会話を管理する

会話は「メッセージ」リストに保存されます。青い点  は未開封のメッセージを表します。会話を表示または継続するには、会話をタップします。

「メッセージ」リストを表示する：右にスワイプします。

会話を転送する：会話を選択し、メッセージをタッチして押さえたまま「その他」をタップし、転送する部分を選択して、 をタップします。

メッセージを削除する：メッセージまたは添付ファイルをタッチして押さえたまま、「その他」をタップし、必要に応じて選択を追加してから、 をタップします。会話を削除せずに、すべてのテキストおよび添付ファイルを削除するには、「すべて削除」をタップします。

会話を削除する：「メッセージ」リストで、会話を右から左にスワイプしてから、「削除」をタップします。

会話を検索する：「メッセージ」リストで、画面の一番上をタップして検索フィールドを表示してから、検索するテキストを入力します。ホーム画面から会話を検索することもできます。28 ページの [検索する](#) を参照してください。

写真やビデオなどを共有する

写真、ビデオ、場所、連絡先情報、およびボイスメモを送信できます。添付ファイルのサイズ制限は、ご利用のサービスプロバイダによって決まります。iPad では、必要に応じて写真やビデオの添付ファイルを圧縮できます。

写真またはビデオを送信する： をタップします。iPad で既存の写真またはビデオを選択したり、新しく撮影したりできます。

フルサイズの写真またはビデオを表示する：写真またはビデオをタップします。会話内のほかの写真やビデオを表示するには、 をタップします。会話に戻るには、 をタップします。

別の App から項目を送信する：ほかの App で「共有」または  をタップしてから、「メッセージ」をタップします。

添付ファイルを共有する／保存する／プリントする：添付ファイルをタップしてから、 をタップします。

写真またはビデオをコピーする：添付ファイルをタッチして押したまま、「コピー」をタップします。

相手を連絡先に追加する：会話で「連絡先」をタップして、「新規連絡先を作成」をタップします。

連絡先情報を保存する：画面の上部の「連絡先」をタップし、 をタップしてから、「新規連絡先を作成」または「既存の連絡先に追加」をタップします。

「メッセージ」設定

「設定」 > 「メッセージ」と選択します。以下のことができます：

- iMessage のオン／オフを切り替える
- 相手にメッセージを開封したときに通知する
- 「メッセージ」で使用する電話番号、Apple ID、およびメールアドレスを指定する
- 件名欄を表示する
- 望まないメッセージを拒否する

メッセージの通知を管理する：29 ページの[通知センター](#)を参照してください。

新着テキストメッセージの通知音を設定する：30 ページの[サウンドと消音](#)を参照してください。

メール

6



メッセージを作成する

「メール」を使用すれば、外出中でも自分のメールアカウントにアクセスできます。



「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択して、プレビューの長さを変更します。

写真またはビデオを挿入する：挿入ポイントをタップして、「写真またはビデオを挿入」をタップします。25 ページの **テキストを編集する** も参照してください。

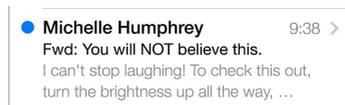


返信でテキストの一部を引用する：挿入ポイントをタップしてから、返信に含めたいテキストを選択します。↩ をタップしてから、「返信」をタップします。「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」>「引用のマークを増やす」で、引用テキストのインデントをオフにできます。

メッセージを別のアカウントから送信する：「差出人」をタップして、アカウントを選択します。

受信者を CC から BCC に変更する：受信者を入力した後に、それらを別のフィールドにドラッグしたり、順序を変更したりできます。

プレビューする



プレビューの表示を長くする：「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」 > 「プレビュー」と選択します。5 行まで表示できます。

受信メッセージの宛先を表示する：「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択して、「TO/CC ラベルを表示」をオンにします。ラベルに「To」ではなく「CC」と表示されている場合は、コピーを受信したということです。自分宛のメッセージがすべてまとめて表示される「To または CC」メールボックスを使用することもできます。このメールボックスを表示するには、「メールボックス」リストを表示した状態で「編集」をタップします。

後でメッセージを完成させる



送信せずに保存する：メッセージを途中で作成していて、後で完成させたい場合は、「キャンセル」をタップしてから、「下書きを保存」をタップします。

保存した下書きを完成させる：「新規作成」をタッチして押さえたままにします。リストから下書きを選択してから、完成させて送信するか、再度下書きとして保存してください。

すべてのアカウントの下書きメッセージを表示する：「メールボックス」リストを表示しているときに、「編集」をタップし、「メールボックスを追加」をタップしてから、「すべての下書き」メールボックスをオンにします。

下書きを削除する：「以前の下書き」リストで、下書きを左にスワイプしてから、「削除」をタップします。

重要なメッセージを表示する



重要なメッセージを集める：大切な人を「VIP」リストに追加すると、その人からのメッセージがすべて「VIP」メールボックスに表示されます。メッセージの送信者名をタップしてから、「VIP に追加」をタップします。「VIP」メールボックスを表示するには、「メールボックス」リストを表示した状態で「編集」をタップします。

重要なメッセージの通知を受ける：「通知センター」では、よく使うメールボックスのメッセージまたは VIP からのメッセージを受信したときに通知を受けることができます。「設定」 > 「通知センター」 > 「メール」と選択します。

後で見つけやすいようにメッセージにフラグを付ける：メッセージを読んでいるときに  をタップします。「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」>「フラグのスタイル」で、フラグ付きメッセージマークの外観を変更できます。「フラグ付き」スマートメールボックスを表示するには、「メールボックス」リストを表示した状態で「編集」をタップして、「フラグ付き」をタップします。

メッセージを検索する：メッセージリストの一番上までスクロールするかそこをタップすると、検索フィールドが表示されます。検索を実行すると、アドレスフィールド、件名、およびメッセージの本文が検索されます。複数のアカウントを一度に検索するには、「すべての送信済み」などのスマートメールボックスから検索します。

期間で検索する：メッセージリストの一番上までスクロールするかそこをタップして検索フィールドを表示し、検索テキストを入力します。「会議」という単語を含む 2 月のすべてのメッセージを検索する場合は、「2 月 会議」と入力します。

メッセージの状態で検索する：「VIP」リストに入っている送信者からのフラグ付きの未読メッセージをすべて検索するには、「フラグ 未開封 vip」と入力します。「添付ファイル」など、その他のメッセージ属性で検索することもできます。

迷惑メールを排除する：メッセージを読んでいるときに  をタップし、「“迷惑メール” に移動」をタップして「迷惑メール」フォルダに移動します。誤ってメッセージを移動した場合は、直後に iPad をシェイクすると取り消すことができます。

よく使うメールボックスにする：よく使うメールボックスは「メールボックス」リストの一番上に表示されます。よく使うメールボックスを追加するには、「メールボックス」リストを表示して、「編集」をタップします。「メールボックスを追加」をタップしてから、追加するメールボックスを選択します。よく使うメールボックスにすると、メールを受信したときにプッシュ通知も行われます。

添付ファイル

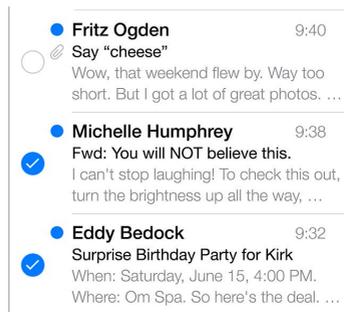


写真やビデオを「カメラロール」に保存する：写真またはビデオをタッチして押さえたままにして、メニューが表示されたら「画像を保存」をタップします。

添付ファイルを別の App で使用する：添付ファイルをタッチして押さえたままにして、メニューが表示されたら、添付ファイルを開く App をタップします。

添付ファイルのあるメッセージを表示する：「添付ファイル」メールボックスに、すべてのアカウントの添付ファイル付きメッセージが表示されます。追加するには、「メールボックス」リストを表示して、「編集」をタップします。

複数のメッセージを操作する



複数のメッセージを削除する／移動する／マークを付ける：メッセージのリストを表示しているときに、「編集」をタップします。いくつかのメッセージを選択してから、操作を選択します。誤って操作した場合は、すぐに iPad をシェイクすると取り消されます。

メールボックスを使ってメールを整理する：メールボックスリストで「編集」をタップして、新しいメールボックスを作成したり、名前を変更したり、削除したりします。(一部の標準メールボックスは変更できません。)
「未開封」など、すべてのアカウントのメッセージが表示されるスマートメールボックスもいくつかあります。使用したいメールボックスをタップします。

削除したメッセージを回復する：アカウントの「ゴミ箱」メールボックス内にあるメッセージを開き、 をタップして、メッセージを「ゴミ箱」から出します。削除した直後であれば、iPad をシェイクすると取り消されます。すべてのアカウントの削除したメッセージを表示するには、「ゴミ箱」スマートメールボックスを追加します。追加するには、メールボックスリストの「編集」をタップして、リストからメールボックスを選択します。

削除せずにアーカイブする：メッセージを削除せずにアーカイブしておけば、必要なときに取り出すことができます。「設定」>「メール／連絡先／カレンダー」>「アカウント名」>「アカウント」>「詳細」で、「アーカイブメールボックス」を選択します。メッセージをアーカイブせずに削除するには、 をタッチして押さえたままにしてから、「削除」をタップします。

メッセージを開かずに操作する：メッセージを左にスワイプしてから、「ゴミ箱」または「アーカイブ」をタップします。または、「その他」をタップして、移動したり、転送したり、返信したり、フラグを付けたり、開封済みにしたり、「迷惑メール」フォルダに移動したりします。

ゴミを捨てる：削除済みのメッセージを「ゴミ箱」メールボックスに残す期間を設定できます。「設定」>「メール／連絡先／カレンダー」>「アカウント名」>「アカウント」>「詳細」と選択します。

アドレスを表示する／保存する

メッセージの受信者を確認する：メッセージを表示しているときに、「宛先」フィールドの「その他」をタップします。

相手を「連絡先」に追加する／VIP にする：相手の名前またはメールアドレスをタップします。

メッセージをプリントする

メッセージをプリントする： をタップしてから、「プリント」をタップします。

添付ファイルまたは写真をプリントする：タップして表示してから、 をタップして「プリント」を選択します。

32 ページの [AirPrint](#) を参照してください。

「メール」の設定

「設定」>「メール／連絡先／カレンダー」と選択します。以下のことができます：

- アカウントごとに異なるメール署名を作成する
- メールアカウントを追加する
- すべての送信メッセージで自分を Bcc にする
- 「スレッドにまとめる」をオンにして、関連するメッセージをまとめる
- メッセージを削除する場合の確認をオフにする
- バッテリーを節約するために、新着メッセージのプッシュ配信をオフにする
- アカウントを一時的にオフにする

Safari

7



Safari の概要

iPad で Web をブラウズするには、「Safari」を使用します。リーディングリストで Web ページを収集して、後で読むことができます。ページアイコンをホーム画面に追加して、すばやくアクセスできます。iCloud を使って、ほかのデバイスで開いているページを表示したり、ほかのデバイス上でブックマークとリーディングリストを最新の状態に保つことができます。



Web を検索する



Web を検索する：ページの上にあるスマート検索フィールドに、URL または検索語句を入力します。その後、検索候補をタップするか、検索語句をすべて入力してキーボードの「Go」をタップします。検索語句の候補を表示したくない場合は、「設定」>「Safari」>「スマート検索フィールド」と選択して「検索エンジンの候補」をオフにします。

お気に入りをリストの先頭にする：「設定」>「Safari」>「お気に入り」で選択します。

ページ内を検索する：検索用語候補リストの下部までスクロールし、「このページ “<件数>”」の下のエントリーをタップします。ページ内の次の出現個所を表示するには、左下にある「>」をタップします。ページ内で別の語句を検索するには、ページの下部にあるフィールドに語句を入力します。ブラウズを続けるには、「完了」をタップします。

検索ツールを選択する：「設定」>「Safari」>「検索エンジン」と選択します。

Web をブラウズする



リンクを開く前に確認する：リンクを開く前にその URL を確認するには、リンクをタッチして押さえたままにします。

リンクを新しいタブで開く：リンクをタッチして押さえたままにしてから、「新規タブで開く」をタップします。新しいタブを開くと同時にそのタブに切り替えたい場合は、「設定」>「Safari」と選択して、「新規タブをバックグラウンドで開く」をオフにします。

タブを切り替える：ページ上部のタブをタップします。

タブを閉じる：タブの「×」をタップします。

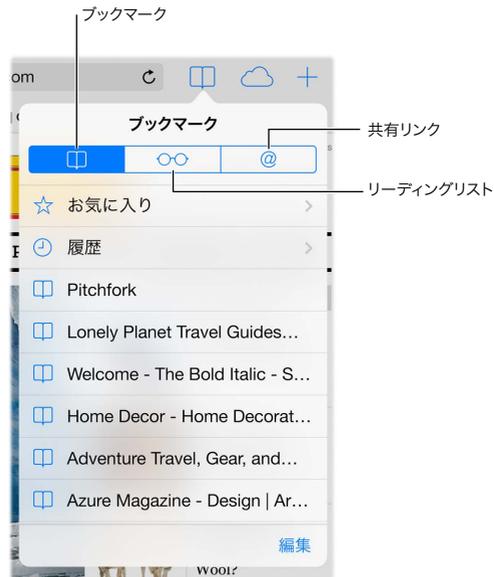
中断した位置に戻る：ほかのデバイスで開いていたタブのリストを表示するには、「☰」をタップします。リストに何も表示されない場合は、「設定」>「 iCloud」で「Safari」がオンになっていることを確認してください。

一番上に戻る：画面の上端をタップすると、長いページでも一番上にすばやく戻れます。

表示の幅を広げる：iPad を横向きに回転させます。

最新のページを表示する：検索フィールドでアドレスの横にある  をタップすると、ページがアップデートされます。

ブックマークを保持する



現在のページをブックマークする： をタップしてから、「ブックマーク」をタップします。ページを再表示するには、 をタップしてから、ブックマークをタップします。

ブックマークを整理する：ブックマークのフォルダを作成するには、 をタップしてから「編集」をタップします。

検索フィールドをタップしたときに表示されるお気に入りをを選択する：「設定」>「Safari」>「お気に入り」と選択します。

Mac 上のブックマークバー：Mac の「Safari」ブックマークバーの項目を iPad の「お気に入り」に表示したい場合は、「設定」>「iCloud」で「Safari」をオンにします。

ホーム画面に現在のページのアイコンを保存する： をタップしてから、「ホーム画面に追加」をタップします。このアイコンは、作成したデバイスにのみ表示されます。

見つけたページを共有する

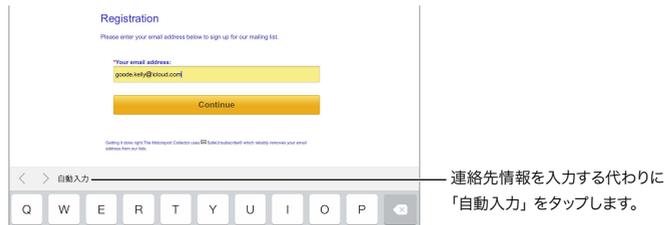


ニュースを広める：📌 をタップします。

友達のツイートを見る：フォローしている友達やその他のユーザがツイートしたリンクを見るには、「設定」 > 「Twitter」と選択してサインインしてから、📌 をタップし、@ の下で確認します。

フォームに入力する

Web サイトにログインしたり、サービスにサインアップしたり、購入したりするときに、オンスクリーンキーボードを使って Web フォームに入力するか、または「自動入力」を使って自動的に入力するかを選択できます。



ログインの手間を省く：そのサイトのパスワードを保存したいかどうかを確認されたら、「はい」をタップしてください。次にアクセスするときには、ユーザ名とパスワードが自動的に入力されます。

フォームに入力する：フィールドをタップすると、オンスクリーンキーボードが表示されます。キーボードの上の < または > をタップすると、フィールド間を移動します。

自動的に入力する：「設定」 > 「Safari」 > 「パスワードと自動入力」と選択して、「連絡先の情報を使用」をオンにします。それから、フォームに入力しているときに、オンスクリーンキーボードの上の「自動入力」をタップします。一部の Web サイトは自動入力に対応していません。

クレジットカード情報を入力する：「設定」 > 「Safari」 > 「パスワードと自動入力」と選択し、クレジットカード情報を保存してから（または、買い物をするときに「Safari」からの提案を受け入れて保存してから）、クレジットカード・フィールドでオンスクリーンキーボード上の「カード情報を自動入力」ボタンを探してください。カードのセキュリティコードは保存されないため、自分で入力してください。iPad 用のパスコードを使用しない場合は、始めることをお勧めします。34 ページの [パスコードとデータ保護を使用する](#) を参照してください。

フォームを送信する：「Go」、「検索」、または Web ページ上のリンクをタップしてください。

リーダーで邪魔な広告などを消去する

Safari のリーダーを使用すると、ページの主なコンテンツに集中できます。



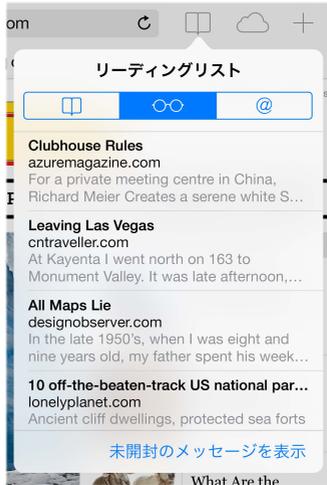
コンテンツに集中する：アドレスフィールドの左端にある ☰ をタップします。このアイコンが表示されない場合、表示しているページではリーダーを使用できません。

重要な部分のみを共有する：記事のテキストとそのリンクのみを共有するには、リーダーでページを表示しているときに 📌 をタップします。

完全なページに戻る：アドレスフィールドのリーダーアイコンを再度タップします。

後で読むためにリーディングリストを保存する

興味のあるページをリーディングリストに保存しておいて、後でじっくり読むことができます。リーディングリスト内のページは、インターネットに接続していなくても読めます。



現在のページをリーディングリストに追加する：📌 をタップしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。

リンクされたページを開かずに追加する：リンクをタッチしたままにしてから、「リーディングリストに追加」をタップします。

リーディングリストを表示する：📌 をタップしてから、🔍 をタップします。

リーディングリストから項目を削除する：リーディングリスト内の項目を左にスワイプします。

リーディングリストの項目のダウンロードにモバイルデータ通信を使用したくない場合：「設定」>「Safari」>「モバイルデータ通信」をオフにします。

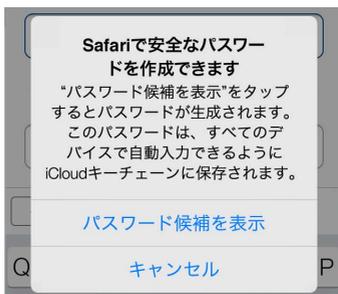
プライバシーとセキュリティ

ブラウズの内容を人に知られないようにして、悪意ある Web サイトから自分を守るように「Safari」の設定を調整できます。

ブラウズを追跡されないようにする：「設定」>「Safari」>「追跡しない」をオンにします。アクセスする Web サイトにブラウズを追跡しないように求めますが、Web サイトは要求に応じないことを選択できるので注意してください。

Cookie を管理する：「設定」>「Safari」>「Cookie をブロック」と選択します。すでに iPad 上にある Cookie を削除するには、「設定」>「Safari」>「Cookie とデータを消去」と選択します。

安全なパスワードを自動的に作成して保存する：新しいアカウントを設定するとき、パスワードフィールドをタップすると、自動的にパスワードを作成することを勧められます。



ブラウズ履歴とデータを iPad から消去する:「設定」>「Safari」>「履歴を消去」、および「設定」>「Safari」>「Cookie とデータを消去」と選択します。

履歴を作成せずにサイトにアクセスする:開いているページまたはブックマークを表示しているときに、「プライベート」をタップします。アクセスするサイトが iPad の履歴に追加されなくなります。

疑わしい Web サイトを警戒する:「設定」>「Safari」>「詐欺 Web サイトの警告」をオンにします。

Safari の設定

「設定」>「Safari」と選択します。以下のことができます：

- 検索エンジンを選択する
- 自動入力の情報を入力する
- 検索時にどのお気に入りが表示されるかを選択する
- 新しいタブをバックグラウンドで開くように設定する
- ページの上部に「お気に入り」を表示する
- ポップアップをブロックする
- プライバシーとセキュリティを強化する
- 履歴、Cookie、およびデータを消去する



iTunes Radio

「注目のステーション」は、さまざまなジャンルの新しい音楽を聴いてみたり楽しんだりするのに最適な方法です。自分で選んだアーティスト、曲、またはジャンルに基づいて、独自のカスタムステーションを作成することもできます。56 ページの [iTunes Match](#) を参照してください。

警告: 聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、127 ページの [安全性に関する重要な情報](#) を参照してください。

参考: iTunes Radio は、地域によっては利用できないことがあります。iTunes Radio について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5848?viewlocale=ja_JP を参照してください。



ステーションを選択して曲を再生すると、「再生中」画面にアルバムアートと再生コントロールが表示されます。①をタップすると、新しいステーションを作成したり、ステーションを微調整したり、共有したりできます。30 ページの [AirDrop、iCloud やその他の共有方法](#) を参照してください。

アーティスト、ジャンル、または曲に基づいてステーションを作成する: 「iTunes Radio」画面で「新規」をタップします。または、ライブラリ内の音楽をブラウズまたは再生中に「作成」をタップします。

ステーションを編集する: 「編集」をタップします。ほかのアーティスト、曲、またはジャンルを含めたり除外したり、ステーションを削除したりできます。

今後の曲の選択に影響を与える：★をタップしてから、「これと似た曲を再生」または「この曲は今後再生しない」をタップします。再生中の曲を iTunes ウィッシュリストに追加することもできます。

次の曲に移動する：▶▶をタップします。1 時間あたり一定の曲数をスキップできます。

再生済みの曲を確認する、またはウィッシュリストを表示する：「履歴」をタップしてから、「再生済み」または「ウィッシュリスト」をタップします。曲を購入してライブラリに追加できます。曲をタップするとプレビューが再生されます。

パーソナルライブラリ用に曲を購入する：価格ボタンをタップします。

作成したステーションを共有する：ステーションの再生中に、(i) をタップしてから、「ステーションを共有」をタップします。

iTunes Radio を広告なしで聴く：iTunes Match に登録して、オンにします。56 ページの [iTunes Match](#) を参照してください。

音楽を入手する

音楽やその他のオーディオコンテンツを iPad に取り込む：

- **iTunes Store から購入してダウンロードする：**「ミュージック」で、「Store」をタップします。91 ページの第 22 章 [iTunes Store](#) を参照してください。
- **iTunes in the Cloud：**iTunes Store にサインインしている場合は、以前に購入したすべてのものが自動的に「ミュージック」に表示されます。16 ページの [iCloud](#) を参照してください。
- **コンピュータ上の「iTunes」とコンテンツを同期する：**18 ページの「[iTunes](#)」と同期する を参照してください。
- **iTunes Match を使用して iCloud にミュージックライブラリを保存する：**56 ページの [iTunes Match](#) を参照してください。

ブラウズする／再生する

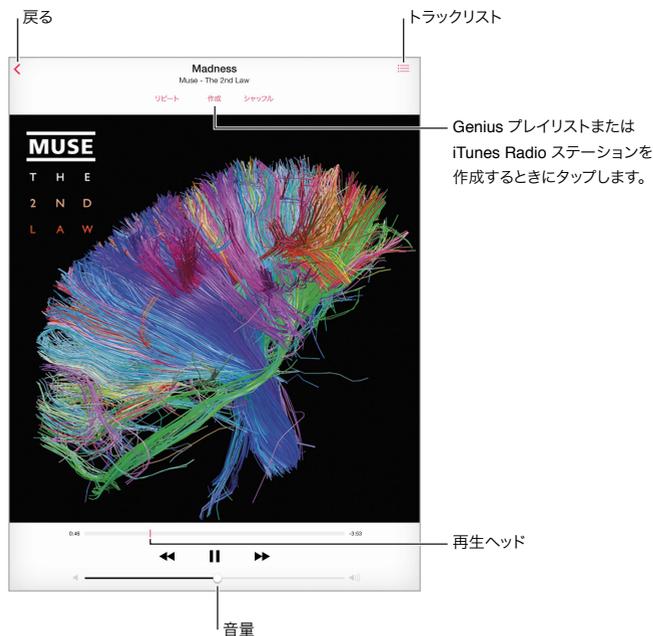
プレイリスト、アーティスト、曲、その他のカテゴリで音楽をブラウズする：右下隅に「その他」が表示されている場合は、それをタップして追加のブラウズオプションを表示します。曲をタップすると再生されます。



本体内蔵スピーカー、ヘッドセットジャックに接続したヘッドフォン、または iPad にペアリングした Bluetooth ワイヤレス・ステレオ・ヘッドフォンでオーディオを聴くことができます。ヘッドフォンが接続またはペアリングされている場合、内蔵スピーカーから音は出ません。

ブラウズボタンを並べ替える：「その他」をタップし（このボタンが表示されている場合）、「編集」をタップして、置き換えたいボタンの上にボタンをドラッグします。

「再生中」画面には再生コントロールがあり、再生中の曲が表示されます。



曲の中の好きな場所に移動する：再生ヘッドをドラッグします。画面の下方向に指をスライドさせると、スクラブの速度が遅くなります。

シャッフルする：「再生中」画面で「シャッフル」をタップすると、曲がランダムに再生されます。

現在の曲が入っているアルバムのすべてのトラックを見る：☰ をタップします。トラックを再生するには、タップします。



音楽を検索する：ブラウズ中にステータスバーをタップして画面の一番上に検索フィールドを表示してから、検索するテキストを入力します。ホーム画面からオーディオコンテンツを検索することもできます。28 ページの[検索する](#)を参照してください。

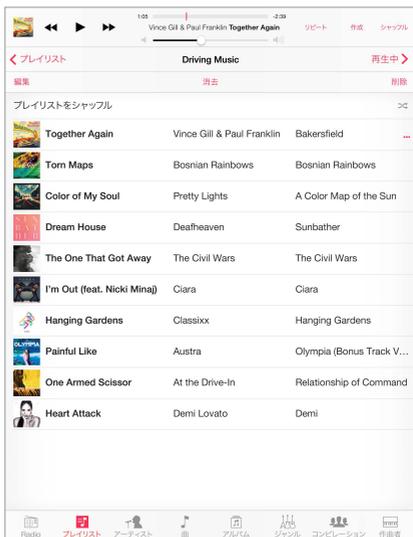
「iTunes」でスマートプレイリスト用の曲にレートをつける：画面をタップしてレートを示す点を表示してから、点をタップしてレートを割り当てます。

ロック画面から、または別の App の使用中に、オーディオコントロールを表示する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開きます。28 ページの[コントロールセンター](#)を参照してください。

AirPlay スピーカーまたは Apple TV で音楽を再生する：コントロールセンターを開いて、 をタップします。32 ページの[AirPlay](#)を参照してください。

プレイリスト

プレイリストを作成して音楽を整理する：「プレイリスト」を表示し、リストの上部にある「新規プレイリスト」をタップしてから、タイトルを入力します。＋をタップして曲やビデオを追加します。



プレイリストを編集する：プレイリストを選択して、「編集」をタップします。

- 曲を追加する：＋をタップします。
- 曲を削除する：⊖をタップしてから、「削除」をタップします。プレイリストから曲を削除しても、iPad からその曲が削除されるわけではありません。
- 曲の順序を変更する：☰をドラッグします。

新しいおよび変更されたプレイリストは、次回 iPad をコンピュータと同期するときに、または iTunes Match に登録している場合は iCloud 経由で、iTunes ライブラリにコピーされます。

iPad で作成したプレイリストを消去する／削除する：プレイリストを選択してから、「消去」または「削除」をタップします。

iPad から曲を削除する：「曲」をタップし、曲をスワイプしてから、「削除」をタップします。曲が iPad から削除されますが、Mac または PC 上の iTunes ライブラリ、または iCloud からは削除されません。

Genius — 好みのコレクションを自動的に作成する

Genius プレイリストは、ライブラリから選んだ同じテイストの曲のコレクションです。Genius は無料のサービスですが、Apple ID が必要です。

Genius Mix は、同じ種類の音楽で揃えた曲のコレクションです。ミックスを聴くたびに、ライブラリから曲を選んで作り直されます。

Genius を使用する：コンピュータ上の「iTunes」で Genius をオンにしてから、iPad を「iTunes」と同期します。Genius Mix は、手動で音楽を管理する場合以外は、自動的に同期されます。Genius プレイリストを同期することもできます。

Genius Mix をブラウズして再生する：「Genius」をタップ（「Genius」が表示されていない場合は、「その他」を最初にタップ）します。ほかのミックスを表示するには、スワイプします。ミックスを再生するには、▶をタップします。

Genius プレイリストを作成する：「プレイリスト」を表示し、「Genius プレイリスト」をタップしてから、曲を選びます。または、「再生中」画面で「作成」をタップしてから、「Genius プレイリスト」をタップします。

- 別の曲を使ってプレイリストを置き換える：「新規」をタップして、曲を選択します。

- **プレイリストを更新する**：「更新」をタップします。
- **プレイリストを保存する**：「保存」をタップします。プレイリストには、選択した曲のタイトルと  マーク付きで保存されます。

iPad 上に作成した Genius プレイリストは、「iTunes」と同期するときにコンピュータにコピーされます。

参考：Genius プレイリストが「iTunes」に同期されると、iPad からは直接削除できなくなります。プレイリスト名を編集したり、同期を停止したり、プレイリストを削除したりするときは、「iTunes」を使用します。

保存済みの Genius プレイリストを削除する：Genius プレイリストをタップして「削除」をタップします。

Siri

Siri (iPad 第 3 世代以降) を使用して、音楽再生を制御できます。37 ページの [Siri を使用する](#) を参照してください。

Siri を使って音楽を再生する：ホームボタンを押したままにします。

- **音楽を再生する／一時停止する**：「再生」または「音楽を再生」と言います。一時停止するときは、「一時停止」、「音楽を一時停止」、または「停止」と言います。「次の曲」または「前の曲」と言うこともできます。
- **アルバム、アーティスト、またはプレイリストを再生する**：「アルバム」、「アーティスト」、または「プレイリスト」名を「再生」と言います。
- **現在のプレイリストをシャッフルする**：「シャッフル」と言います。
- **現在の曲の詳細を検索する**：「この曲名は?」、「だれの曲?」、または「歌っているのはだれ?」と言います。
- **Genius を使用して似ている曲を再生する**：「Genius」、または「同じような曲を再生」と言います。

iTunes Match

iTunes Match では、自分のミュージックライブラリが iCloud に保存されるので (CD から読み込んだ曲も含まれます)、コレクションを iPad やその他の iOS デバイスおよびコンピュータで再生できます。iTunes Radio を広告なしで聴くこともできます (52 ページの [iTunes Radio](#) を参照)。iTunes Match は、登録を必要とする有料のサービスです。

参考：iTunes Match は、地域によっては利用できないことがあります。

http://support.apple.com/kb/HT5085?viewlocale=ja_JP を参照してください。

コンピュータ上の「iTunes」で iTunes Match に登録する：「Store」>「iTunes Match をオン」と選択してから、「登録」ボタンをクリックします。

登録すると、「iTunes」によって音楽、プレイリスト、および Genius Mix が iCloud に追加されます。詳しくは、www.apple.com/itunes/itunes-match を参照してください。

iTunes Match をオンにする：「設定」>「ミュージック」と選択します。iTunes Match をオンにすると、iPad から同期された音楽が削除されます。

曲は再生すると iPad にダウンロードされます。手動で曲やアルバムをダウンロードすることもできます — ブラウズ中に  をタップしてください。

参考：iTunes Match がオンになっている場合、空き領域が不足すると、ダウンロードされた音楽は、最も古く、再生回数の少ないものから自動的に iPad から削除されます。削除された曲やアルバムの横には iCloud アイコン () が表示されて、その曲およびアルバムは iCloud 経由で引き続き利用可能であるが、iPad 内部には保存されていないことを示します。

ダウンロードした曲を削除する：左にスワイプして、「削除」をタップします。

iCloud からダウンロードした曲のみを表示する：「設定」 > 「ミュージック」と選択してから、「全ミュージックを表示」をオフにします。

「iTunes in the Cloud」デバイスのリストから iPad を削除する：コンピュータ上の「iTunes」で、「Store」 > 「アカウントを表示」と選択します。サインインし、「iTunes in the Cloud」セクションで「デバイスを管理」をクリックします。

「ミュージック」設定

「設定」 > 「ミュージック」と選択して、「ミュージック」の以下のオプションを設定します：

- 音量の自動調整（オーディオコンテンツの音量レベルを正規化する場合）
- イコライゼーション（EQ）

参考：EQ 設定は、ヘッドセットジャックや AirPlay を含むすべてのサウンド出力に作用します。これらの設定は「ミュージック」App で再生される音楽にのみ適用されます。

「Late Night」設定ではオーディオ出力のダイナミックレンジが圧縮され、音の大きな部分の音量が下がり、静かな部分の音量は上がります。飛行機などの雑音の多い環境で音楽を聴く場合には、この設定の使用をお勧めします。「Late Night」設定は、音楽だけでなく、ビデオなどのすべてのオーディオ出力に適用されます。

- アルバムアーティスト別にまとめる

音量の制限を設定する：「設定」 > 「ミュージック」 > 「音量制限」と選択します。

参考：EU（欧州連合）の一部の国では、聴覚障害を防止するために EU（欧州連合）が推奨するレベルを超える音量に設定しているときに、そのことを通知される場合があります。このレベルよりも音量を上げるには、音量コントロールをしばらく放す必要があります。ヘッドセットの最大音量をこのレベルに制限するには、「設定」 > 「ミュージック」 > 「音量制限」と選択して、「EU 音量制限」をオンにします。音量制限を変更できないようにするには、「設定」 > 「一般」 > 「機能制限」と選択します。

音量制限を変更できないようにする：「設定」 > 「一般」 > 「機能制限」 > 「音量制限」と選択して、「変更を許可しない」をタップします。

FaceTime

9



FaceTime の概要

FaceTime を使用して、FaceTime をサポートするほかの iOS デバイスやコンピュータにビデオ通話やオーディオ通話をかけることができます。FaceTime カメラを使用すると、相手の顔を見ながら通話できます。背面の iSight カメラに切り替えると、自分が見ている周りのものを相手に見せることができます。

参考: FaceTime は、地域によっては利用できないことがあります。iPad Wi-Fi + Cellular モデルでは、モバイルデータ通信で FaceTime 通話をかけることもできます。通話にはモバイルデータ通信の料金がかかる場合があります。133 ページの [モバイルデータ通信の設定](#) を参照してください。



Wi-Fi 接続と Apple ID を使用して、FaceTime 通話をかけたり FaceTime 通話に出たりできます (はじめに Apple ID を使ってサインインするか、新しいアカウントを作成します)。

FaceTime 通話をかける／FaceTime 通話に出る

FaceTime 通話をかける：「設定」>「FaceTime」で FaceTime がオンになっていることを確認してから、「FaceTime」で「連絡先」をタップし、連絡先を選択します。ビデオ通話をかけるときは 、オーディオ通話をかけるときは  をタップします。



音声で通話を開始する：ホームボタンを押したまま、「FaceTime」と言った後に、相手の名前を言います。

もう一度かける：「履歴」をタップして、名前または番号を選択します。

FaceTime 通話に出られないとき：FaceTime 通話がかかってきたときは、応答、拒否、またはその他のオプションを選択できます。



全員が映るようにする：iPad を回転させて、横向きで FaceTime を使用します。向きが不用意に変わらないようにするには、iPad を縦向きにロックします。22 ページの [画面の向きを変更する](#) を参照してください。

通話を管理する

通話中のマルチタスク：ホームボタンを押して、いずれかの App のアイコンをタップします。相手との会話は継続できますが、お互いの姿は見えなくなります。ビデオ通話に戻るときは、画面の一番上にある緑色のバーをタップします。

「よく使う項目」を活用する：「よく使う項目」をタップします。よく使う項目を追加するには、 をタップしてから、連絡先を選択し、FaceTime オーディオまたは FaceTime として「よく使う項目」に追加します。よく使う項目に FaceTime 通話をかけるには、リストでその名前をタップします。お住まいの国以外の電話番号には、国番号が含まれていることを確認してください。

通話を切り替える：FaceTime 通話は転送されません。FaceTime 通話中に別の電話がかかってきた場合は、FaceTime 通話を終了してかかってきた電話に出るか、かかってきた電話を拒否するか、テキストメッセージで返信することができます。

望まない相手からの着信を拒否する：「設定」>「FaceTime」>「着信拒否設定」>「新規追加」と選択します。着信を拒否した発信者からの FaceTime 通話、またはテキストメッセージは着信なくなります。着信拒否について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT5845?viewlocale=ja_JP を参照してください。

「設定」のその他のオプションで、FaceTime のオン／オフを切り替えたり、FaceTime で使用する電話番号、Apple ID、またはメールアドレスを指定したり、発信者番号を設定したりできます。

カレンダー

10



「カレンダー」の概要



イベントを検索する： をタップしてから、検索フィールドにテキストを入力します。表示しているカレンダーのタイトル、予定出席者、場所、メモが検索されます。

表示を変更する：「日」、「週」、「月」、または「年」をタップします。イベントの予定を一覧表示するには、 をタップします。

カレンダーの色を変更する：「カレンダー」をタップし、カレンダーの横にある をタップして、リストから色を選択します。Google などの一部のカレンダーアカウントでは、サーバによって色が設定されます。

イベントを調整する： イベントをタッチして押さえたまま、グラフポイントを調整するか、新しい時間にドラッグします。

出席依頼

iCloud アカウント、Microsoft Exchange アカウント、またはサポートされている CalDAV アカウントを持っている場合は、出席依頼を送受信できます。

ほかの人にイベントへの出席を依頼する： イベントをタップし、「編集」をタップしてから、「予定出席者」をタップします。名前を入力するか、 \oplus をタップして「連絡先」から人を選択します。

出席依頼に回答する： 出席を依頼したイベントをタップするか、「出席依頼」をタップして出席依頼をタップします。コメントを追加すると（追加できないカレンダーもあります）、コメントは主催者だけに表示され、ほかの出席者には表示されません。欠席したイベントを表示するには、「カレンダー」をタップしてから、「欠席するイベントを表示」をオンにします。

予定をブロックせずにイベントをスケジュールする： イベントをタップしてから、「状況表示」をタップして「予定なし」をタップします。自分で作成したイベントの場合は、「表示方法」をタップしてから「予定なし」をタップします。イベントは自分のカレンダーには表示されますが、出席依頼を送信するほかの人には予定ありと表示されません。

複数のカレンダーを使用する



iCloud、Google、Exchange、または Yahoo! カレンダーをオンにする： 「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、アカウントをタップして、「カレンダー」をオンにします。

カレンダーを照会する： 「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、「アカウントを追加」をタップします。「その他」、「照会するカレンダーを追加」の順にタップします。照会する .ics ファイルの URL を入力します。iCalendar (.ics) カレンダーへのリンクをタップすることで、そのカレンダーを照会することもできます。

CalDAV アカウントを追加する： 「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択し、「アカウントを追加」をタップしてから、「その他」をタップします。「カレンダー」の下の「CalDAV アカウントを追加」をタップします。

誕生日カレンダーを表示する： イベントと一緒に連絡先の誕生日を表示するには、「カレンダー」をタップしてから、「誕生日」をタップします。Facebook アカウントが設定されている場合は、Facebook の友達の誕生日も表示できます。

祝日カレンダーを表示する： 国民の祝日とイベントを取り込むには、「カレンダー」をタップしてから、「祝日」をタップします。

複数のカレンダーを一度に表示する： 「カレンダー」をタップしてから、表示したいカレンダーを選択します。

イベントを別のカレンダーに移動する： イベントをタップし、「編集」をタップしてから、移動先のカレンダーを選択します。

iCloud カレンダーを共有する

iCloud ユーザ同士で iCloud カレンダーを共有できます。カレンダーを共有すると、ほかのユーザもそのカレンダーを表示できるようになります。イベントの追加や変更を許可することもできます。または、表示のみが可能な読み出し専用バージョンを共有することもできます。

iCloud カレンダーを作成する：「iCloud」セクションで、「カレンダー」>「編集」>「カレンダーを追加」の順にタップします。

iCloud カレンダーを共有する：「カレンダー」>「編集」の順にタップしてから、共有したい iCloud カレンダーをタップします。「個人を追加」をタップして名前を入力するか、 をタップして連絡先をブラウズします。参加を依頼する相手にカレンダーへの参加依頼メールが送信されます。なお、承諾するには iCloud アカウントが必要です。

共有カレンダーへのアクセス権を変更する：「カレンダー」>「編集」の順にタップし、共有カレンダーをタップしてから、人をタップします。カレンダーの編集権限をオフにしたり、カレンダーへの参加依頼を再送信したり、カレンダーの共有を終了したりすることができます。



共有カレンダーの通知をオフにする：だれかが共有カレンダーを変更すると、その変更が通知されます。共有カレンダーの通知をオフにするには、「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」>「共有カレンダーの通知」と選択します。

読み出し専用カレンダーを共有する：「カレンダー」>「編集」の順にタップしてから、共有したい iCloud カレンダーをタップします。「公開カレンダー」をオンにしてから「リンクを共有」をタップし、カレンダーの URL をコピーまたは送信します。全員がこの URL を使って、対応 App でカレンダーを照会できます。

「カレンダー」の設定

「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」には、「カレンダー」およびカレンダーアカウントに影響する設定がいくつかあります。具体的には：

- 過去のイベントを同期する（将来のイベントは常に同期される）
- 新規出席依頼に通知音を鳴らす
- 新しいイベントのデフォルトカレンダー
- デフォルトの通知の時間
- 時間帯をサポートする（別の時間帯を使って日付と時刻を表示する）
- 週の開始曜日



写真やビデオを表示する

「写真」では以下の項目を表示できます：

- 「カメラロール」- iPad で撮影したり、メール、テキストメッセージ、Web ページ、またはスクリーンショットから保存したりした写真やビデオ
- 共有した写真やビデオ - 「iCloud で共有」を使って共有した写真やビデオや、ほかの人があなたと共有した写真やビデオ（64 ページの [iCloud で共有](#) を参照）
- コンピュータから同期した写真やビデオ（18 ページの [「iTunes」と同期する](#) を参照）



写真やビデオを表示する：「写真」をタップします。「写真」の写真やビデオは、年別、コレクション別、およびモーメント別に自動的に整理されます。あるコレクションまたは年の写真をすばやくブラウズするには、少しの間タッチして押さえたままにしてから、ドラッグします。

デフォルトでは、年別またはコレクション別で表示するときは、代表的なサブセットが表示されます。すべての写真を見るには、「設定」>「写真とカメラ」と選択し、「写真の概要を表示」をオフにしてください。

イベント別または人物別に表示する：「iPhoto 8.0」以降または Aperture v3.0.2 以降と同期したアルバムは、イベント別および人物別に表示できます。「アルバム」をタップしてから、スクロールして「イベント」または「人々」を見つけてください。

場所別に表示する：年別またはコレクション別で表示しているときに、▶ をタップしてください。位置情報が含まれている写真やビデオが地図に表示され、撮影場所が表示されます。

写真やビデオを表示しているときにタップすると、コントロールの表示／非表示が切り替わります。前または後ろに移動するには、左または右にスワイプします。

拡大／縮小する：ダブルタップするか、写真をピンチまたはストレッチします。拡大しているときは、ドラッグすると写真のほかの部分を表示できます。

ビデオを再生する：▶ をタップします。フルスクリーンと画面の大きさに合わせる表示を切り替えるには、画面をダブルタップします。

スライドショーを再生する：写真が表示されているときに、⏮ をタップしてから、「スライドショー」をタップします。オプションを選択してから、「スライドショーを開始」をタップします。スライドショーを停止するには、画面をタップします。ほかのスライドショーオプションを設定するには、「設定」>「写真とカメラ」と選択します。

テレビにスライドショーまたはビデオをストリーム再生する方法については、32 ページの [AirPlay](#) を参照してください。

写真やビデオを整理する

新しいアルバムを作成する：「アルバム」、+ の順にタップし、名前を入力して「保存」をタップします。アルバムに追加する写真やビデオを選択して、「完了」をタップします。

参考：iPad 上で作成したアルバムは、コンピュータには同期されません。

既存のアルバムに項目を追加する：サムネイルを表示しているときに、「選択」をタップし、項目を選択し、「追加」をタップしてから、アルバムを選択します。

アルバムを管理する：アルバムリストを表示しているときに、「編集」をタップします。

- **アルバムの名前を変更する**：アルバムを選択して、新しい名前を入力します。
- **アルバムを並べ替える**：アルバムをタッチしてから、別の位置にドラッグします。
- **アルバムを削除する**：✕ をタップします。

名前を変更したり削除したりできるのは、iPad 上で作成されたアルバムだけです。

iCloud で共有

選択した相手と写真やビデオのストリームを共有できます。iCloud アカウントを持ち、iOS 6 以降または OS X Mountain Lion 以降を使用している友達を選ぶと、その人にストリームに参加してもらったり、追加した写真を見てもらったり、コメントを残してもらったりできます。iOS 7 または OS X Mavericks を使用している友達は、自分の写真やビデオをストリームに追加できます。また、ストリームを Web サイトに公開して、Web 上でだれでも見られるようにすることもできます。

参考：「iCloud で共有」を使用するには、iPad がインターネットに接続されている必要があります。

「iCloud で共有」をオンにする：「設定」>「iCloud」>「写真」と選択します。

共有ストリームを作成する：写真またはビデオを表示しているか、複数の写真やビデオを選択した状態で、⏮ > 「iCloud」>「ストリーム」>「新規共有ストリーム」とタップします。自分のストリームをほかの人に見てもらうために参加依頼を送信できます。これには、相手が iMessage で使用しているメールアドレスまたは携帯電話番号を使います。

公開 Web サイトを有効にする：共有ストリームを選択し、「メンバー」を選択してから、「公開 Web サイト」をオンにします。必要に応じて、「リンクを共有」をタップしてサイトを通知します。

共有ストリームに項目を追加する：共有ストリームを表示し、**+** をタップし、項目をタップしてから、「完了」をタップします。コメントを追加してから、「投稿」をタップできます。写真またはアルバムを表示しているときに、項目を共有ストリームに追加することもできます。**↑** > 「iCloud」 > 「ストリーム」とタップしてから、共有ストリームを選択するか、新規作成します。必要に応じてコメントを追加してから、「投稿」をタップします。

共有ストリームから写真を削除する：フォトストリームを選択して「選択」をタップし、削除したい写真やビデオを選択してから **🗑️** をタップします。ストリームのオーナーまたは写真のオーナーである必要があります。

共有ストリームからコメントを削除する：コメントのある写真またはビデオを選択します。コメントをタッチして押したまま、「削除」をタップします。ストリームのオーナーまたはコメントのオーナーである必要があります。

フォトストリームの名前を変更する：共有ストリームを表示しているときに、「編集」をタップしてから、名前をタップして新しい名前を入力します。

参加者を追加する／削除する／通知のオン／オフを切り替える：フォトストリームをタップしてから、「メンバー」をタップします。

共有ストリームに登録する：参加依頼を受信したときに、「共有」タブ (**👥**) をタップしてから、「参加」をタップします。メールで参加依頼を受け入れることもできます。

登録した共有フォトストリームに項目を追加する：共有ストリームを表示して **+** をタップし、項目をタップしてから、「完了」をタップします。コメントを追加してから、「投稿」をタップできます。

自分のフォトストリーム

iPad で撮影する写真をほかのデバイス上に自動的に表示する：「設定」 > 「写真とカメラ」で「自分のフォトストリーム」をオンにします。「設定」 > 「iCloud」 > 「写真」でも、「自分のフォトストリーム」をオンにすることができます。

撮影する写真は、「カメラ」App から離れると自動的に「自分のフォトストリーム」に追加されます (iPad が Wi-Fi 経由でインターネットに接続されているとき)。「カメラロール」に追加されたすべての写真 (スクリーンショットや、メールから保存された写真などを含みます) は、「自分のフォトストリーム」に表示されます。

ほかのデバイスで「自分のフォトストリーム」に追加された写真も、iPad の「自分のフォトストリーム」に表示されます。iOS デバイスの「自分のフォトストリーム」には、写真を新しい順に 1000 枚まで保存できます。コンピュータの「自分のフォトストリーム」では、すべての写真を恒久的に保存できます。

参考：「自分のフォトストリーム」にアップロードされた写真は、iCloud ストレージとしては計算されません。

「自分のフォトストリーム」のコンテンツを管理する：「自分のフォトストリーム」アルバムで、「選択」をタップします。

- **ベストショットを iPad のアルバムに保存する：**写真を選択してから、「追加」をタップします。
- **写真を共有する／プリントする／コピーする／「カメラロール」アルバムに保存する：**写真を選択して、**↑** をタップします。
- **写真を削除する：**写真を選択して、**🗑️** をタップします。

参考：削除した写真はすべてのデバイスの「自分のフォトストリーム」から削除されますが、最初に撮影したデバイスの「カメラロール」アルバムには元の写真が残ります。デバイスまたはコンピュータ上の別のアルバムに保存する写真も削除されます。「自分のフォトストリーム」から写真を削除するには、iPad とほかの iOS デバイスに iOS 5.1 以降がインストールされている必要があります。http://support.apple.com/kb/HT4486?viewlocale=ja_JP を参照してください。

写真やビデオを共有する

メール、テキストメッセージ、ツイート、Facebook、および Flickr で写真やビデオを共有できます。ビデオは、メール、テキストメッセージ、YouTube、Facebook、および Vimeo で共有できます。前に説明した「写真の共有」を使って写真やビデオを共有することもできます。



写真やビデオを共有またはコピーする：写真またはビデオを表示してから、 をタップします。 が表示されていない場合は、画面をタップしてコントロールを表示します。

添付ファイルのサイズ制限は、ご利用のサービスプロバイダによって決まります。iPad では、必要に応じて写真やビデオの添付ファイルを圧縮できます。

写真やビデオをコピーして、メールまたはテキストメッセージにペーストすることもできます。

複数の写真やビデオを共有する／コピーする：モーメント別で表示しているときに、「共有」をタップします。

受信した写真やビデオを保存する／共有する：

- **メール：**必要に応じて項目をタップしてダウンロードし、タッチしたままにして、共有やその他のオプションを表示します。
- **テキストメッセージ：**会話内の項目をタップしてから、 をタップします。

メッセージで受信した写真やビデオ、または Web ページから保存した写真やビデオは、「カメラロール」アルバムに保存されます。

写真を編集する／ビデオをトリミングする

iPad 上で写真を編集できます。写真をフルスクリーン表示しているときに、「編集」をタップして、いずれかのツールをタップします。

- 写真を自動補正すると、露出、コントラスト、彩度、およびその他の特性が改善されます。
- 写真フィルタを使うと、白黒などのさまざまなカラーエフェクトを適用できます。
- 「赤目を修正」ツールでは、修正の必要な目をすべてタップします。
- トリミングするときは、グリッドの隅をドラッグします。



元の写真に戻す：再度ツールをタップすると、元の写真に戻ります。

ビデオをトリミングする：画面をタップしてコントロールを表示し、フレームビューアの片側をドラッグして、「トリミング」をタップします。

重要：「オリジナルを変更」を選択すると、トリミングしたフレームがオリジナルのビデオから完全に削除されます。「新規クリップとして保存」を選択すると、トリミングした新しいビデオクリップが「カメラロール」アルバムに保存され、オリジナルのビデオは影響を受けません。

写真をプリントする

AirPrint 対応プリンタにプリントする：

- **1 枚の写真をプリントする：**  をタップしてから、「プリント」をタップします。
- **複数の写真をプリントする：** フォトアルバムを表示しているときに、「選択」をタップし、写真を選択し、 をタップしてから、「プリント」をタップします。

32 ページの [AirPrint](#) を参照してください。

写真やビデオを読み込む

デジタルカメラや、別のカメラ付き iOS デバイス、または SD メモリカードから直接写真とビデオを読み込むことができます。iPad (第 4 世代以降) または iPad mini では、Lightning - SD カードカメラリーダーまたは Lightning - USB カメラアダプタ (どちらも別売) を使用します。それより前のモデルの iPad では、iPad Camera Connection Kit (別売) を使用します。このキットには、SD カードリーダーとカメラコネクタの両方が含まれています。

写真を読み込む：

- 1 SD カードリーダーまたはカメラコネクタを iPad Lightning コネクタまたは 30 ピン Dock コネクタに差し込みます。
 - **SD メモリカードを使用する場合：** カードを SD カードリーダーのスロットに差し込みます。カードの向きに注意して、無理やり差し込まないようにしてください。
 - **カメラまたは iOS デバイスを接続する場合：** カメラまたは iOS デバイスに付属する USB ケーブルをカメラコネクタの USB ポートへ接続します。iOS デバイスを接続する場合は、デバイスの電源が入っていて、ロックが解除されていることを確認してください。カメラを接続する場合は、カメラの電源が入っていて転送モードになっていることを確認してください。詳しくは、カメラのマニュアルを参照してください。
- 2 iPad のロックを解除します。
- 3 「写真」App が起動して、読み込み可能な写真とビデオが表示されます。
- 4 読み込む写真とビデオを選択します。
 - **すべての項目を読み込む場合：** 「すべてを読み込む」をタップします。
 - **一部の項目だけを読み込む場合：** 読み込みたい項目をタップし (チェックマークが付きます)、「読み込む」をタップして「選択項目を読み込む」を選択します。
- 5 写真を読み込んだ後、カード、カメラ、または iOS デバイスにある写真やビデオを保持することも、削除することもできます。
- 6 SD カードリーダーまたはカメラコネクタを取り外します。

「最後に読み込んだ写真」アルバムに、読み込んだすべての写真が含まれる新しいイベントが作成されます。

コンピュータへ写真を転送する場合は、iPad とコンピュータを接続して、「iPhoto」や「Adobe Elements」などの写真アプリケーションから画像を読み込んでください。

「写真」の設定

「写真」の設定は「設定」>「写真とカメラ」にあります。具体的には：

- 自分のフォトストリーム／写真の共有
- 「写真」タブ
- スライドショー



「カメラ」の概要

カメラをすばやく表示する：画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開き、 をタップします。
iPad では、前面の FaceTime カメラと背面のカメラのどちらでも写真とビデオの両方を撮影できます。



露出が設定された場所に、長方形が短時間表示されます。人物の写真を撮るときは、顔検出機能（iPad 第 3 世代以降）により、10 人までの顔の間で露出のバランスが調整されます。検出された顔にそれぞれ長方形が表示されます。iSight カメラでは、露出のほかに焦点も設定されます。

写真やビデオを撮影する

カメラモード（通常の写真、スクエアフォーマットの写真、ビデオ）を選択するには、上下にドラッグします。

写真を撮る：「写真」を選択してから、シャッターボタンをタップするか、いずれかの音量ボタンを押します。

露出が設定された場所に、長方形が短時間表示されます。人物の写真を撮るときは、顔検出機能（iPad 第 3 世代以降）により、10 人までの顔の間で露出のバランスが調整されます。検出された顔にそれぞれ長方形が表示されます。

露出は自動的に設定されますが、画面上のオブジェクトまたは領域をタップして、次の撮影用に露出を手動で設定することもできます。iSight カメラでは、画面をタップすると焦点と露出が設定されます。顔検出機能が一時的にオフになります。再度画面をタップするまで露出と焦点をロックするには、長方形が波打ち始めるまで画面をタッチしたままにします。

拡大／縮小する：(iSight カメラ) 画面上のイメージをストレッチまたはピンチします。iPad Air と iPad mini Retina ディスプレイモデルでは、写真モードだけでなくビデオモードでも拡大／縮小ができます。

ビデオを撮影する：録画を開始／停止するには、「ビデオ」を選択してから、シャッターボタンをタップするか、いずれかの音量ボタンを押します。

「位置情報サービス」がオンになっている場合は、App や写真共有 Web サイトで使用できる位置データが写真やビデオに関連付けられます。33 ページの[プライバシー](#)を参照してください。

編集する：iPad 上で写真の編集(回転、自動補正、フィルタ適用、赤目修正、トリミング)やビデオのトリミングができます。66 ページの[写真を編集する／ビデオをトリミングする](#)を参照してください。

画面に表示されているものを取り込む：スリープ／スリープ解除ボタンとホームボタンを同時に押して放します。スクリーンショットは「カメラロール」に追加されます。

HDR

HDR (ハイダイナミックレンジ) では、明暗の差が大きい被写体を美しく撮影できます。異なる露出(長時間、標準、短時間)で撮影された 3 つのショットの良い部分が、1 枚の写真に合成されます。

HDR を使用する：(iPad 第 3 世代以降の iSight カメラ) 「HDR」をタップします。最適な結果を得るために、iPad と被写体の両方を静止させてください。

HDR バージョンの写真に加え、通常の写真も保存する：「設定」>「写真とカメラ」と選択します。

「カメラロール」では、HDR バージョンの写真には隅に「HDR」というマークが付きます。

表示する／共有する／プリントする

撮影した写真とビデオは、「カメラロール」に保存されます。フォトストリームをオンにしている場合は、新しい写真が iPad だけでなくお使いのほかの iOS デバイスやコンピュータの「自分のフォトストリーム」にも表示されます。65 ページの[自分のフォトストリーム](#)を参照してください。

「カメラロール」を表示する：サムネイルイメージをタップしてから、左または右にスワイプします。「カメラロール」は「写真」App でも表示できます。

コントロールの表示／非表示を切り替えるには、画面をタップします。

共有とプリントのオプションを表示する： をタップします。30 ページの [AirDrop、iCloud やその他の共有方法](#) を参照してください。

写真とビデオをコンピュータにアップロードする：iPad をコンピュータに接続し、「iPhoto」に、あるいは Mac または PC 上の別のサポートされるアプリケーションに項目をアップロードします。その際に写真またはビデオを削除すると、「カメラロール」アルバムからも削除されます。

写真とビデオを Mac から iPad に同期する：「iTunes」の「写真」設定パネルを使用します。18 ページの「[iTunes](#)」と[同期する](#)を参照してください。

「カメラ」の設定

「設定」>「写真とカメラ」と選択して、カメラのオプションを表示します。以下のオプションがあります：

- フォトストリーム

- スライドショー
- グリッド

シャッター音の音量は、「設定」>「サウンド」の「着信音と通知音」の設定で調整します。または、着信／サイレントスイッチを使って消音にします。（一部の国では消音が無効になっています。）

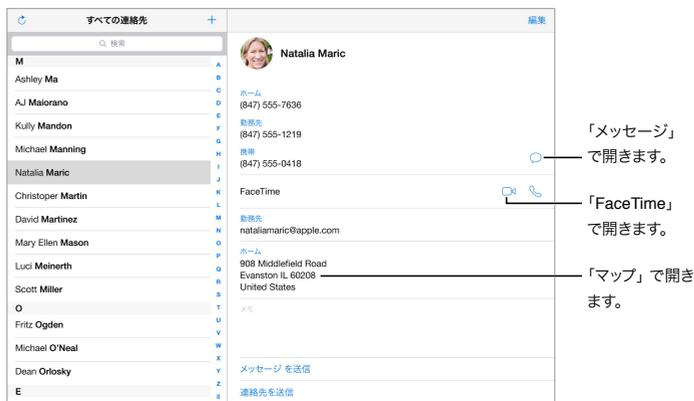
連絡先

13



「連絡先」の概要

iPad では、個人、ビジネス、その他のアカウントの連絡先リストにアクセスして、連絡先を編集できます。



「Safari」、Siri やその他の App 用に「自分の情報」カードを設定する：「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択してから、「自分の情報」をタップしてから自分の名前と情報を含む連絡先カードを選択します。

関係を Siri に知らせる：「自分の情報」カードの編集画面で、「関係と名前を追加」をタップして、Siri に認識してほしい関係を定義します。これにより、「妹にメッセージを送信」のように指示できるようになります。Siri を使って関係を追加することもできます。たとえば、「田中康則は自分の兄」などと指示します。

連絡先を検索する：連絡先リストの上部にある検索フィールドを使用します。Spotlight 検索を使用して連絡先を検索することもできます（28 ページの[検索する](#)を参照してください）。

連絡先を共有する：連絡先をタップしてから、「連絡先を送信」をタップします。30 ページの[AirDrop](#)、[iCloud](#) や [その他の共有方法](#)を参照してください。



ラベルを変更する：いずれかのフィールドに誤ったラベル（「勤務先」の代わりに「自宅」など）が付いている場合は、「編集」をタップします。次にラベルをタップしてリストからいずれかを選択するか、「カスタムラベル」をタップして独自のラベルを作成します。

連絡先を削除する：連絡先のカードに移動してから、「編集」をタップします。下方方向にスクロールして、「連絡先を削除」をタップします。

連絡先を追加する

連絡先を入力するほかにも、以下のことができます：

- **iCloud の連絡先を使用する：**「設定」 > 「iCloud」と選択して、「連絡先」をオンにします。
- **Facebook の友達を読み込む：**「設定」 > 「Facebook」と選択し、「アカウントの使用を許可する App」リストの「連絡先」をオンにします。これによって、「連絡先」に Facebook グループが作成されます。
- **Google の連絡先を使用する：**「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択してから、Google アカウントをタップして「連絡先」をオンにします。
- **Microsoft Exchange グローバルアドレス一覧にアクセスする：**「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択してから、Exchange アカウントをタップして「連絡先」をオンにします。
- **LDAP または CardDAV アカウントを設定して、企業または学校のアドレス帳にアクセスする：**「設定」 > 「メール / 連絡先 / カレンダー」 > 「アカウントを追加」 > 「その他」と選択します。それから「LDAP アカウントを追加」または「CardDAV アカウントを追加」をタップして、アカウント情報を入力します。
- **コンピュータ、Yahoo!、または Google から連絡先を同期する：**コンピュータ上の「iTunes」のデバイス情報パネルで、連絡先の同期をオンにします。詳しくは、「iTunes ヘルプ」を参照してください。
- **vCard から連絡先を読み込む：**メールまたはメッセージの .vcf 添付ファイルをタップします。

アドレス帳を検索する：「グループ」をタップし、検索したい GAL、CardDAV、または LDAP アドレス帳をタップしてから、検索情報を入力します。その情報を連絡先に保存するには、「連絡先を追加」をタップします。

グループを表示する／隠す：「グループ」をタップしてから、表示したいグループを選択します。このボタンは、複数の連絡先ソースがある場合にのみ表示されます。

「Twitter」で連絡先をアップデートする：「設定」 > 「Twitter」と選択してから「連絡先をアップデート」をタップします。Twitter のユーザ名と写真を連絡先のカードに追加するために、「Twitter」によってメールアドレスと電話番号が照合されます。

複数の連絡先ソースがある場合、同じ人に複数のエントリーがあることがあります。重複する連絡先が「すべての連絡先」リストに表示されないようにするため、異なるソースから同じ名前の連絡先がリンクされて、1 つの**統合された連絡先**としてリストに表示されます。統合された連絡先を表示すると、「統合された情報」というタイトルが表示されます。

連絡先を統合する：同じ人の 2 つのエントリーが自動的にリンクされない場合は、手動で統合できます。連絡先のいずれかを編集し、「連絡先をリンク」をタップして、リンク先の連絡先を選択します。

リンクした連絡先は 1 つのデータにまとめられていません。統合された連絡先の情報を変更または追加すると、その情報がすでに存在する各ソースアカウントに変更内容がコピーされます。

姓または名の異なる連絡先をリンクする場合、個々のカード上の名前は変更されませんが、統合されたカードに表示される名前は 1 つのみです。統合されたカードを表示するときに表示される名前を選択するには、「編集」をタップし、希望する名前のあるリンクされたカードをタップしてから、「統合されたカードにこの名前を使用」をタップします。

「連絡先」の設定

「連絡先」設定を変更するには、「設定」>「メール / 連絡先 / カレンダー」と選択します。以下のことができます：

- 連絡先の並べ替え方法を変更する
- 連絡先を名または姓で表示する
- リスト表示時の名前の省略表示方法を変更する
- 新しい連絡先のデフォルトアカウントを設定する
- 「自分の情報」カードを設定する

時計

14



「時計」の概要

1つ目の時計には、iPad を設定したときの場所に基づく時刻が表示されます。別の時計を追加して、ほかの主要都市や時間帯の時刻を表示できます。

時計を削除したり、その順序を並べ替えたりします。



時計を表示したり、アラームを設定したり、イベントの時間を計ったり、タイマーを設定したりします。

アラームとタイマー

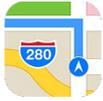
iPad を目覚まし時計にする:「アラーム」をタップしてから、+ をタップします。起床時刻やその他のオプションを設定してから、アラームに名前（「サッカーの練習」など）を付けます。



時間を計る:時間を計ったり、ラップタイムを記録したり、タイマーをセットして時間が来たときに通知を受けたりするときは、ストップウォッチを使用します。たとえば半熟卵を作るとき、Siri に「3 分タイマーをセット」と指示します。

音楽や Podcast を聴きながら眠りにつく:「タイマー」をタップしてから、「タイマー終了時」をタップし、下部にある「再生停止」を選択します。

時計機能にすばやくアクセスする:画面の下端から上にスワイプしてコントロールセンターを開いてから、🕒 をタップします。iPad がロックされているときでも、コントロールセンターでアラームにアクセスできます。



場所を検索する

警告: 安全なナビゲーションや、運転中の注意散漫の回避に関する重要な情報については、127 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。



重要: マップ、経路、Flyover、および位置情報を利用する App は、データサービスに依存します。これらのデータサービスは変更される可能性があり、すべての地域で利用できるわけではないため、マップ、経路、Flyover、または位置情報に基づく情報が利用できなかったり、不正確であったり、不完全であったりする可能性があります。「マップ」の機能の中には、位置情報サービスが必要なものもあります。33 ページの[プライバシー](#)を参照してください。

「マップ」内を移動するには、画面をドラッグします。向きを変えるには、2 本指で回転させます。北を上に戻すには、右上のコンパス  をタップします。

拡大/縮小する: 1 本指でダブルタップすると拡大し、2 本指で 1 回タップすると元に戻ります。または、ピンチしたりストレッチしたりします。拡大または縮小しているときは、左上に縮尺が表示されます。距離の表示方法（マイルまたはキロメートル）を変更するには、「設定」>「マップ」と選択します。

場所はさまざまな方法で検索できます：

- 交差点（「8th and market」）
- 地域（「グリニッジビレッジ」）
- ランドマーク（「グッゲンハイム」）
- 郵便番号
- 店舗・企業（「映画館」、「レストラン サンフランシスコ カリフォルニア」、「apple inc ニューヨーク」）

検索の入力中に目的地が推測された場合は、検索フィールドの下に候補のリストが表示されます。行きたい場所をタップしてください。

連絡先の場所、ブックマークした場所や最近調べた場所を探す：「ブックマーク」をタップします。

表示を選択する： ⓘ をタップしてから、「標準」、「地図+写真」、または「航空写真」を選択します。

手動で場所にマークを付ける：ドロップされたピンが表示されるまで地図をタッチしたままにします。

詳細情報を取得する

場所に関する情報を取得する：ピンをタップしてバナーを表示してから、 ⓘ をタップします。Yelp のレビューや写真、Web ページリンク、経路などの情報が表示されることがあります。

場所の情報を共有するには、「共有」をタップします。30 ページの [AirDrop、iCloud やその他の共有方法を参照](#)してください。

経路を表示する

参考：経路を表示するには、iPad がインターネットに接続されている必要があります。現在地が関係する方向を表示するには、「位置情報サービス」をオンにしておく必要があります。

運転経路を表示する：「経路」をタップし、出発地と目的地を入力してから「経路」をタップします。または、使用可能な場合は、リストから場所または経路を選択します。複数の経路が表示された場合は、使用したい経路をタップします。

- **音声によるターンバイターンの経路案内を聴く (iPad Wi-Fi + Cellular)：**「出発」をタップします。

進行に応じて地図が移動し、目的地までターンバイターン方式で経路を音声で案内します。コントロールの表示 / 非表示を切り替えるには、画面をタップします。

iPad が自動ロックされても地図は画面に残り、音声による指示も続きます。ほかの App を開いてターンバイターンの経路案内を聴き続けることもできます。「マップ」に戻るには、画面の上部にあるバナーをタップします。

ターンバイターンの経路案内では、夜間モードにより、画面イメージが夜間に見やすくなるように自動的に調整されます。

- **ターンバイターンの経路案内を表示する (iPad Wi-Fi のみ)：**「出発」をタップしてから左にスワイプすると、次の指示が表示されます。
- **経路の全体表示に戻る：**「全体表示」をタップします。
- **経路を一覧表示する：** ≡ をタップします。
- **ターンバイターンの経路案内を停止する：**「到着」をタップします。

現在地からの運転経路を表示する：目的地のバナーにある 🚗 をタップします。徒歩の場合は、「設定」 > 「マップ」で経路の環境設定を「徒歩」に設定します。

徒歩経路を表示する：「経路」をタップしてから、🚶 をタップします。出発地と目的地を入力してから「経路」をタップします。または、使用可能な場合は、リストから場所または経路を選択します。「出発」をタップしてから左にスワイプすると、次の指示が表示されます。

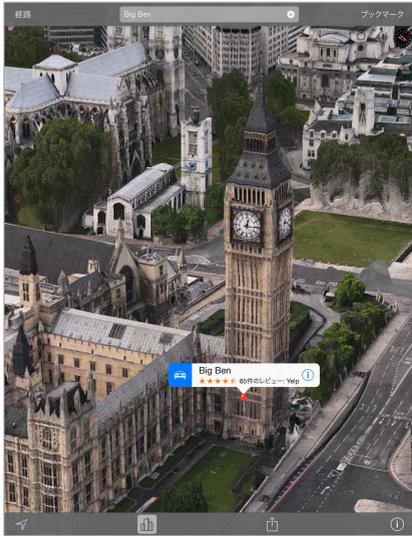
公共交通機関の経路を表示する：「経路」をタップしてから、 をタップします。出発地と目的地を入力してから「経路」をタップします。または、使用可能な場合は、リストから場所または経路を選択します。使用したい公共交通機関の経路 App をダウンロードして開きます。

交通情報を調べる： をタップしてから、「交通情報を表示」をタップします。オレンジ色の点は低速、赤い点は渋滞発生を示します。インシデントレポートを表示するには、マーカーをタップします。

問題を報告する： をタップしてから、「問題を報告」をタップします。

3D と Flyover

iPad 第 3 世代以降では、世界の主要都市の 3D 表示、さらに空からの眺めを見ることができます。



3D または Flyover を使用する：3D または  がアクティブになるまで拡大し、ボタンをタップします。または、2 本指で上にドラッグします。3D と Flyover を切り替えるには、画面の右下隅をタップして表示を変更します。

カメラアングルを調整する：2 本指で上または下にドラッグします。

「マップ」の設定

「設定」 > 「マップ」と選択します。以下の項目を設定できます：

- ナビゲーション音声の音量 (iPad Wi-Fi + Cellular)
- 距離 (マイルまたはキロメートル)
- マップラベルは常に、「設定」 > 「一般」 > 「言語環境」 > 「言語」で指定した言語で表示されます。
- 車または徒歩で優先する経路



「ビデオ」の概要

「ビデオ」App を開くと、ムービーやテレビ番組、ミュージックビデオを視聴できます。ビデオ Podcast を視聴するには、App Store から無料の「Podcast」App をインストールします。101 ページの [Podcast の概要](#) を参照してください。iPad で「カメラ」を使って録画したビデオを視聴するには、「写真」App を開きます。



警告: 聴覚の損傷を避けるための重要な情報については、127 ページの [安全性に関する重要な情報](#) を参照してください。

ビデオをライブラリに追加する

iTunes Store でビデオを購入またはレンタルする: 「ビデオ」App で「Store」をタップするか、iPad 上の「iTunes Store」App を開いて「映画」または「テレビ番組」をタップします。購入したビデオは、iPad 以外に、同じ Apple ID を使用するほかの iOS デバイスやコンピュータでも視聴できます。iTunes Store は、一部の地域ではご利用いただけません。91 ページの第 22 章 [iTunes Store](#) を参照してください。

コンピュータからビデオを転送する: iPad を接続してから、コンピュータ上の「iTunes」からビデオを同期します。18 ページの「[iTunes](#)」と[同期する](#) を参照してください。

コンピュータから iPad にビデオをストリーム再生する：コンピュータ上の「iTunes」でホームシェアリングをオンにします。次に iPad で、「設定」>「ビデオ」と選択して、コンピュータでホームシェアリングに使用した Apple ID とパスワードを入力します。次に iPad 上で「ビデオ」を開き、ビデオリストの上部にある「共有」をタップします。

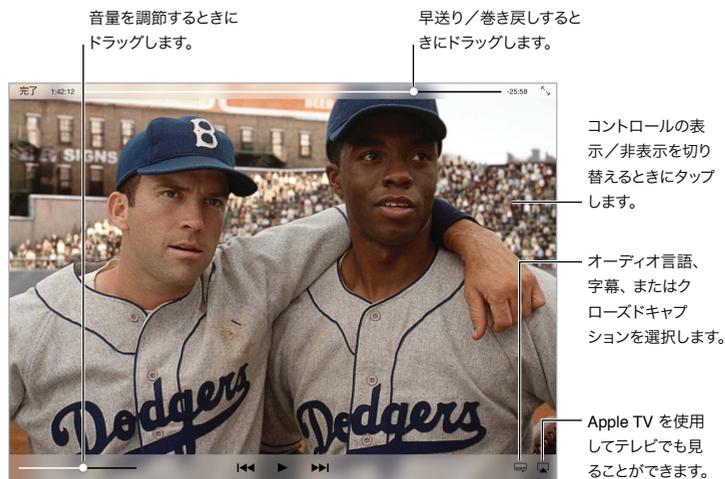
iPad で再生できるようにビデオを変換する：「iTunes」から iPad にビデオを同期しようとして、iPad にビデオを再生できないというメッセージが表示される場合は、ビデオの形式を変換してみます。コンピュータ上の「iTunes」でビデオを選択して、「ファイル」>「新規バージョンを作成」>「iPad/Apples TV バージョンを作成」と選択します。変換したビデオを iPad に同期してください。

iPad からビデオを削除する：コレクションの右上にある「編集」をタップして、ビデオのサムネイルに表示された  をタップします。「編集」ボタンが表示されない場合は、ビデオのサムネイルに  が表示されていないかどうかを確認してください。表示されているビデオは iPad にダウンロードされていないため、削除できません。シリーズ内の個々のエピソードを削除するときは、シリーズをタップして、「エピソード」リストでエピソードを左にスワイプします。

ビデオ（レンタルした映画を除く）は iPad から削除しても、コンピュータの iTunes ライブラリや iCloud の購入済みビデオからは削除されません。後で同期して再度 iPad にダウンロードできます。削除したビデオを同期して iPad に戻す必要がない場合は、ビデオを同期しないように「iTunes」を設定します。18 ページの「iTunes」と同期するを参照してください。

重要：レンタルした映画は、iPad から削除すると完全に削除され、コンピュータに戻すことはできなくなります。

再生を操作する



42 は iTunes から入手可能です。
42 © 2013 Legendary Pictures Funding, LLC.

ビデオのサイズを調整して、画面全体にビデオを表示する、または画面にビデオ全体を表示する： または  をタップします。または、ビデオをダブルタップします。サイズ調整コントロールが表示されない場合、ビデオはすでに画面にぴったり合っています。

最初から再生し直す：ビデオが複数のチャプタで構成される場合は、スクラバーの再生ヘッドを左端までドラッグします。チャプタがない場合は、 をタップします。

次または前のチャプタにスキップする： または  をタップします。あるいは、互換性のあるヘッドセットのセンターボタンや同じ機能を持つボタンを 2 回（次にスキップ）、または 3 回（前にスキップ）押します。

巻き戻し/早送り： または  を押したままにします。または、再生ヘッドを左右にドラッグします。ドラッグしながら指を画面の下の方に動かすと、より細かく制御できます。

ほかのオーディオ言語を選択する：ビデオにほかの言語が収録されている場合は、 をタップして、「オーディオ」リストから言語を選択します。

字幕またはクローズドキャプションを表示する： をタップします。ビデオの中には、字幕やクローズドキャプションのないものもあります。

クローズドキャプションの表示をカスタマイズする：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「字幕とキャプション」と選択します。

耳の不自由な方のためのクローズドキャプションと字幕を表示する：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「字幕とキャプション」と選択し、「クローズドキャプション + SDH」をオンにします。

ビデオをテレビで見る： をタップします。AirPlay およびその他の接続方法について詳しくは 32 ページの [AirPlay](#) を参照してください。

「ビデオ」の設定

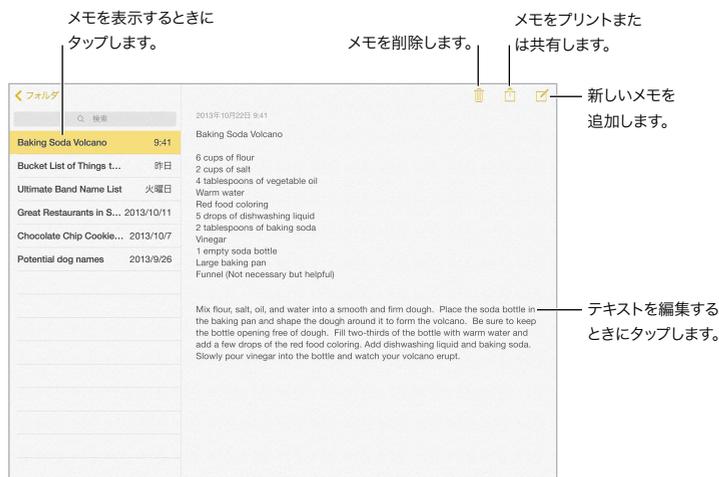
「設定」 > 「ビデオ」と選択します。以下のことができます：

- 次回ビデオを開いたときの再開位置を選択する
- iPad 上のビデオのみが表示されるようにする
- ホームシェアリングにログインする



「メモ」の概要

iPad でメモを入力すると、iCloud によってほかの iOS デバイスや Mac コンピュータでも使用できるようになります。Gmail や Yahoo! などのほかのアカウントでメモを読んだり作成したりすることもできます。



ほかのデバイスでメモを見る：icloud.com、me.com、または mac.com を iCloud で使用する場合は、「設定」>「iCloud」と選択して、「メモ」をオンにします。Gmail やその他の IMAP アカウントを iCloud で使用する場合は、「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択して、そのアカウントの「メモ」をオンにします。メモは、同じ Apple ID を使用するすべての iOS デバイスおよび Mac コンピュータに表示されます。

メモだけを表示する：iPad を縦向きにします。縦向きでメモの一覧を表示するときは、左から右にスワイプします。

メモを検索する：メモの一覧の上部にある検索フィールドをタップして、検索語句を入力します。ホーム画面からメモを検索することもできます。画面中央で下にドラッグしてください。

メモを共有する/プリントする：メモの下部にある  をタップします。「メッセージ」、「メール」、または AirDrop 経由で共有できます。

メモを削除する： をタップするか、メモの一覧でメモを左にスワイプします。

複数のアカウントでメモを共有する

ほかのアカウントとメモを共有する：Google、Yahoo!、AOL などのほかのアカウントとメモを共有できます。「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択し、必要に応じてアカウントを追加して、そのアカウントの「メモ」をオンにします。

特定のアカウントでメモを作成する：「アカウント」をタップしてアカウントを選択してから、 をタップします。
「アカウント」ボタンが表示されない場合は、最初に「メモ」ボタンをタップします。

新しいメモのデフォルトアカウントを選択する：「設定」>「メモ」と選択します。

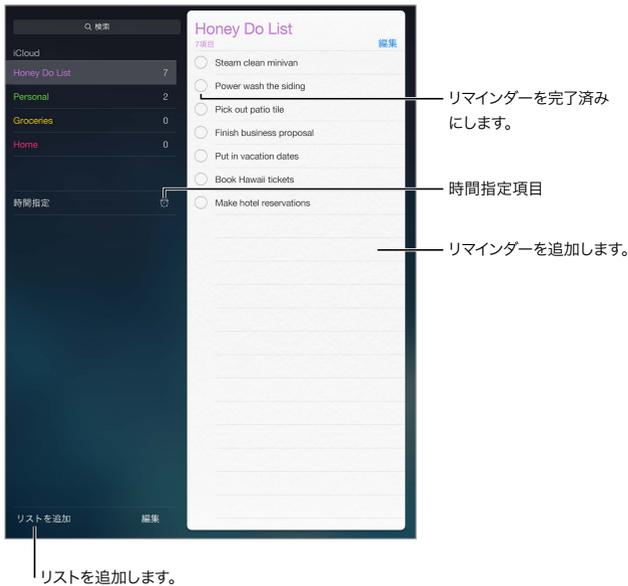
特定のアカウントのメモをすべて表示する：メモの一覧の上部にある「アカウント」をタップして、アカウントを選択します。

リマインダー

18



「リマインダー」では、やらなければならないことをすべて追跡できます。



リマインダーを追加する：リストをタップしてから、空の行をタップします。

リストを削除する：リストを表示しているときに、「編集」をタップしてから、「リストを削除」をタップします。

リマインダーを削除する：リマインダーを左にスワイプし、「削除」をタップします。

リストまたはリマインダーの順序を変更する：「編集」をタップしてから、 をタッチして項目を移動します。

リスト内の項目を検索する：検索フィールドにテキストを入力します。すべてのリスト内のリマインダーが名前で検索されます。Siri を使用してリマインダーを検索することもできます。たとえば、「牛乳についてのリマインダーを探して」と言ってください。

通知をオフにする：リマインダー通知は、「設定」 > 「通知センター」でオフにできます。一時的にオフにするには、「おやすみモード」をオンにします。

時間指定リマインダー

時間指定リマインダーでは、指定した日時になったときに通知されます。



すべての時間指定リマインダーを表示する：「時間指定」をタップします。期限が設定されているリマインダーのリストが表示されます。

通知をオフにする：リマインダー通知は、「設定」>「通知センター」でオフにできます。通知を一時的にオフにするには、「おやすみモード」をオンにします。

場所リマインダー

iPad Wi-Fi + Cellular モデルでは、ある場所に着いたときまたはある場所から離れたときに通知してもらうことができます。



ある場所に着いたときまたはある場所から離れたときに通知してもらう：リマインダーを編集中に、**①**をタップしてから、「指定場所で通知」をオンにします。「場所」をタップしてから、リストから場所を選択するか、住所を入力します。場所を指定した後、地図上のジオフェンスをドラッグしてサイズを変更することができます。これで、通知を受ける場所のおよその距離を設定します。場所リマインダーは、Outlook または Microsoft Exchange のカレンダーには保存できません。

よく使う場所を「自分の情報」カードに追加する：場所リマインダーを設定するとき、リスト内の場所には「連絡先」の「自分の情報」カードにある住所が取り込まれます。勤務先や自宅などのよく使う場所を自分のカードに追加しておくことで、「リマインダー」でそれらの場所を簡単に表示できます。

「リマインダー」の設定

「設定」>「リマインダー」と選択します。以下のことができます：

- 新しいリマインダーのデフォルトリストを設定する
- 過去のリマインダーを同期する

ほかのデバイス上のリマインダーを最新の状態に保つ：「設定」>「iCloud」と選択して、「リマインダー」をオンにします。OS X の「リマインダー」を最新の状態に保つには、Mac でも iCloud をオンにしてください。Exchange などのほかの種類のアカウントも「リマインダー」に対応しています。「設定」>「メール/連絡先/カレンダー」と選択して、使用したいアカウントの「リマインダー」をオンにします。

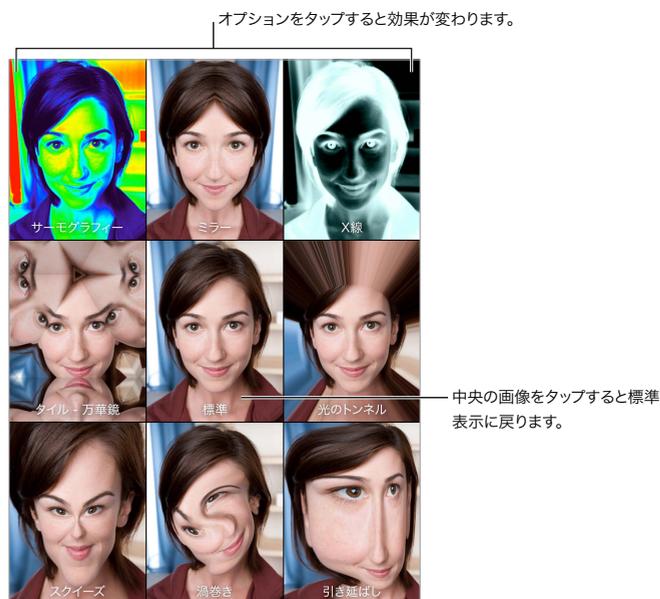
Photo Booth

19



写真を撮る

「Photo Booth」では、簡単に写真を撮って楽しいエフェクトを適用できます。



写真を撮ると、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量を調節するには、iPad 側面の音量ボタンを使用します。音を消すには、本体横のスイッチを消音に設定します。11 ページの [音量ボタン](#) と [本体横のスイッチ](#) を参照してください。

参考：一部の地域では、本体横のスイッチが消音に設定されていても、効果音が鳴ります。

写真を撮る：iPad を被写体に向けて、シャッターボタンをタップします。

エフェクトを選択する：👤 をタップし、適用したいエフェクトをタップします。

- **歪みエフェクトを変更する**：画面上を指でドラッグします。
- **歪みの量を変更する**：イメージをピンチ、スワイプ、または回転します。

撮った写真を見る：最後の撮影のサムネールをタップします。コントロールを再度表示するには、画面をタップします。

カメラを切り替える：画面下部の 📷 をタップします。

写真を管理する

「Photo Booth」で撮影した写真は、iPad 上の「写真」App の「カメラロール」アルバムに保存されます。

写真を削除する：サムネールを選択してから、 をタップします。

写真を共有する／コピーする：サムネールをタップし、 をタップして、いずれかの共有オプション（「メッセージ」、「メール」、「iCloud」、「Twitter」、「Facebook」）または「コピー」をタップします。

「カメラロール」アルバムで写真を表示する：「写真」で、アルバムをタップしてから、サムネールをタップします。次または前の写真を見るには、左または右にスワイプします。63 ページの[写真やビデオを表示する](#)を参照してください。

写真をコンピュータにアップロードする：付属の USB ケーブルを使って、iPad をコンピュータに接続します。

- **Mac：**アップロードする写真を選択し、「iPhoto」またはコンピュータ上のサポートされている写真アプリケーションで「読み込み」または「ダウンロード」ボタンをクリックします。
- **PC：**お使いの写真アプリケーションに付属の説明書の指示に従ってください。

写真をコンピュータにアップロードして iPad から削除すると、「カメラロール」アルバムからも削除されます。「iTunes」の「写真」設定パネルを使用して、写真を iPad 上の「写真」App と同期できます。



Game Center の概要

Game Center では、iOS デバイス または Mac (OS X Mountain Lion 以降) を持っている友達と、お気に入りのゲームで遊ぶことができます。Game Center を使用するにはインターネットに接続している必要があります。

警告： 反復操作による負傷を予防するための重要な情報については、127 ページの[安全性に関する重要な情報](#)を参照してください。



ゲームを始める： Game Center を開きます。画面の上部に自分のニックネームが表示されている場合は、すでにサインインしています。そうでない場合は、Apple ID とパスワードの入力を求められます。

ゲームを入手する： 「ゲーム」をタップしてから、おすすめのゲームをタップします。または、App Store でゲームをブラウズします (ゲームの詳細で「Game Center サポート」を探します)。または、友達が持っているゲームを入手することもできます。89 ページの[友達と一緒にゲームをプレイする](#)を参照してください。

プレイする： 「ゲーム」をタップしてゲームを選択し、右上の・・・をタップしてから、「プレイ」をタップします。

サインアウトする： Game Center を終了してもサインアウトする必要はありませんが、サインアウトしたい場合は、「設定」>「Game Center」と選択して、Apple ID をタップします。

友達と一緒にゲームをプレイする

友達にマルチプレイヤーゲームへの参加を依頼する：「友達」をタップして友達を選び、ゲームを選択してから、右上の・・・をタップします。プレイヤーを追加できる場合やほかのプレイヤーが必要な場合は、参加を依頼するプレイヤーを選択してから、「次へ」をタップします。参加依頼を送信し、相手の承認を待ちます。全員の準備ができたなら、ゲームを開始します。友達がゲームに参加できないか、返事がない場合は、「オートマッチング」をタップして Game Center で別のプレイヤーを見つけるか、「参加依頼」をタップしてほかの人に参加を依頼します。

友達リクエストを送信する：「友達」をタップし、+ をタップしてから、友達のメールアドレスまたは Game Center のニックネームを入力します。連絡先をブラウズするには、⊕ をタップします。1 回のリクエストで複数の友達を追加するには、各アドレスを入力したあと Return キーを押します。または、「Game Center」のどこかに表示されている任意のプレイヤーをタップします。

ほかのプレイヤーに挑戦する：いずれかのスコアまたは達成項目をタップしてから、「友達にチャレンジ」をタップします。

友達がどんなゲームをプレイしていてどんなスコアかをチェックする：「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから「ゲーム」または「ポイント」吹き出しをタップします。

友達が持っているゲームを購入する：「友達」をタップしてから、友達の名前をタップします。その友達の「ゲーム」吹き出しをタップし、リストにあるゲームをタップしてから、右上の・・・をタップします。

新しい友達を作る：友達の友達のリストを表示するには、「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから、その人の「友達」吹き出しをタップします。

友達から削除する：「友達」をタップし、友達の名前をタップしてから、右上の・・・をタップします。

メールアドレスを非公開にする：Game Center のアカウント設定で、「公開プロフィール」をオフにします。89 ページの [Game Center の設定](#) を参照してください。

マルチプレイや友達リクエストをオフにする：「設定」>「一般」>「機能制限」と選択して、「マルチプレイヤー」または「友達を追加」をオフにします。スイッチがグレイ表示されている場合は、先に画面上部の「機能制限を設定」をタップしてください。

友好的な雰囲気を守る：攻撃的または不適切な行動を報告するには、「友達」をタップし、その人の名前をタップして右上の・・・をタップしてから、「問題をレポート」をタップします。

Game Center の設定

「設定」>「Game Center」と選択します。以下のことができます：

- サインアウトする (Apple ID をタップします)
- 参加依頼を承認する
- 近くのプレイヤーに自分を探してもらう
- Game Center プロフィールを編集する (ニックネームをタップします)
- 「連絡先」または「Facebook」から友達のおすすめを入手する

Game Center で受け取りたい通知を指定する：「設定」>「通知」>「Game Center」と選択します。「Game Center」が表示されない場合は、「通知」をオンにしてください。

Game Center の機能制限を変更する：「設定」>「一般」>「機能制限」と選択します。

Newsstand

21



Newsstand の概要

Newsstand は、購読している雑誌や新聞の App を整理して、iPad を Wi-Fi に接続すると自動的にそれらをアップデートする機能です。



参考：Newsstand 用 App をダウンロードするにはインターネット接続および Apple ID が必要ですが、ダウンロードしたコンテンツを読むときはインターネット接続は必要ありません。Newsstand は、一部の地域ではご利用いただけません。

Newsstand 用 App を探す：シェルフを表示しているときに、「Store」をタップします。購入した Newsstand App が書棚に追加されます。App をダウンロードした後、App を開いて刊行物と購読のオプションを表示します。購読は「App 内での購入」として Apple ID アカウントに請求されます。

自動アップデートをオフにする：App は Wi-Fi 経由で自動的にアップデートされます（「設定」>「iTunes & App Store」>「自動ダウンロード」でそのオプションをオフにしている場合）。

iTunes Store

22



iTunes Store の概要

iTunes Store を使用して、音楽、映画、テレビ番組、オーディオブックをブラウズして iPad に追加できます。



参考 : iTunes Store を利用するには、インターネット接続および Apple ID が必要です。iTunes Store は、一部の地域ではご利用いただけません。

ブラウズする／検索する

カテゴリまたはジャンル別にブラウズする：いずれかのカテゴリ（ミュージック、映画、テレビ番組、オーディオブック）をタップします。ジャンル（コメディなど）をタップすると、リストが絞り込まれます。「さらに見る」をタップすると、ジャンルのリストが表示されるので、そこから選択することもできます。



ブラウズ履歴を表示する：これまでに表示した項目を見るには、☰ をタップします。

探している項目の名前が分かっている場合は、「検索」をタップします：検索フィールドに情報を入力してから、キーボードの「検索」をタップします。

iTunes Radio で魅力的な新しい音楽を見つける：iTunes Radio を聞いているときに好きな曲が聞こえてきたら、iTunes Store に接続して購入したり、ウィッシュリストに追加したり、同じテイストの音楽を発見したりできます。52 ページの [iTunes Radio](#) を参照してください。

曲またはビデオをプレビューする：タップします。

購入する／レンタルする／コードを使う

項目の価格（または「無料」）をタップしてから、再度タップすると購入できます。価格の代わりに ☰ と表示される場合は、その項目をすでに購入しているので、無料でダウンロードし直すことができます。

ギフトカードまたはコードを使う：カテゴリ（「ミュージック」など）をタップし、下部までスクロールしてから、「コードを使う」をタップします。ギフトを送信するには、贈りたい項目を表示して、☰ と「ギフト」をタップします。

別のデバイスで購入したものがあ場合：「設定」>「iTunes & App Store」と選択し、iPad への自動ダウンロードを設定します。購入した音楽、映画、またはテレビ番組を確認するには、iTunes Store で「購入済み」をタップします。

レンタルの期限：一部の地域では、映画をレンタルできます。レンタルした映画は、30 日間以内に視聴を開始してください。視聴を開始したら、割り当てられた時間内（米国の iTunes Store では 24 時間、その他の国では 48 時間）であれば何度でも再生できます。期限が過ぎると、映画は削除されます。レンタルを別のデバイスに転送することはできませんが、AirPlay と Apple TV を使えばテレビで視聴できます。

iTunes Store の設定

iTunes Store のオプションを設定するには、「設定」>「iTunes & App Store」と選択します。次のことができます：

アカウントを表示する／編集する：Apple ID をタップし、「Apple ID を表示」をタップしてログインします。パスワードを変更するときは、「Apple ID」フィールドをタップしてから「パスワード」フィールドをタップします。

別の Apple ID でサインインする: アカウント名をタップして、「サインアウト」をタップします。その後、別の Apple ID を入力できます。

iTunes Match をオンにする: iTunes Match に登録している場合は、「iTunes Match」をタップすると、iPad 上の音楽にどこからでもアクセスできるようになります。iTunes Match について詳しくは、「詳しい情報」をタップしてください。

自動ダウンロードをオフにする: 「ミュージック」、「ブック」、または「アップデート」をタップします。コンテンツは Wi-Fi 経由で自動的にアップデートされます（「自動ダウンロード」でそのオプションをオフにしていない場合）。

App Store

23



App Store の概要

App Store では、iPad 用または iPhone と iPod touch 用の App をブラウズ、購入、およびダウンロードできます。



参考：App Store を利用するには、インターネット接続および Apple ID が必要です。App Store は、一部の地域ではご利用いただけません。

App を検索する

探している項目の名前が分かっている場合は、「検索」をタップします。または、「カテゴリ」をタップして、App の種類別にブラウズします。

友達に App について知らせる：App を探し、 をタップしてから、知らせる方法を選択します。30 ページの [AirDrop](#)、[iCloud](#) やその他の共有方法を参照してください。

App をウィッシュリストに追加する：後で購入する可能性がある App を追跡するには、その App のページにある  をタップして、「ウィッシュリストに追加」をタップします。

ウィッシュリストを表示する：ウィッシュリストに項目を追加した後、App Store 画面で  をタップします。ウィッシュリスト内の App を購入したり、ウィッシュリストを編集したりできます。

この近くで使用されている App を調べる: 周囲にいる人々が使っている人気の App を調べるには、「近くで人気」をタップします（「設定」 > 「プライバシー」 > 「位置情報サービス」で「位置情報サービス」をオンにしておく必要があります）。博物館、スポーツイベントや、旅行などでこの機能を試して、さらに楽しい体験にしてください。



購入する／コードを使う／ダウンロードする

App の価格（または「無料」）をタップしてから、「購入」をタップすると購入できます。無料の場合は、 をタップします。

価格の代わりに  が表示される場合は、その App をすでに購入しているので、無料でダウンロードし直すことができます。App のダウンロード中またはアップデート中は、ホーム画面にそのアイコンと進行状況が表示されます。

ギフトカードまたはコードを使う: 「おすすめ」をタップし、下部までスクロールしてから、「iTunes Card/ コードを使う」をタップします。

ギフトを贈る: 贈りたい項目を表示して、 と「ギフト」をタップします。

App 内での購入を制限する: 多くの App には有料の追加コンテンツや機能拡張が提供されています。App 内からできる購入を制限するには、「設定」 > 「一般」 > 「機能制限」と選択し（「機能制限」が有効になっていることを確認してください）、「App 内での購入」をオフにします。33 ページの [機能制限](#) を参照してください。

App を削除する: ホーム画面上でアイコンをタッチしたまま押さえていると、アイコンが波打ち始めます。そうしたら、 をタップします。完了したら、ホームボタンを押します。標準 App は削除できません。App を削除すると、そのデータも削除されます。App Store で購入した App は、無料で再ダウンロードできます。

すべての App、データ、および設定を消去する方法については、130 ページの [iPad の設定をリセットする](#) を参照してください。

App Store の設定

App Store のオプションを設定するには、「設定」 > 「iTunes & App Store」と選択します。次のことができます：

アカウントを表示する／編集する: Apple ID をタップし、「Apple ID を表示」をタップしてログインします。パスワードを変更するときは、「Apple ID」フィールドをタップしてから「パスワード」フィールドをタップします。

別の Apple ID を使用してサインインする: アカウント名をタップして、「サインアウト」をタップします。その後、別の Apple ID を入力します。

自動ダウンロードをオフにする：「自動ダウンロード」で「App」をタップします。このオプションをオフにしていな
い場合、App は Wi-Fi 経由で自動的にアップデートされます。

モバイルデータ通信ネットワークを使用して App をダウンロードする (Wi-Fi + Cellular モデル)：「モバイルデータ
通信」をオンにします。モバイルデータ通信ネットワーク経由で App をダウンロードすると、通信事業者によって
課金される場合があります。133 ページの[モバイルデータ通信の設定](#)を参照してください。「Newsstand」App
は、Wi-Fi 経由でのみアップデートされます。

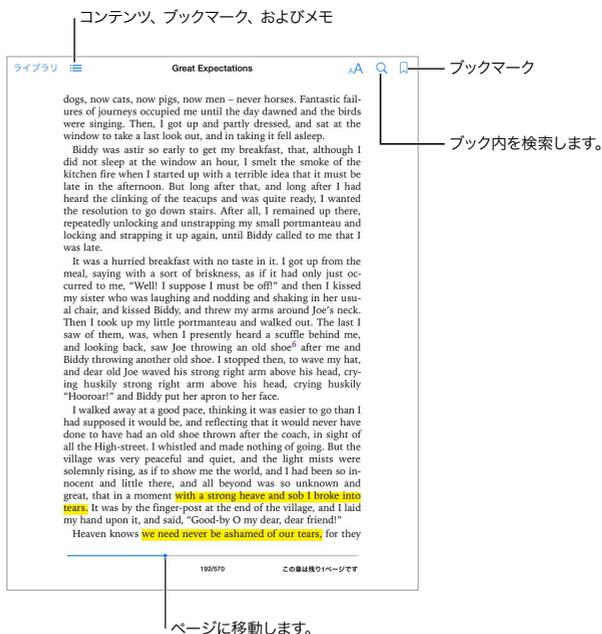


「iBooks」を入手する

「iBooks」Appを入手する：App Store から無料の「iBooks」をダウンロードしてください。

iBooks Store からブックを入手する：「iBooks」で、「Store」をタップします。ブラウズや検索によってブックを探したり、最近のベストセラーを調べたり、ブックのサンプルを入手したり、レビューを読んだりできます。

ブックを読む



ブックを開く：読みたいブックをタップします。ブックがライブラリに表示されない場合は、左または右にスワイプするとほかのコレクションが表示されます。

コントロールを表示する：ページの中央付近をタップします。検索したり、目次を表示したり、読んでいるものを共有したりするためのコントロールが表示されます。ただし、ブックによって表示されるコントロールが異なる場合があります。

イメージを拡大する：イメージをダブルタップします。ブックによっては、タッチして押さえたままにすると、イメージを表示するために使用できる虫眼鏡が表示されます。

特定のページに移動する：画面下部にあるページ・ナビゲーション・コントロールを使用します。または、 をタップし、ページ番号を入力してから、検索結果のページ番号をタップします。

辞書を表示する：単語をダブルタップしてから、表示されるメニューで「辞書」をタップします。辞書を利用できない言語もあります。

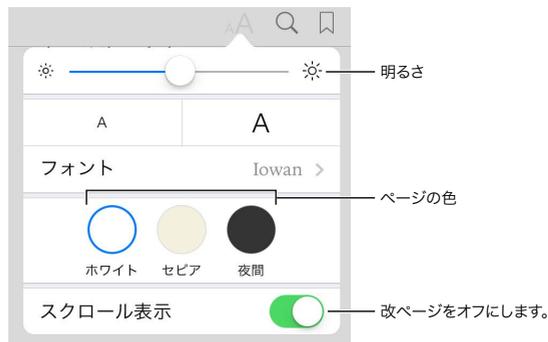
場所を記憶する：ブックマークを追加するには、 をタップします。削除するにはもう一度タップします。ブックを閉じるときにブックマークを追加する必要はありません。「iBooks」では開いていた場所が自動的に記憶されます。複数のブックマークを作成できます。それらをすべて表示するには、 をタップしてから、「ブックマーク」をタップします。

いいところを記憶する：一部のブックでは、メモやハイライトを追加できます。単語をダブルタップして選択し、グラフポイントを動かして選択部分を調整してから、表示されるメニューで「メモ」または「ハイライト」をタップします。追加したすべてのメモとハイライトを表示するには、 をタップしてから、「メモ」をタップします。

いいところを共有する：ハイライトしたテキストをタップしてから、 をタップします。iBooks Store から入手したブックの場合は、ブックへのリンクが自動的に取り込まれます。

ブックへのリンクを共有する：ページの中央付近をタップしてコントロールを表示してから、 をタップします。 をタップしてから、「ブックを共有」をタップします。

ブックの外観を変更する：一部のブックでは、フォント、フォントサイズ、ページの色を変更できます。 をタップします。両端揃えとハイフネーションは、「設定」>「iBooks」で変更できます。これらの設定は、それらに対応しているすべてのブックに適用されます。



明るさを変更する： をタップします。 が表示されない場合は、最初に をタップします。

マルチメディアを操作する

一部のブックには、ムービー、図表、プレゼンテーション、ギャラリー、3D オブジェクトなどのインタラクティブ要素が含まれています。マルチメディアオブジェクトを操作するには、タップ、スワイプ、またはピンチします。フルスクリーンで表示するには、2本の指で広げます。終了するときは、ピンチして閉じます。

学習カードと用語集

学習カード機能がサポートされるブックでは、すべてのハイライトとメモを学習カードとして表示できます。

すべてのメモを表示する： をタップします。メモを検索したり、章をタップしてその章のメモを表示したりすることもできます。

メモを削除する： をタップします。

メモを学習カードとして表示する：「学習カード」をタップします。前後のカードを見るには、スワイプします。カードを裏返すには、 をタップします。

学習カードをまぜる： をタップしてから、「シャッフル」をタップします。

用語集を勉強する：ブックに用語集が含まれる場合は、 をタップして、用語を学習カードに追加します。

ブックを整理する



ブックをコレクションで整理する：「編集」をタップし、いくつかのブックを選択してコレクション内に移動します。コレクションを編集または作成するには、「コレクション」をタップします。PDF などの一部の内蔵コレクションは、名前を変更したり削除したりできません。

タイトル別または表紙別にブックを表示する： または  をタップして表示を切り替えます。

ブックを並べ替える：ブックを表紙別に表示しているときは、表紙をタッチして押さえたまま、新しい場所にドラッグします。ブックをタイトル別に表示しているときは、画面下部にあるボタンを使ってリストを並べ替えます。

ブックを検索する：プルダウンして、画面の上部にある「検索」フィールドを表示します。タイトルと著者の名前を検索します。

以前に購入したブックを隠す：購入したけれどもダウンロードしなかったブックの表示／非表示を切り替えるには、「設定」>「iBooks」>「購入したものをすべて表示」と選択します。

PDF を読む

PDF を同期する：コンピュータ上の「iTunes」で、「ファイル」>「ライブラリに追加」と選択し、「PDF」を選択します。それから同期します。同期について詳しくは、「iTunes ヘルプ」を参照してください。

「iBooks」に PDF メール添付ファイルを追加する：メールメッセージを開いてから、その PDF 添付ファイルをタッチして押さえたままにします。表示されるメニューで「iBooks で開く」を選択します。

PDF をプリントする：PDF を開いて  をタップしてから、「プリント」を選択します。AirPrint 対応のプリンタが必要です。AirPrint について詳しくは、32 ページの [AirPrint](#) を参照してください。

PDF をメールで送信する：PDF を開いて、 をタップしてから、「メール」を選択します。

「iBooks」の設定

「設定」>「iBooks」と選択します。以下のことができます：

- コレクションとブックマーク（メモや現在のページの情報を含みます）をほかのデバイスと同期する。

- ブック内のオンラインコンテンツを表示する。一部のブックは、Web 上に保存されているビデオやオーディオにアクセスする場合があります。
- 左側の余白をタップしたときにページがめくられる方向を変更する。

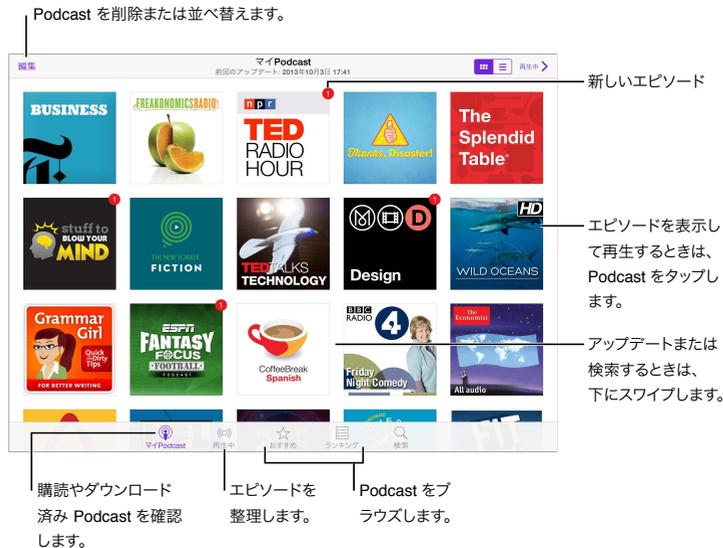
Podcast

25

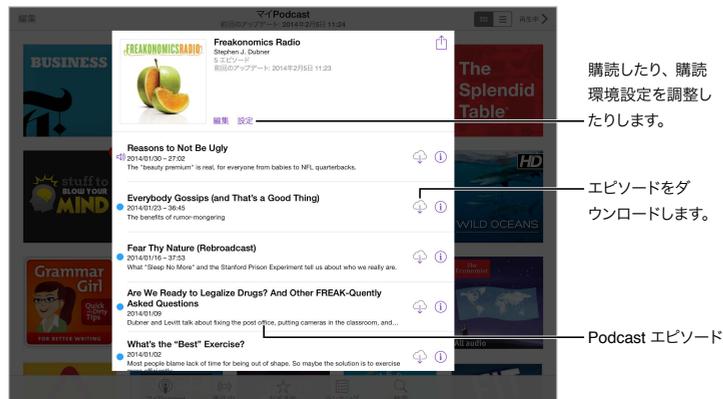


Podcast の概要

無料の「Podcast」App を App Store からダウンロードすると、お気に入りのオーディオ Podcast やビデオ Podcast を iPad でブラウズしたり、購読したり、再生したりできます。



Podcast を入手する



Podcast をブラウズする：画面下部の「おすすめ」または「ランキング」をタップします。

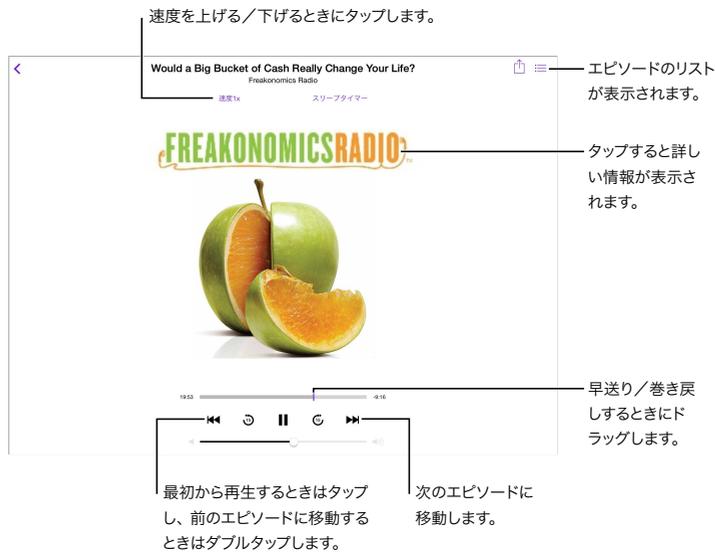
エピソードをプレビューする／ストリーム再生する：Podcast をタップし、いずれかのエピソードをタップします。

Store 内で検索する：画面下部の「検索」をタップします。

エピソードを iPad にダウンロードする：エピソードの横にある  をタップします。

リリースされた新しいエピソードを入手する：Podcast を購読します。「おすすめ」の Podcast や「ランキング」をブラウズしている場合は、Podcast をタップしてから、「購読」をタップします。エピソードがダウンロード済みの場合は、「マイ Podcast」をタップし、Podcast をタップし、エピソードリストの上部にある「設定」をタップしてから、「登録」をオンにします。

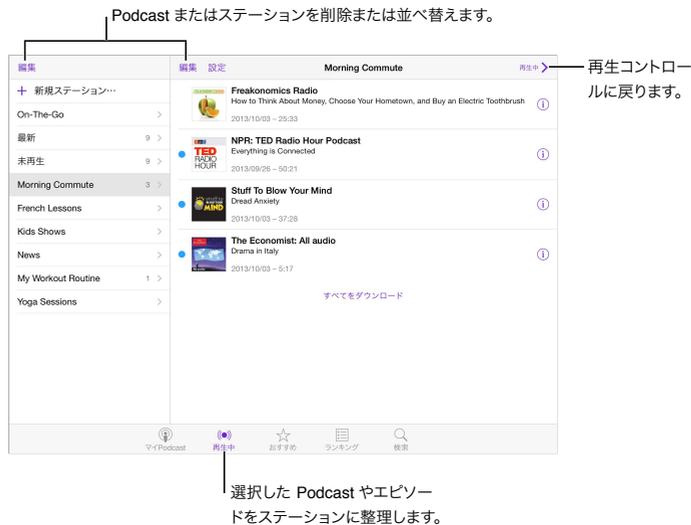
再生を操作する



再生中に Podcast の情報を表示する：「再生中」画面で Podcast のイメージをタップします。

高い精度で前または後にスキップする：再生ヘッドを左または右にドラッグしながら、指を画面の上の方に動かします。指を再生コントロールの方に近づけると、エピソード全体をすばやくスキャンできます。指を画面の上の方に近づけると、エピソードを 1 秒ずつスキャンできます。

Podcast を整理する



異なる Podcast のエピソードをまとめる：「On-The-Go」ステーションにエピソードを追加します。

「マイステーション」をタップし、「On-The-Go」をタップしてから、「追加」をタップします。または、ライブラリ内のエピソードの横にある ⓘ をタップします。任意のエピソードをタッチしたままにしてから、「On-The-Go」に追加」をタップしても追加できます。

ステーションを作成する：「マイステーション」をタップしてから、+ をタップします。

ステーションリストの順序またはステーション内の Podcast の順序を変更する：「マイステーション」をタップし、ステーションリストまたはエピソードリストの上にある「編集」をタップしてから、☰ を上または下にドラッグします。

ステーション内のエピソードの再生順序を変更する：ステーションをタップしてから、「設定」をタップします。

Podcast ライブラリを並べ替える：「マイ Podcast」をタップし、右上のリスト表示ボタンをタップし、「編集」をタップしてから、☰ を上または下にドラッグします。

エピソードを古い順に一覧表示する：「マイ Podcast」をタップし、いずれかの Podcast をタップしてから、「設定」をタップします。

「Podcast」の設定

「設定」 > 「Podcast」と選択します。以下のことができます：

- Podcast の購読をすべてのデバイスで最新の状態に保つかどうかを選択する。
- 購読している Podcast の新しいエピソードを確認する頻度を選択する。
- エピソードを自動的にダウンロードする。
- エピソードを再生し終わった後も保持するかどうかを選択する。

アクセシビリティ



アクセシビリティ機能

iPad には、以下のアクセシビリティ機能が用意されています：

- VoiceOver
- 点字ディスプレイのサポート
- Siri
- ズーム機能
- 色を反転
- 選択項目の読み上げ
- 自動テキスト読み上げ
- 文字を大きくする／太くする／コントラストを上げる
- 画面の視差効果を減らす
- スイッチのオン／オフラベル
- 補聴器
- 字幕とクローズドキャプション
- モノラルオーディオおよびバランス
- 割り当て可能な通知音
- アクセスガイド
- スイッチコントロール
- AssistiveTouch
- ワイド画面のキーボード

アクセシビリティ機能をオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」と選択するか、ショートカットを使用します。下の [ショートカット](#) を参照してください。

「iTunes」を使ってアクセシビリティを設定する：コンピュータ上の「iTunes」で、アクセシビリティの一部のオプションを選択できます。iPad をコンピュータに接続し、「iTunes」のデバイスリストで iPad を選択します。「概要」をクリックし、「概要」画面の下部にある「“アクセシビリティ”を設定」をクリックします。

iPad のアクセシビリティ機能の詳細については、www.apple.com/jp/accessibility を参照してください。

ショートカット

制御したい機能を選択する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ショートカット」と選択し、使用するアクセシビリティ機能を選択します。

ショートカットを使用する：ホームボタンをすばやく 3 回押すと、以下のいずれかの機能のオン／オフが切り替わります：

- VoiceOver
- 色を反転

- ズーム機能
- アクセシビリティガイド（オンになっている場合は、ショートカットによってアクセシビリティガイドが起動します。117 ページの [アクセシビリティガイド](#) を参照してください。）
- スイッチコントロール
- AssistiveTouch

あまり速くしない：トリプルクリックの速度を遅くするには、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ホームクリックの間隔」と選択します。

VoiceOver

VoiceOver では画面の表示項目が音声で説明されるため、画面を見なくても iPad を使用できます。

画面上の各項目を選択すると、VoiceOver がその要素について説明します。VoiceOver カーソル（長方形）によって項目が囲まれ、VoiceOver が名前を読み上げたり項目について説明したりします。

画面上にある項目の名前と説明を聞くには、画面に触れるか、指でドラッグします。テキストを選択すると、VoiceOver はそのテキストを読み上げます。「ヒントを読み上げる」をオンにすると、VoiceOver が項目の名前を読み上げ、「ダブルタップして開きます」のように指示したりすることがあります。ボタンやリンクなどの項目を操作するには、107 ページの [VoiceOver ジェスチャについて](#) で説明しているジェスチャを使用します。

新しい画面に移動すると、VoiceOver はサウンドを再生し、画面の最初の項目（一般に左上隅の項目）を選択して、読み上げます。また、VoiceOver はディスプレイが縦向きまたは横向きに変更されたときや、画面が暗くなったときまたはロックされたときにもユーザーにそのことを知らせます。

参考:VoiceOver は「言語環境」で指定された言語で読み上げられます。この言語は、「書式」設定（「設定」>「一般」>「言語環境」>「書式」）の影響を受ける場合があります。VoiceOver は多くの言語に対応しますが、サポートされない言語も一部あります。

VoiceOver の基本

重要：VoiceOver では、iPad の制御に使用するジェスチャが変更されます。VoiceOver がオンのときは、VoiceOver をオフにする操作を含め、常に VoiceOver のジェスチャを使用する必要があります。

VoiceOver のオン/オフを切り替える：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択するか、ショートカットを使用します。104 ページの [ショートカット](#) を参照してください。

操作してみる：画面上を指でドラッグします。タッチする各項目が読み上げられます。項目の選択を解除するには、指を離します。

- **項目を選択する**：タップするか、ドラッグ中に指を離します。
- **次/前の項目を選択する**：1 本指で右または左にスワイプします。項目の順序は左から右、上から下です。
- **上/下の項目を選択する**：ローターを「縦方向のナビゲーション」に設定してから、1 本指で上または下にスワイプします。ローターで「縦方向のナビゲーション」が見つからない場合は、追加する必要がある場合があります。108 ページの [VoiceOver ローターを使用する](#) を参照してください。
- **画面上の最初または最後の項目を選択する**：画面の上部または下部を 4 本指でタップします。
- **項目を名前を選択する**：画面のどこかを 2 本指でトリプルタップして、項目セレクトを開きます。次に、検索フィールドに名前を入力するか、右または左にスワイプしてアルファベット順のリスト内を移動するか、リストの右にある目次/索引をタップし、上または下にスワイプして項目のリスト内をすばやく移動します。または、手書きを使用して、項目名を書くことで項目を選択します。110 ページの [指で書く](#) を参照してください。
- **項目の名前を見つけやすい名前に変更する**：項目を選択してから、画面のどこかを 2 本指でダブルタップしたままにします。

- **選択した項目のテキストを読み上げる**：ローターを文字または単語に設定してから、1本指で上または下にスワイプします。
- **音声ヒントのオン/オフを切り替える**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「ヒントを読み上げる」と選択します。
- **通話表による読み上げを使用する**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「欧文通話表フィードバック」と選択します。
- **先頭から画面全体を読み上げる**：2本指で上にスワイプします。
- **現在の項目から画面の一番下まで読み上げる**：2本指で下にスワイプします。
- **読み上げを一時停止する**：2本指で1回タップします。再開するには、2本指で再度タップします。別の項目を選択したときにも読み上げが再開されます。
- **VoiceOverを消音にする**：3本指でダブルタップします。もう一度ダブルタップすると消音解除されます。外部キーボードを使っている場合は、Controlキーを押します。
- **サウンドエフェクトを消音にする**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択して「サウンドエフェクトを使用」をオフにします。

大きいVoiceOverカーソルを使用する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「大きいカーソルを使用」と選択します。

読み上げの音声を調整する：読み上げ音声を理解しやすくするために、特性を調整できます。

- **読み上げの音量を変更する**：iPadの音量ボタンを使用します。音量をローターに追加してから、上または下にスワイプして調整することもできます。108ページの[VoiceOverローターを使用する](#)を参照してください。
- **読み上げ速度を変更する**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択し、「読み上げ速度」スライダをドラッグします。「読み上げ速度」をローターに追加し、上または下にスワイプして調整することもできます。
- **ピッチ変更を使用する**：グループ（リストや表など）の最初の項目が読み上げられるときは高い声、グループの最後の項目が読み上げられるときは低い声を使用されます。「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「ピッチ変更を使用」と選択します。
- **句読点を読み上げる**：ローターを「句読点」に設定してから、上または下にスワイプして読み上げる範囲を選択します。
- **iPadで使用する言語を設定する**：「設定」>「一般」>「言語環境」>「言語」と選択します。一部の言語では、VoiceOverの発音は「設定」>「一般」>「言語環境」>「書式」の設定の影響を受けます。
- **発音を変更する**：ローターを「言語」に設定し、上または下にスワイプします。ローターで「言語」を調整できるのは、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「言語と方言」で複数の発音を選択している場合だけです。
- **ローターに含める句読点を選択する**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「言語と方言」と選択します。各言語の声品質または読み上げ速度を調整するには、その言語の横にある ⓘ をタップします。言語の順序を変更するには、☰ を上または下にドラッグします。言語を削除するには、「編集」をタップします。
- **iPadで現在使用している言語のデフォルトの方言を設定する**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「言語と方言」と選択します。
- **基本の読み上げ音声を変更する**：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「圧縮ボイスを使用」と選択します。

VoiceOverをオンにしてiPadを使用する

iPadのロックを解除する：ホームボタンまたはスリープ/スリープ解除ボタンを押し、スワイプして「ロック解除」スライドを選択してから、画面をダブルタップします。

パスコードを読み上げなしで入力する：入力しているパスコードが読み上げられないようにするには、手書き入力します。110ページの[指で書く](#)を参照してください。

Appを開く、スイッチを切り替える、項目をタップする：項目を選択してから、画面をダブルタップします。

選択した項目をダブルタップする：画面をトリプルタップします。

スライダを調節する：スライダを選択してから、1本指で上または下にスワイプします。

標準のジェスチャを使用する：画面を指でダブルタップして押したままでいると3つの上昇音が聞こえるので、そうしたらジェスチャをしてください。指を離すと、VoiceOver ジェスチャが再開されます。

画面のリストまたは領域をスクロールする：3本指で上または下にスワイプします。

- **リスト内をスクロールで移動し続ける**：ダブルタップして押したままでいると3つの上昇音が聞こえるので、そうしたら上または下にドラッグしてください。
- **リストのインデックスを使用する**：リスト表示のときに、右側に五十音順・アルファベット順のインデックスが表示されることがあります。項目の間をスワイプしてインデックスを選択することはできません。インデックスに直接タッチして選択する必要があります。インデックスが選択された状態で、インデックス内を上または下にスワイプします。ダブルタップしてから指を上下にスライドすることもできます。
- **リストを並べ替える**：「アクセシビリティ」設定の「ローター」項目など、一部のリスト内の項目の順序を変更できます。項目の右側にある ≡ を選択し、ダブルタップして押したままでいると3つの上昇音が聞こえるので、そうしたら上または下にドラッグします。

通知センターを開く：ステータスバーで項目を選択してから、3本指で下にスワイプします。閉じるには、2本指でスクラブします（2本指を前後にすばやく3回動かして「Z」を描いてください）。

コントロールセンターを開く：ステータスバーで項目を選択してから、3本指で上にスワイプします。コントロールセンターを閉じるには、2本指でスクラブします。

Appを切り替える：ホームボタンを2回押して実行中のAppを表示してから、1本指で左または右にスワイプして選択し、ダブルタップして開きます。開いているAppを表示した状態でローターを「アクション」に設定し、上または下にスワイプすることもできます。

ホーム画面の項目を並べ替える：ホーム画面でアイコンを選択し、ダブルタップして押さえたままにしてから、ドラッグします。アイコンが新しい場所に来たら、指を離します。アイコンを画面の端にドラッグして、別のホーム画面に移動します。ホームボタンを押すまでは、引き続き項目を選択して移動できます。

iPadの状況情報を読み上げる：時間、バッテリーの残量、Wi-Fi信号の強さなどの情報を読み上げるには、画面の上部にあるステータスバーをタップしてから、左または右にスワイプします。

通知を読み上げる：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択し、「通知を読み上げる」をオンにします。通知には新着テキストメッセージなどが含まれます。iPadがロックされていても、着信のたびに通知が読み上げられます。確認されていない通知は、iPadのロックを解除したときに再度読み上げられます。

スクリーンカーテンのオン/オフを切り替える：3本指でトリプルタップします。スクリーンカーテンがオンの場合、ディスプレイがオフのときでも画面のコンテンツはアクティブです。

VoiceOver ジェスチャについて

VoiceOver がオンの場合、標準タッチスクリーンジェスチャの効果が変わり、追加ジェスチャで画面内を移動したり各項目を制御したりできます。VoiceOver ジェスチャには、2本、3本、4本指でのタップやスワイプがあります。複数の指のジェスチャで最適な結果を得るために、指に力を入れなくて、間隔をある程度空けて画面をタッチしてください。

各 VoiceOver ジェスチャは複数の方法で入力できます。たとえば、2本指のタップを実行するときは、片手で2本の指を使用することも、両手で1本ずつの指を使用することもできます。親指を使うこともできます。多くの人が「スプリットタップ」ジェスチャを使っています。項目を選択してダブルタップする代わりに、1本の指で項目にタッチしたまま、別の指で画面をタップします。さまざまなテクニックを試して、最適な方法を見つけてください。

特にダブルタップやスワイプジェスチャなど、ジェスチャが機能しない場合は、操作のスピードを速くしてください。スワイプ操作では、1本または複数の指ですばやく画面を払うように動かしてください。

VoiceOver 設定から、iPad やその設定に影響を与えずに VoiceOver ジェスチャを練習できる特別な画面に入ることができます。

VoiceOver ジェスチャを練習する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」と選択し、「VoiceOver の操作練習」をタップします。操作練習が完了したら、「完了」をタップします。「VoiceOver の操作練習」ボタンが表示されない場合は、VoiceOver をオンにしてください。

重要な VoiceOver のジェスチャの一部を以下で簡単に紹介します。

移動と読み上げ

- **タップ**：項目を選択して読み上げます。
- **右または左にスワイプ**：次または前の項目を選択します。
- **上または下にスワイプ**：ローター設定によって異なります。108 ページの [VoiceOver ローターを使用する](#)を参照してください。
- **2 本指でタップ**：現在の項目の読み上げを停止します。
- **2 本指で上にスワイプ**：画面の一番上からすべての項目を読み上げます。
- **2 本指で下にスワイプ**：現在の位置からすべての項目を読み上げます。
- **2 本指でスクラブ**：2 本の指を前後にすばやく 3 回動かして（Z を描きます）、通知を消したり、前の画面に戻ったりします。
- **3 本指で上または下にスワイプ**：一度に 1 ページ分をスクロールします。
- **3 本指で右または左にスワイプ**：次または前のページに移動します（ホーム画面など）。
- **3 本指でタップ**：リスト内の位置やテキストが選択されているかどうかなど、追加情報を読み上げます。
- **画面の上部を 4 本指でタップ**：ページ内の最初の項目を選択します。
- **画面の下部を 4 本指でタップ**：ページ内の最後の項目を選択します。

有効化

- **ダブルタップ**：選択した項目を有効にします。
- **トリプルタップ**：項目をダブルタップします。
- **スプリットタップ**：項目を選択してからダブルタップして有効にする操作に代わる方法として、1 本の指で項目にタッチしたまま、別の指で画面をタップします。
- **ダブルタップして押したまま（1 秒間）にし、標準のジェスチャ**：標準のジェスチャを使用します。ダブルタップして押したままにするジェスチャは、次のジェスチャを標準のジェスチャと解釈するように iPad に指示します。たとえば、ダブルタップして押したままにして、指を離さずにドラッグしてスイッチをスライドします。
- **2 本指でダブルタップ**：「ミュージック」、「ビデオ」、または「写真」では、再生したり、一時停止したりします。「カメラ」では、写真を撮ります。また、録画を開始したり、一時停止したりします。ストップウォッチでは、計測を開始または停止します。
- **2 本指でダブルタップしたままにする**：選択した項目に再度ラベルを付けます。
- **2 本指でトリプルタップ**：項目セレクトが開きます。
- **3 本指でダブルタップ**：VoiceOver を消音にしたり、消音を解除したりします。
- **3 本指でトリプルタップ**：スクリーンカーテンのオン/オフを切り替えます。

VoiceOver ローターを使用する

VoiceOver がオンのときに上または下にスワイプしたときに起きることを、ローターを使って選択します。

ローターを操作する： iPad の画面上で、2本の指の間の場所を中心にして指を回転させます。



ローターオプションを選択する： 「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」 > 「ローター」と選択し、ローターで利用したいオプションを選択します。

使用可能なローター位置とその効果は、実行中の操作により異なります。たとえば、メールを読むときにローターを使うと、上または下にスワイプしたときにテキストを1単語ずつ聞くのか、1文字ずつ聞くのかを切り替えることができます。Web ページをブラウズしているときにローターを設定すると、すべてのテキストを聞いたり（1単語ずつまたは1文字ずつ）、特定のタイプの項目（ヘッダやリンクなど）に移動したりできます。

Apple Wireless Keyboard を使って VoiceOver を制御する場合、ローターを使って、音量、読み上げ速度、ピッチや欧文通話表の使用、エコーの入力、句読点の読み上げなどの設定を調整できます。112 ページの [Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を使用する](#) を参照してください。

オンスクリーンキーボードを使用する

編集可能なテキストフィールドを有効にすると、オンスクリーンキーボードが表示されます（Apple Wireless Keyboard が接続されていない場合）。

テキストフィールドを有効にする： テキストフィールドを選択してから、ダブルタップします。挿入ポイントとオンスクリーンキーボードが表示されます。

テキストを入力する： オンスクリーンキーボードを使って文字を入力する：

- **標準入力モード：** 左または右にスワイプしてキーボードのキーを選択してから、ダブルタップして文字を入力します。または、キーボードの中で指を動かしてキーを選択し、1本の指でそのキーにタッチしたまま、別の指で画面をタップします。キーを選択するとそのキーが読み上げられ、文字を入力したときに再度読み上げられます。
- **タッチ入力モード：** キーボードのキーにタッチして選択し、指を離して文字を入力します。間違っただけのキーをタッチした場合は、使用したいキーに指をスライドさせます。各キーにタッチしたときに文字が読み上げられますが、指を離すまでは文字が入力されません。
- **標準入力またはタッチ入力モードを選択する：** VoiceOver がオンでキーボードのキーを選択した状態で、ローターを使って「入力モード」を選択してから、上または下にスワイプします。

挿入ポイントを移動する： 挿入ポイントをテキストの前または後ろに移動するには、上または下にスワイプします。ローターを使って、挿入ポイントを1文字ずつ移動するのか、1単語ずつ移動するのか、1行ずつ移動するのかを選択します。

挿入ポイントを移動すると音が鳴り、挿入ポイントの移動先にある文字、単語、または行が読み上げられます。単語単位で前進しているときは、単語の末尾（その単語の後ろにあるスペースまたは句読点の前）に挿入ポイントが配置されます。後退しているときは、前の単語の末尾（その単語の後ろにあるスペースまたは句読点の前）に挿入ポイントが配置されます。

挿入ポイントを単語または文の末尾にある句読点よりも後ろに移動する： ローターを使って文字モードに戻します。

挿入ポイントを1行ずつ移動すると、挿入ポイントが各行を通過したときにその行が読み上げられます。前進しているときは、次の行の先頭に挿入ポイントが配置されます（段落の最後の行に達したときを除きます。その場合は、読み上げられた行の末尾に挿入ポイントが移動します）。後退しているときは、読み上げられた行の先頭に挿入ポイントが配置されます。

入力フィードバックを変更する： 「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」 > 「入力フィードバック」と選択します。

入力フィードバックに欧文通話表を使用する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「欧文通話表フィードバック」と選択します。テキストは1文字ずつ読み上げられます。最初にその文字が読み上げられ、続いて対応する通話表の語が読み上げられます（「f」に続いて「foxtrot」など）。

文字を削除する：標準入力またはタッチ入力での $\langle \times \rangle$ を使用します。文字を削除するたびに文字が読み上げられます。「ピッチ変更を使用」をオンにしている場合は、削除した文字が低い声で読み上げられます。

テキストを選択する：ローターを「編集」に設定し、上または下にスワイプして「選択」または「すべてを選択」を選択し、ダブルタップします。「選択」を選択した場合、ダブルタップしたときに挿入ポイントに最も近い単語が選択されます。選択範囲を拡大／縮小するには、2本指でスクラブしてポップアップメニューを閉じてから、ピンチします。

カット、コピー、ペースト：ローターを「編集」に設定し、テキストを選択し、上または下にスワイプして「カット」、「コピー」、または「ペースト」を選択してから、ダブルタップします。

取り消す：iPad をシェイクし、左または右にスワイプして取り消す操作を選択してから、ダブルタップします。

アクセント記号付きの文字を入力する：標準入力モードで、アクセント記号なしの文字を選択し、ダブルタップして、代替文字が表示されたことを示す音が鳴るまで押したままにします。左または右にドラッグして文字を選択すると、選択した文字が読み上げられます。指を離すと、現在選択している文字が入力されます。

キーボード言語を変更する：ローターを「言語」に設定し、上または下にスワイプします。言語環境設定で指定した言語を使用するときは、「デフォルトの言語」を選択します。「言語ローター」項目は、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「言語ローター」設定で複数の言語を選択した場合にのみ表示されます。

指で書く

手書きモードに切り替える：ローターを使って「手書き」を選択します。「手書き」がローターに含まれていない場合は、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「ローター」と選択して追加します。

文字タイプを選択する：3本指で上または下にスワイプして、小文字、数字、大文字、または句読点を選択します。

現在選択されている文字タイプを聞く：3本指でタップします。

文字を入力する：指で画面に文字を描きます。

空白を入力する：2本指で右にスワイプします。

改行する：3本指で右にスワイプします。

挿入ポイントの前の文字を削除する：2本指で左にスワイプします。

ホーム画面で項目を選択する：項目の名前を書き始めてください。複数の一致がある場合は、1つになるまで書き続けるか、2本指で上または下にスワイプして一致候補を選択します。

パスコードを読み上げなしで入力する：パスコード画面でローターを「手書き」に設定してから、パスコードの文字を書きます。

長いリストで目次／索引を使ってすばやく移動する：リスト（連絡先リストや VoiceOver の項目セレクトなど）の右側に表示される目次／索引を選択してから、文字を書きます。

ローターを Web ブラウズ要素タイプに設定する：ページ要素タイプの最初の文字を書きます。たとえば、「l」を書いて上または下にスワイプするとリンクにスキップし、「h」を書くで見出しにスキップします。

手書きモードを終了する：ローターを別の選択項目まで回します。

数式を読み上げる

VoiceOver では、以下のもので記述された数式を読み上げることができます：

- Web 上の MathML
- 「iBooks Author」内の MathML または LaTeX

数式を読み上げる：通常通りテキストが読み上げられます。数式の読み上げを開始する前に、「計算」と読み上げられます。

数式を操作してみる：選択されている数式をダブルタップしてフルスクリーン表示にしてから、1要素ずつ移動します。左または右にスワイプすると、数式の要素が読み上げられます。ローターを使って「記号」、「小さい式」、「中くらいの式」、「大きい式」を選択してから、上または下にスワイプすると、その大きさの次の要素が読み上げられます。選択されている要素をさらにダブルタップして数式内に「ドリルダウン」とするとその要素にフォーカスが置かれ、左または右、上または下にスワイプすると部分ごとに読み上げることができます。

VoiceOver で読み上げられる数式は、Nemeth コードや、統一英語点字、イギリス英語、フランス語、およびギリシャ語で使われるコードを使用する点字デバイスに出力することもできます。114 ページの[点字ディスプレイのサポート](#)を参照してください。

「Safari」で VoiceOver を使用する

Web を検索する：検索フィールドを選択し、検索情報を入力してから、右または左にスワイプして検索フレーズの候補のリスト内を下または上に移動します。画面をダブルタップすると、選択中のフレーズを使って Web が検索されます。

特定タイプの次のページ要素にスキップする：ローターをその要素タイプに設定してから、上または下にスワイプします。

Web ブラウズ用のローターオプションを設定する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「ローター」と選択します。タップしてオプションを選択または選択解除するか、 を上または下にドラッグして項目の位置を変更します。

移動時にイメージをスキップする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「VoiceOver」>「イメージをナビゲート」と選択します。すべてのイメージをスキップすることも、説明のないイメージだけをスキップすることもできます。

邪魔な広告などを消去して、読みやすく、移動しやすくする：「Safari」のアドレスフィールドで「リーダー」項目を選択します（一部のページでは利用できません）。

Apple Wireless Keyboard を iPad にペアリングしている場合は、単一キーで実行できるクイックナビゲーションコマンドを使って Web ページ内を移動できます。112 ページの[Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を使用する](#)を参照してください。

「マップ」で VoiceOver を使用する

VoiceOver を使用すると、拡大／元に戻す、ピンの選択、または場所に関する情報の取得ができます。

地図を操作する：画面上を指でドラッグするか、左または右にスワイプして別の項目に移動します。

拡大／縮小する：地図を選択し、ローターを「拡大／縮小」に設定してから、1本指で下または上にスワイプします。

地図をパンする：3本指でスワイプします。

表示されているお気に入りの場所をブラウズする：ローターを「お気に入りの場所」に設定してから、1本指で上または下にスワイプします。

道順をたどる：道路を押したままにして、「一時停止してたどる」という音声がかえたら、ガイドの音声に合わせて道路に沿って指を動かします。指が道路からそれると、音声のピッチが高くなります。

ピンを選択する：ピンをタッチするか、左または右にスワイプして、ピンを選択します。

位置に関する情報を取得する：ピンが選択された状態で、ダブルタップして情報フラグを表示します。左または右にスワイプして「詳細情報」ボタンを選択し、ダブルタップして情報ページを表示します。

移動に合わせて位置情報を聴く：「トラッキング」をオンにすると、通りやお気に入りの場所に近づいたときにそれらの名前が読み上げられます。

VoiceOver でビデオを編集する

VoiceOver ジェスチャを使用して、「カメラ」のビデオをトリミングできます。

ビデオをトリミングする：ビデオをトリミングするときは、画面をダブルタップしてビデオコントロールを表示します。トリミング用ツールの開始部分または終了部分を選択します。次に上にスワイプして右にドラッグするか、下にスワイプして左にドラッグします。VoiceOver によって、現在位置でトリミングされる時間が通知されます。トリミングを完了するには、「トリミング」を選択してダブルタップします。

Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を使用する

iPad にペアリングされた Apple Wireless Keyboard で VoiceOver を制御することができます。32 ページの [Bluetooth デバイス](#) を参照してください。

VoiceOver のキーボードコマンドを使って、画面の移動、項目の選択、画面のコンテンツの読み上げ、ローターの調整、およびその他の VoiceOver の操作を実行します。ほとんどのコマンドには Control + Option キーの組み合わせが含まれます。次の表では、Control + Option キーを「VO」と省略しています。

「VoiceOver ヘルプ」では、キーの配置や、さまざまなキーの組み合わせに関連付けられた動作について説明されています。「VoiceOver ヘルプ」を使用すると、キーとキーボードコマンドが入力に合わせて読み上げられます。関連付けられた動作は実行されません。

VoiceOver のキーボードコマンド

VO = Control + Option

- 「VoiceOver ヘルプ」をオンにする：VO + K
- 「VoiceOver ヘルプ」をオフにする：Escape
- 次/前の項目を選択する：VO + →、VO + ←
- 選択した項目をダブルタップして有効にする：VO + スペースバー
- ホームボタンを押す：VO + H
- 選択した項目をタッチして押さえたままにする：VO + Shift + M
- ステータスバーに移動する：VO + M
- 現在の位置から読み上げる：VO + A
- 先頭から読み上げる：VO + B
- 読み上げを一時停止する/再開する：Control
- 最後に読み上げられたテキストをクリップボードにコピーする：VO + Shift + C
- テキストを検索する：VO + F
- VoiceOver を消音する/消音解除する：VO + S
- 通知センターを開く：Fn + VO + ↑
- コントロールセンターを開く：Fn + VO + ↓
- 項目セレクタを開く：VO + I
- 選択した項目のラベルを変更する：VO + /
- 2 本指でダブルタップする：VO + 「-」
- ローターを調整する：クイックナビゲーション（下記参照）を使用する
- 上または下にスワイプ：VO + ↑、VO + ↓
- 読み上げローターを調整する：VO + Command + ←、VO + Command + →
- 読み上げローターで指定された設定を調整する：VO + Command + ↑、VO + Command + ↓
- スクリーンカーテンのオン/オフを切り替える：VO + Shift + S
- 前の画面に戻る：Escape
- App を切り替える：Command + Tab、Command + Shift + Tab

クイックナビゲーション

矢印キーを使って VoiceOver を制御するには、クイックナビゲーションをオンにします。

- クイックナビゲーションのオン/オフを切り替える：←+→
- 次/前の項目を選択する：→、←
- ローターで指定された次/前の項目を選択する：↑、↓
- 最初/最後の項目を選択する：Control + ↑、Control + ↓
- 項目をタップする：↑+↓
- 上/下/左/右にスクロールする：Option + ↑、Option + ↓、Option + ←、Option + →
- ローターを調整する：↑+←、↑+→

Web 用の 1 文字クイックナビゲーション

Web ページを表示するときクイックナビゲーションが有効になっているときは、キーボードの次のキーを使用してページ上をすばやく移動できます。キーを押すと、そのタイプの次の項目に移動します。前の項目に移動するには、Shift キーを押したままその文字を入力します。

- ヘッダ：H
- リンク：L
- テキストフィールド：R
- ボタン：B
- フォームコントロール：C
- イメージ：I
- 表：T
- 静的テキスト：S
- ARIA ランドマーク：W
- リスト：X
- 同じタイプの項目：M
- レベル 1 の見出し：1
- レベル 2 の見出し：2
- レベル 3 の見出し：3
- レベル 4 の見出し：4
- レベル 5 の見出し：5
- レベル 6 の見出し：6

テキスト編集

テキストを操作するときは以下のコマンドを使用します（クイックナビゲーションはオフにします）。挿入ポイントを動かすとテキストが読み上げられます。

- 1 文字後/前に移動する：→、←
- 1 単語後/前に移動する：Option + →、Option + ←
- 1 行上/下に移動する：↑、↓
- 行の先頭/末尾に移動する：Command + ←、Command + ↓
- 段落の先頭/末尾に移動する：Option + ↑、Option + ↓
- 前/次の段落に移動する：Option + ↑、Option + ↓
- テキストフィールドの先頭/末尾に移動する：Command + ↑、Command + ↓
- 移動しながらテキストを選択する：Shift + 上記の挿入ポイント移動コマンドのいずれか
- すべてのテキストを選択する：Command + A

- テキストをカット／コピー／ペーストする : Command + C、Command + X、Command + V
- 直前の変更を取り消す／やり直す : Command + Z、Shift + Command + Z

点字ディスプレイのサポート

Bluetooth 点字ディスプレイを使って、VoiceOver の出力を読むことができます。また、入力キーやほかのコントロール付きの点字ディスプレイを使用して、VoiceOver がオンのときに iPad を制御することもできます。サポートされる点字ディスプレイのリストについては、www.apple.com/jp/accessibility/ios/braille-display.html を参照してください。

点字ディスプレイを接続する: ディスプレイをオンにして、「設定」 > 「一般」 > 「Bluetooth」と選択し、Bluetooth をオンにします。次に、「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」 > 「点字」と選択して、ディスプレイを選びます。

点字の設定を調整する: 「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」 > 「点字」と選択します。以下のことができます：

- 2 級英語点字をオンにする
- 自動点訳をオフにする
- 8 点式点字をオフにする
- 状況セルをオンにしてその位置を選択する
- 数式の Nemeth コードをオンにする
- オンスクリーンキーボードを表示する
- 点訳を一英語点字から変更する

VoiceOver のナビゲーション用共通点字コマンドについて詳しくは、support.apple.com/kb/HT4400?viewlocale=ja_JP を参照してください。

VoiceOver で使用する言語を設定する: 「設定」 > 「一般」 > 「言語環境」 > 「言語」と選択します。

iPad で使用する言語を変更した場合は、VoiceOver と点字ディスプレイで使用する言語の再設定が必要になることがあります。

次のようなシステムの状況などの情報が点字ディスプレイの左端または右端のセルに表示されるように設定できます：

- 通知の履歴に未開封メッセージがあります
- 通知の履歴の最新メッセージが未開封です
- VoiceOver が消音になっています
- iPad のバッテリー残量が少なくなっています (残量率 20% 未満)
- iPad が横向きです
- 画面表示がオフになっています
- 現在の行の左側にさらにテキストがあります
- 現在の行の右側にさらにテキストがあります

左端または右端のセルにステータス情報が表示されるように設定する: 「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「VoiceOver」 > 「点字」 > 「状況セル」と選択し、「左揃え」または「右揃え」をタップします。

状況セルの詳細説明を表示する: 点字ディスプレイで、状況セルのルーターボタンを押します。

Siri

Siri を利用すれば、質問するだけで App を開くなどの操作を実行できます。Siri の応答は VoiceOver で読み上げることができます。詳しくは、37 ページの [Siri を使用する](#) を参照してください。

ズーム機能

多くの App では、特定の項目を拡大したり縮小したりできます。たとえば、「Safari」ではダブルタップするかピンチすると、Web ページのカラムを拡大できます。「ズーム機能」を使えば、どの操作を行っていても画面全体を拡大できます。また、「ズーム機能」は VoiceOver をオンにしても使用できます。

「ズーム機能」のオン/オフを切り替える：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「ズーム機能」と選択します。または、ショートカットを使用します。104 ページの[ショートカット](#)を参照してください。

拡大/縮小する：3 本指で画面をダブルタップします。

拡大率を変更する：3 本指で上または下にタップ・アンド・ドラッグします。タップ・アンド・ドラッグのジェスチャは、2 回目のタップで指を離さない以外はダブルタップと同様です（代わりに、画面上で指をドラッグします）。ドラッグを開始したら、1 本の指でドラッグできます。再度 3 本の指でダブルタップして拡大または縮小すると、自動的にこの拡大率に戻ります。

画面をパンする：画面を拡大した状態で、3 本の指で画面をドラッグします。ドラッグを開始した後は 1 本の指でドラッグを続けることができます。画面の端までパンするには、画面の端あたりを 1 本の指で押さえます。指を端に近づけるほど、パン速度が上がります。新しい画面を開くと、「ズーム機能」は画面の一番上の中央に移動します。

Apple Wireless Keyboard で「ズーム機能」を使用すると、常にディスプレイの中央に挿入ポイントがくるように画面イメージが追従します。26 ページの[Apple Wireless Keyboard を使用する](#)を参照してください。

色を反転

iPad の画面の色を反転させると、画面が読みやすくなる場合があります。「色を反転」をオンにすると、画面が写真のネガのように表示されます。

画面の色を反転する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「色を反転」と選択します。

選択項目の読み上げ

VoiceOver をオフにしている場合でも、選択したテキストを iPad で読み上げることができます。

「選択項目の読み上げ」をオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「選択項目の読み上げ」と選択します。また、次の操作も可能です：

- 読み上げ速度を調整する
- 読み上げた単語を強調表示するかどうかを選択する

テキストを読み上げる：テキストを選択し、「読み上げ」をタップします。

自動テキスト読み上げ

「自動テキスト読み上げ」機能は、ユーザの入力時に iPad が作成するテキストの修正と候補を読み上げます。

「自動テキスト読み上げ」のオン/オフを切り替える：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「自動テキスト読み上げ」と選択します。

「自動テキスト読み上げ」は、VoiceOver および「ズーム機能」と同時に利用できます。

文字を大きくする/太くする/コントラストを上げる

「カレンダー」、「連絡先」、「メール」、「メッセージ」、「メモ」などの App のテキストを大きな文字で表示する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「より大きな文字」と選択します。「より大きな文字」をオンにして、フォントのサイズを調整することができます。

iPad に表示される項目の文字を太くする：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」と選択し、「文字を太くする」をオンにします。

可能な場合に文字のコントラストを上げる：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」と選択し、「コントラストを上げる」をオンにします。

画面の視差効果を減らす

アイコンや通知の視差（バララックス）効果など、一部の画面要素の動きを止めることができます。

視差効果を減らす：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」と選択し、「視差効果を減らす」をオンにします。

スイッチのオン／オフラベル

設定がオンであるかオフであるかを分かりやすくするために、スイッチにオン／オフのラベルを表示できます。

スイッチの設定ラベルを表示する：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」と選択し、「オン／オフラベル」をオンにします。

補聴器

「Made for iPhone」補聴器をお持ちの場合は（iPad 第 4 世代以降とすべての iPad mini で利用できます）、聞き取りのニーズに合わせて、iPad を使って補聴器の設定を調整できます。

補聴器の設定を調整する／状況を表示する：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「補聴器」と選択するか、補聴器コントロールを開くためのショートカットを設定します。104 ページの**ショートカット**を参照してください。

ロック画面からショートカットでアクセスできるようにするには、「設定」 > 「アクセシビリティ」 > 「補聴器」 > 「ロック画面からのコントロール」をオンにします。この設定で以下のことができます：

- 補聴器のバッテリー状況を確認する。
- 周囲の音のマイク音量とイコライゼーションを調整する。
- ストリーミングオーディオを受信する補聴器（左、右、または両方）を選択する。
- ライブ再生を操作する。

iPad をリモートマイクとして使用する：ライブ再生を使用して、iPad のマイクから補聴器にサウンドをストリーム再生できます。特定の状況下で、iPad を音源の近くに置くことで音が聞こえやすくなります。ホームボタンをトリプルクリックし、「補聴器」を選択して、「ライブ再生を開始」をタップします。

オーディオを補聴器にストリーム再生する：AirPlay メニュー  から補聴器を選択すると、「Siri」、「ミュージック」、「ビデオ」などからオーディオをストリーム再生できます。

字幕とクローズドキャプション

「ビデオ」App の「代替トラック」ボタン  をタップすることで、視聴しているビデオが提供する字幕とキャプションを選択できます。通常は標準の字幕とキャプションがリストされますが、耳の不自由な方のための字幕（SDH）などの特別なキャプションを使用したい場合は、利用できるときは代わりにそれらをリストするように iPad を設定できます。

利用できる字幕とキャプションのリストで、耳の不自由な方のための字幕とクローズドキャプションを優先する：「設定」 > 「一般」 > 「アクセシビリティ」 > 「字幕とキャプション」と選択し、「クローズドキャプション +SDH」をオンにします。これにより、「ビデオ」App の字幕とキャプションもオンになります。

利用できる字幕とキャプションから選択する：「ビデオ」でビデオを視聴中に  をタップします。

字幕とキャプションをカスタマイズする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「字幕とキャプション」>「スタイル」と選択します。既存のキャプションスタイルを選択したり、以下の選択に基づいて新しいスタイルを作成したりできます：

- フォント、サイズ、カラー
- 背景色と不透明度
- テキストの不透明度、エッジスタイル、およびハイライト

ビデオコンテンツの中には、クローズドキャプションのないものもあります。

モノラルオーディオおよびバランス

「モノラルオーディオ」では、左右のチャンネルの音をモノラル信号に結合して両チャンネルで再生できます。これにより、片方の耳ですべての音声を聞いたり、両耳で一方のチャンネルの音を大きくして聞いたりできます。

「モノラルオーディオ」のオンとオフを切り替える／バランスを調節する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「モノラルオーディオ」と選択します。

割り当て可能な通知音

FaceTime の連絡先リストに登録されている人に異なる着信音を割り当てて、だれが電話をかけてきたかが分かるようにすることができます。異なる着信音を割り当てて、新しい留守番電話、新着メール、送信メール、ツイート、Facebook の投稿、リマインダーなど、さまざまなイベントについて通知することもできます。30 ページの[サウンドと消音](#)を参照してください。

着信音は iPad の iTunes Store から購入できます。91 ページの第 22 章 [iTunes Store](#) を参照してください。

アクセシビリティガイド

アクセシビリティガイドは、iPad ユーザーが作業に集中するために役立ちます。アクセシビリティガイドによって、iPad で使用できる App が 1 つに制限されます。また、使用できる App の機能を制御できます。アクセシビリティガイドを使用すると次のことができます：

- 一時的に iPad を制限し、特定の App しか使用できないようにする
- 作業に関係のない画面領域や、誤ったジェスチャによって注意が緩慢になるおそれのある領域を無効にする
- iPad のハードウェアボタンを無効にする

アクセシビリティガイドを使用する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「アクセシビリティガイド」と選択します。以下のことができます：

- アクセシビリティガイドのオン／オフを切り替える
- アクセシビリティガイドの使用を制御するパスコードを設定し、アクティブなセッションからユーザーが離れないようにする
- セッション中にアクセシビリティのほかのショートカットを使用できるかどうかを設定する

アクセシビリティガイドセッションを開始する：実行したい App を開き、ホームボタンをトリプルクリックします。セッションの設定を調整し、「開始」をクリックします。

- **App のコントロールと App の画面領域を無効にする**：無効にしたい画面の領域を円で囲みます。領域を調整するにはハンドルを使用します。
- **スリープ／スリープ解除ボタンまたは音量ボタンを有効にする**：「ハードウェアボタン」の下の「オプション」をタップします。
- **画面のタッチをすべて無視する**：「タッチ」をオフにします。
- **縦向きと横向きの切り替えなどの動きに iPad が反応しないようにする**：「動作」をオフにします。

アクセス・ガイド・セッションを終了する：ホームボタンをトリプルクリックし、アクセス・ガイド・パスコードを入力します。

スイッチコントロール

スイッチコントロールでは、1つのスイッチまたは複数のスイッチを使って iPad を制御できます。いくつかの方法を使って、選択、タップ、ドラッグ、入力などの操作を実行できます。フリーハンドで描くこともできます。スイッチを使って画面上の項目または場所を選択してから、同じ（または別の）スイッチを使ってその項目または場所で実行するアクションを選択するのが基本テクニックです。基本方式は次の3つです：

- **項目ハイライト（デフォルト）**：いずれかの項目が選択されるまで、画面上の項目を順にハイライトします。
- **ポイントハイライト**：ハイライト十字カーソルを使って画面位置を選択できます。
- **手動選択**：手動で項目間を移動できます（複数のスイッチが必要です）。

どの方法を使う場合でも、各項目（グループではなく）を選択すると、選択した項目でどんなアクションをするか（タップ、ドラッグ、ピンチなど）を選択できるメニューが表示されます。

複数のスイッチを使う場合は、各スイッチを特定のアクションを実行するように設定したり、項目選択方法をカスタマイズしたりできます。たとえば、画面項目を自動的にハイライトする代わりに、手動で次または前の項目に移動するようにスイッチを設定できます。

スイッチコントロールの動作は、特定のニーズやスタイルに合わせてさまざまな方法で調整できます。

スイッチを追加してスイッチコントロールをオンにする

これらをスイッチとして使用できます：

- **外部支援スイッチ**：さまざまな一般向け USB または Bluetooth スイッチから選択します。
- **iPad 画面**：画面をタップするとスイッチが入ります。
- **iPad FaceTime カメラ**：頭を動かしてスイッチを入れます。カメラを2つのスイッチ（一方は頭を左に動かしたとき、もう一方は頭を右に動かしたとき）として使用できます。

スイッチを追加してその操作を選択する：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」>「スイッチ」と選択します。

スイッチコントロールをオンにする：「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」と選択するか、ショートカットを使用します。104 ページの[ショートカット](#)を参照してください。

スイッチコントロールをオフにする：いずれかのハイライト方法を使用して「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」と選択します。

スイッチコントロールを終了する：ホームボタンをトリプルクリックすると、スイッチコントロールが終了します。

基本テクニック

これらのテクニックは、項目またはポイントハイライトで機能します。

項目を選択する：項目がハイライトされているときに、「項目を選択」スイッチとして設定したスイッチを入れます。1つのスイッチを使用している場合は、それがデフォルトで「項目を選択」スイッチになります。

使用できる操作を表示する：「項目を選択」スイッチを使って項目を選択します。項目を選択すると表示されるコントロールメニューに、使用できる操作が表示されます。

項目をタップする：項目を選択すると表示されるコントロールメニューから、選択方式に基づいて「タップ」を選択します。または、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」と選択して「自動タップ」をオンにしてから、項目を選択して「自動タップ」間隔の間何もしないでください（調整しない場合は0.75秒です）。または、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」>「スイッチ」と選択して、タップジェスチャを実行するためのスイッチを設定します。

その他のジェスチャまたはアクションを実行する：項目を選択すると表示されるコントロールメニューからジェスチャまたはアクションを選択します。「自動タップ」をオンにしている場合は、「自動タップ」間隔内にスイッチを入れてから、ジェスチャを選択します。使用できるアクションが複数ページにわたる場合、別のページに移動するには、メニューの下部に表示される点をタップします。

コントロールメニューを閉じる：メニュー内のすべてのアイコンが淡色で表示されているときにタップします。

画面をスクロールしてほかの項目を表示する：画面上の項目を選択してから、コントロールメニューから「スクロール」を選択します。

ハードウェア・アクションを実行する：項目を選択してから、表示されるメニューから「デバイス」を選択します。このメニューを使って、以下に該当するアクションを実行できます：

- ホームボタンをクリックする
- マルチタスクのためにホームボタンをダブルクリックする
- 通知センターまたはコントロールセンターを開く
- スリープ/スリープ解除ボタンを押して iPad をロックする
- iPad を回転させる
- 本体横のスイッチを切り替える
- 音量ボタンを押す
- ホームボタンを押したままにして Siri を開く
- ホームボタンをトリプルクリックする
- iPad をシェイクする
- ホームボタンとスリープ/スリープ解除ボタンを同時に押してスクリーンショットを撮る

項目ハイライト

画面上の各項目または項目グループを順にハイライトします。「項目を選択」スイッチを入れると解除されます。グループを選択すると、グループ内の項目が順にハイライトされます。特定の項目を選択すると、ハイライトが中止されて、操作メニューが表示されます。項目ハイライトは、スイッチコントロールを最初にオンにしたときのデフォルトです。

項目を選択するまたはグループに入る：項目がハイライトされるのを観察します。制御したい項目（またはその項目を含むグループ）がハイライトされたら、「項目を選択」スイッチを入れます。制御したい項目を選択するまで、項目階層を進んでください。

グループから出る：グループまたは項目の周囲に点線ハイライトが表示されたときに「項目を選択」スイッチを入れます。

選択した項目をタップする：項目を選択すると表示されるメニューから「タップ」を選択します。「自動タップ」を有効にしている場合は、0.75 秒間何もしないでください。

別のアクションを実行する：項目を選択してから、表示されるメニューからアクションを選択します。「自動タップ」をオンにしている場合は、項目を選択するスイッチを 0.75 秒以内に入れると、使用可能なジェスチャのメニューが表示されます。

ポイントハイライト

ハイライト十字カーソルで画面上の項目を正確に選択できます。

ポイントハイライトをオンにする：項目ハイライトを使用してコントロールメニューから「設定」を選択してから、「項目 モード」を選択して「ポイント モード」に切り替えます。メニューを閉じると、縦の十字カーソルが表示されます。

項目ハイライトに戻る：コントロールメニューから「設定」を選択してから、「ポイント モード」を選択して「項目モード」に切り替えます。

設定と調整

基本設定を調整する:「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「スイッチコントロール」と選択します。以下のことができます：

- スイッチを追加する
- 自動ハイライトをオフにする（「次の項目に移動」スイッチを追加した場合）
- ハイライト間隔を調整する
- グループ内の最初の項目で一時停止するようにハイライトを設定する
- スイッチコントロールを隠すまでに画面内を何回循環するかを選択する
- 「自動タップ」のオン／オフを切り替え、コントロールメニューを表示する 2 つ目のスイッチアクションを実行するための間隔を設定する
- スイッチを押したままにした場合に移動アクションを繰り返すかどうかと、繰り返すまでの待機時間を設定する
- スイッチアクションとして受け入れられるまでスイッチを押したままにする必要があるかどうかと、押したままにする時間を設定する
- 誤って繰り返し入れてしまったスイッチを無視するように設定する
- ポイントハイライトの速度を調整する
- サウンドエフェクトまたは読み上げをオンにする
- メニューに表示したい項目を選択する
- 選択カーソルを大きくする、または色を変える
- 項目ハイライトの際に項目をグループ化するかどうかを設定する
- コントロールメニューの「アクション」部分で選択できるカスタムジェスチャを保存する

スイッチコントロールを微調整する: コントロールメニューから「設定」を選択すると、以下のことができます：

- ハイライトの速度を調整する
- コントロールメニューの位置を変更する
- 項目ハイライトモードとポイント・ハイライト・モードを切り替える
- ポイント・ハイライト・モードで十字カーソルまたはグリッドのどちらを表示するかを選択する
- ハイライトの方向を反転させる
- サウンドや読み上げのオン／オフを切り替える
- グループをオフにして項目を一度に 1 つずつハイライトする

AssistiveTouch

AssistiveTouch 機能により、画面をタッチすることやボタンを押すことが困難な場合にも iPad を使用できるようになります。互換性のある支援アクセサリ（ジョイスティックなど）を AssistiveTouch とともに使用して iPad を制御することができます。アクセサリなしで AssistiveTouch を使用して、難しいジェスチャを実行することもできます。

AssistiveTouch をオンにする:「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「AssistiveTouch」と選択するか、ショートカットを使用します。104 ページの[ショートカット](#)を参照してください。

軌跡の速さを調節する（アクセサリを装着）:「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「AssistiveTouch」>「軌跡の速さ」と選択します。

「AssistiveTouch」メニューの表示／非表示を切り替える: アクセサリの副ボタンを押します。

メニューボタンを隠す（アクセサリを装着）:「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「AssistiveTouch」>「メニューを常に表示」と選択します。

複数の指でのスワイプやドラッグを実行する：メニューボタンをタップして、「デバイス」>「その他」>「ジェスチャ」の順にタップします。ジェスチャに必要な指の数をタップします。対応する数の円が画面に表示されたら、そのジェスチャに必要な方向にスワイプまたはドラッグします。完了したら、メニューボタンをタップします。

ピンチジェスチャを実行する：メニューボタンをタップし、「よく使う項目」をタップしてから、「ピンチ」をタップします。ピンチの円が表示されたら、画面上のどこかをタッチしてピンチの円を移動してから、ピンチの円を内または外にドラッグしてピンチジェスチャを実行します。完了したら、メニューボタンをタップします。

独自のジェスチャを作成する：よく使う独自のジェスチャ（タップして押さえたままにする、2本指で回転させるなど）をコントロールメニューに追加できます。メニューボタンをタップし、「よく使う項目」をタップしてから、空のジェスチャプレースホルダをタップします。または、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「AssistiveTouch」>「新規ジェスチャを作成」と選択します。

例 1：回転ジェスチャを作成するには、「設定」>「一般」>「アクセシビリティ」>「AssistiveTouch」>「新規ジェスチャを作成」と選択します。ジェスチャ記録画面で、タッチしてジェスチャを作成するよう求められるので、iPad の画面上で 2 本の指の間の場所を中心にして指を回転させます。うまくいかない場合は、「キャンセル」をタップしてやり直してください。適切に作成できたら、「保存」をタップしてジェスチャに名前（「90 度回転」など）を付けます。その後は、たとえば「マップ」で表示を回転させる場合、「マップ」を開き、AssistiveTouch メニューボタンをタップして、「よく使う項目」から「90 度回転」を選択します。指の開始位置を示す青い円が表示されたら、地図の回転の中心にしたい地点までそれらをドラッグしてから放します。回転角度の異なる複数のジェスチャを作成することをお勧めします。

例 2：ホーム画面でアイコンの並べ替えを開始するとき使用する、タッチして押さえたままにするジェスチャを作成しましょう。今度は、ジェスチャ記録画面で、1 つの場所を指で押さえたままにして、記録の進行状況バーが半分に達したら放します。記録中に指を動かさないように注意してください。動かすと、ジェスチャがドラッグとして記録されます。「保存」をタップして、ジェスチャに名前を付けます。このジェスチャを使用するには、AssistiveTouch メニューボタンをタップして、「よく使う項目」からジェスチャを選択します。タッチする位置を示す青い円が表示されたら、ホーム画面アイコンまでドラッグして放します。

画面をロックまたは回転する、iPad の音量を調節する、または iPad のシェイクをシミュレートする：メニューボタンをタップして、「デバイス」をタップします。

ホームボタンを押す操作をシミュレートする：メニューボタンをタップして、「ホーム」をタップします。

メニューボタンを移動する：メニューボタンを画面の端までドラッグします。

ジェスチャを実行せずにメニューを終了する：メニュー以外のどこかをタップします。前のメニューに戻るときは、メニューの中央にある矢印をタップします。

ワイド画面のキーボード

すべての iPad 標準 App で、iPad を横向きに使用すると大きなオンスクリーンキーボードが使用できます。Apple Wireless Keyboard を使って入力することもできます。

OS X のアクセシビリティ機能

「iTunes」を使って iPad に「iTunes」の情報や iTunes ライブラリのコンテンツを同期するときに、OS X のアクセシビリティ機能を利用します。Finder で、「ヘルプ」>「ヘルプセンター」と選択して、「アクセシビリティ」を検索してください。

iPad と OS X のアクセシビリティ機能について詳しくは、www.apple.com/jp/accessibility を参照してください。

ビジネス環境で iPad を使用する



エンタープライズ環境で iPad を使用する

iPad は企業のネットワーク、ディレクトリ、および Microsoft Exchange へのセキュリティ保護付きアクセスをサポートしているので、安心して仕事に使えます。iPad のビジネスへの利用について詳しくは、www.apple.com/jp/ipad/business を参照してください。

メール、連絡先、およびカレンダー

勤務先のアカウントで iPad を使用するには、組織で要求される設定を知っている必要があります。組織から iPad を提供された場合は、必要な設定と App がすでにインストールされていることがあります。個人所有の iPad を使用する場合は、入力する設定をシステム管理者から教えてもらう場合と、システム管理者からの指示で **モバイルデバイス管理**サーバに接続し、必要な設定と App がそのサーバからインストールされる場合があります。

組織の設定とアカウントは、通常、**構成プロファイル**にまとめられます。メールで送信された構成プロファイル、または Web ページからダウンロードした構成プロファイルのインストールを求められる場合があります。プロファイルのインストールを許可するかどうかを確認され、プロファイルの内容に関する情報が表示されます。

ほとんどの場合、構成プロファイルをインストールするときに（アカウントが自動的に設定されます）、一部の iPad 設定は変更できません。たとえば、アクセスするアカウント内の情報を保護するために、「自動ロック」がオンになり、パスコードの設定を要求されます。

プロファイルは「設定」>「一般」>「プロファイル」で確認できます。プロファイルを削除すると、そのプロファイルに関連付けられた設定やアカウントもすべて削除されます（組織から提供された、または組織の指示でダウンロードしたカスタム App も含まれます）。プロファイルを削除するためにパスコードが必要な場合は、システム管理者に問い合わせてください。

ネットワークアクセス

VPN (Virtual Private Network) を利用すると、インターネットを通じて組織のネットワークなどのプライベートリソースに安全にアクセスできます。特定のネットワークにアクセスするために、iPad を構成する App Store からの VPN App をインストールしなければならない場合があります。必要な App と設定については、システム管理者に問い合わせてください。

App

内蔵の App や App Store から入手した App のほかに、ほかの App のインストールを求められる場合があります。App Store 用のプリペイドコードを提供される場合もあります。コードを使ってダウンロードした App のオーナーはあなたです（組織が購入してくれたものであっても）。

組織が App Store App ライセンスを購入することもできます。ライセンスは一定期間あなたに割り当てられますが、オーナーは組織です。これらの App にアクセスするために、あなたは組織のプログラムへの参加を依頼されるでしょう。自分の iTunes アカウントで登録した後、あなたに割り当てられているこれらの App のインストールを求められます。それらを App Store の「購入済み」リストで探すこともできます。この方法で受け取った App は、組織がほかの人に割り当てると削除されます。

Apple Store にはないカスタム App を組織が開発する場合があります。それらは Web ページからインストールするか、組織がモバイルデバイス管理を使用している場合は、OTA でのインストールを要求する通知を受け取ることになります。これらの App は組織が所有しているため、構成プロファイルを削除したり、モバイルデバイス管理サーバと iPad との関連付けを解除したりすると、削除されたり動作が停止したりする場合があります。

各国のキーボード



各国のキーボードを使用すると、アジア言語や右から左に記述する言語を含む、さまざまな言語のテキストを入力できます。

各国のキーボードを使用する

各国のキーボードを使用すると、アジア言語や右から左に記述する言語を含む、さまざまな言語のテキストを入力できます。サポートされるキーボードのリストについては、www.apple.com/jp/ipad/specs を参照してください。

キーボードを管理する：「設定」 > 「一般」 > 「言語環境」 > 「キーボード」と選択します。

- **キーボードを追加する：**「新しいキーボードを追加」をタップして、リストからキーボードを選択します。さらにキーボードを追加する場合は繰り返します。
- **キーボードを削除する：**「編集」をタップし、削除したいキーボードの横にある  をタップして、「削除」をタップします。
- **キーボードリストを編集する：**「編集」をタップし、キーボードの横にある  をリスト内の新しい場所にドラッグします。

異なる言語のテキストを入力するときは、キーボードを切り替えます。

入力中にキーボードを切り替える：地球のキー  をタッチしたままにして、有効になっているすべてのキーボードを表示します。キーボードを選択するには、そのキーボードの名前まで指をスライドさせてから放します。複数のキーボードを有効にしたときのみ、地球のキー  が表示されます。

 をタップすることもできます。 をタップすると、新しく選択したキーボードの名前がしばらく表示されます。有効になっているほかのキーボードにアクセスするには、続けてタップします。

多くのキーボードではキーボードに表示されていない文字、数字、および記号も入力できます。

アクセント記号付きの文字またはその他の文字を入力する：同類の文字、数字、または記号をタッチして押さえたままにし、目的の文字までスライドして選択します。たとえば、次のようになります：

- **タイ語キーボードの場合：**同じ数のアラビア数字をタッチして押さえたままにすることで、タイ数字を選択します。
- **中国語、日本語、アラビア語キーボードの場合：**キーボードの上部に推奨される文字または候補が表示されます。入力するときは候補をタップし、ほかの候補を表示するときは左にスワイプします。

候補リストを拡張して使用する：右側の上矢印をタップすると、完全な候補リストが表示されます。

- **リストをスクロールする：**上または下にスワイプします。
- **短いリストに戻す：**下矢印をタップします。

一部の中国語キーボードおよび日本語キーボードでは、よみを作成して、単語とよみのペアを登録できます。よみはユーザ辞書に追加されます。よみ機能をサポートするキーボードを使用しているとき、登録したよみを入力すると、そのよみとペアになっている単語に置き換わります。

ユーザ辞書のオン/オフを切り替える：「設定」 > 「一般」 > 「キーボード」 > 「ユーザ辞書」と選択します。よみを利用できます：

- **簡体字中国語：**拼音

- **繁体字中国語**：拼音および注音
- **日本語**：ローマ字および 50 音キー

特殊な入力方式

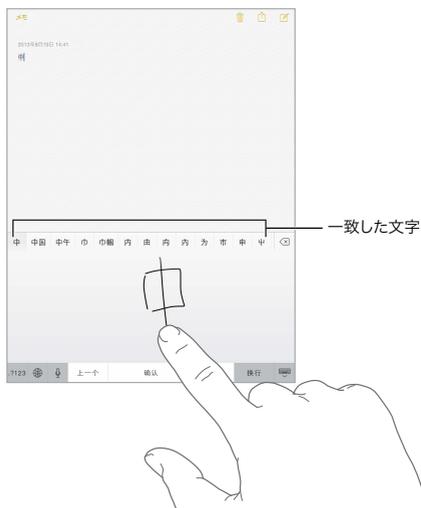
キーボードを使って、いくつかの言語をさまざまな方法で入力できます。たとえば、倉頡輸入法、五笔画輸入法、かな、顔文字を入力できます。指またはタッチペンを使って画面上に漢字を書くこともできます。

漢字の部首キーで部首を組み合わせて漢字を入力する：入力するたびに、文字の候補が表示されます。漢字をタップして選択するか、部首入力を続けて（最大 5 回まで）、ほかのオプションを表示します。

五笔画輸入法（筆画）で漢字を入力する：キーパッドで、横画、縦画、左斜画、右斜画、点を正確な筆順で最大 5 画入力して漢字を入力します。たとえば、漢字「圈」（円）は縦画「丨」で始まります。

- 入力するたびに、漢字の候補が表示されます（最もよく使用される文字が最初に表示されます）。文字をタップして選択します。
- 正確な筆順が分からない場合は、アスタリスク（*）を入力します。より多くの文字オプションを表示するには、別の画を入力するか、文字リスト内をスクロールします。
- 入力したものと完全に一致する文字のみを表示するときは、一致キー（**匹配**）をタップします。

指で漢字を書く：簡体字または繁体字中国語の手書き入力がオンになっているときは、指で漢字を直接画面に書きます。iPad は入力の途中から文字を認識し、一致する候補を表示し始めます。一致度が高い文字ほど前に表示されます。文字を選択すると、後続する確率の高い文字が候補として表示されます。



鱧（香港国際空港の名前の一部）などの複雑な文字の一部は、2 つ以上の部首を続けて書くことで入力できます。文字をタップして、入力した文字を置き換えます。英字も認識されます。

日本語テンキーを使用する：テンキーを使ってよみを入力します。ほかのよみを表示するには、矢印キーをタップして、ウィンドウから別のよみまたは単語を選択します。

日本語をローマ字入力する：ローマ字キーボードを使ってよみを入力します。候補がキーボードの上部に表示されます。いずれかをタップして入力します。ほかのよみを表示するには、リストを左にドラッグするか、矢印キーをタップします。

顔文字またはエモティコンを入力する：日本語かなキーボードを使用して、^^ キーをタップします。または、次のことができます：

- **日本語ローマ字キーボード（QWERTY-日本語レイアウト）を使用する**：123 をタップしてから、^^ キーをタップします。
- **中国語の（簡体字または繁体字）拼音または（繁体字）注音キーボードを使用する**：#+= をタップしてから、^^ キーをタップします。

安全性に関する重要な情報



警告:以下の安全性に関する指示を守らないと、火災、感電、その他の負傷、または iPad その他の物品の破損を招くおそれがあります。iPad をお使いになる前に、以下の安全性に関する情報をすべてお読みください。

取り扱い iPad はていねいに取り扱いってください。iPad には金属、ガラス、およびプラスチックが使用されており、精密な電気部品が内蔵されています。iPad は、落したり、燃やしたり、穴を開けたり、割ったり、濡れたりすると損傷する場合があります。損傷した iPad は使用しないでください。たとえば、画面が割れた状態で使用したりしないでください。負傷を引き起こすおそれがあります。傷から保護したい場合は、ケースやカバーの使用をご検討ください。

修理 iPad を解体しないでください。また、ご自身で修理しようとししないでください。iPad を解体すると、本体が損傷したり、ご自身が負傷したりするおそれがあります。iPad が損傷したり、故障したり、濡れたりした場合は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダにお問い合わせください。修理サービスについて詳しくは、www.apple.com/jp/support/ipad/service/faq を参照してください。

バッテリー iPad のバッテリーを自分で交換しようとししないでください。バッテリーが損傷して過熱や負傷を引き起こすおそれがあります。iPad のリチウムイオンバッテリーの交換は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。不要になったバッテリーは、リサイクルするか、家庭のごみとは分けて廃棄してください。バッテリーを焼却処分しないでください。バッテリーのリサイクルおよび交換について詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照してください。

注意散漫 状況によっては、iPad の使用によって注意力が低下し、危険な状況におちいる場合があります。モバイルデバイスやヘッドフォンの使用を禁止または制限している規定（自動車の運転中はテキスト入力を行わない、自転車に乗っているときはヘッドフォンを使用しないなど）を守ってください。

移動 「マップ」、経路、Flyover、および位置情報を利用する App は、データサービスに依存します。

充電 iPad の充電には、付属のケーブルおよび電源アダプタを使用するか、「Made for iPad」ロゴの付いた他社製の USB 2.0 以降対応ケーブルおよび電源アダプタを使用してください。損傷したケーブルまたは充電器を使用したり、湿気の多い場所で充電すると、感電するおそれがあります。Apple USB 電源アダプタを使用して iPad を充電する場合は、AC プラグまたは AC 電源コードがアダプタにしっかりと差し込まれていることを確認してから、アダプタを電源コンセントに接続してください。

高温への長時間の曝露 iPad とその電源アダプタは、該当する表面温度規格および制限に準拠しています。ただし、これらの制限が適用されていても、高温の表面に長時間触れていると、不快な症状が出たり、負傷したりするおそれがあります。デバイスを操作しているとき、またはデバイスを電源に接続しているときは、常識に従って、皮膚がデバイスまたはその電源アダプタに長時間接触する状況を避けてください。たとえば、デバイスまたは電源アダプタを電源に接続した状態で寝てしまったり、毛布、枕、または身体の下にそれらを置かないでください。iPad とその電源アダプタの使用または充電中は、それらを通気性のよい場所に置いておくことが重要です。体に触れる熱を感じにくい身体状態にある方は、特に注意してください。

聴覚の損傷 大音量で音を聴いていると聴覚を損なうおそれがあります。継続的に大音量で音を聴いていること以外に、周囲の騒音によっても、音が実際の音量よりも小さく感じられる場合があります。イヤフォンなどを耳に装着する際には、先にオーディオを再生して音量を確認するようにしてください。聴覚の損傷について詳しくは、www.apple.com/sound を参照してください。iPad の最大音量を設定する方法については、57 ページの「ミュージック」設定を参照してください。



警告：聴覚の損傷を避けるため、長期間にわたって大音量で音を聴かないようにしてください。

Apple ヘッドセット 中国で iPhone 4s 以降と一緒に販売されているヘッドセット（プラグ部分の濃い色の絶縁リングが目印です）は中国の規格に準拠するよう設計されており、iPhone 4s 以降、iPad 2 以降、および iPod touch（第 5 世代）と互換性があります。お使いのデバイスと互換性のあるヘッドセットのみを使用してください。

無線信号 iPad はワイヤレスネットワークとの接続に無線信号を使用します。無線信号の伝送に使用する電力の総量と、無線信号への曝露を最小限に抑えるための手段については、「設定」>「一般」>「情報」>「法律に基づく情報」>「高周波曝露」を参照してください。

高周波干渉 モバイルデバイスの使用を禁止または制限している標識や通知に従ってください（医療機関や発破現場など）。iPad は高周波放射を管理する規制に準拠するよう設計、検査、および製造されていますが、iPad からの高周波放射がほかの電気機器の動作に悪影響をおよぼし、動作不良を引き起こす場合があります。飛行機の機内など、無線の使用が禁止されている場合や、当局から指示された場合は、iPad の電源を切るか、iPad を「機内モード」で使用して iPad の無線送信機をオフにしてください。

医用電気機器 iPad には電磁場を発生させる無線送信機が含まれています。こうした電磁場はペースメーカーなどの医用電気機器と電波干渉を起こすことがあります。ペースメーカーを使用中の方は、iPad をペースメーカーの位置から常に 15cm 以上離してください。お使いのペースメーカーなどの医用電気機器と iPad が電波干渉を起こしていると思われる場合は、iPad の使用を中止し、お使いの医用電気機器について医師に問い合わせてください。iPad には左端および前面ガラスの右側に磁石が内蔵されており、これらの磁石がペースメーカーや除細動器などの医用電気機器と電気干渉を起こす場合があります。iPad Smart Cover および iPad Smart Case にも磁石が内蔵されています。iPad、iPad Smart Cover、または iPad Smart Case をペースメーカーや除細動器の位置から常に 15cm 以上離してください。

病状 てんかん発作、意識喪失、眼精疲労、頭痛などの病状をお持ちで、こうした病状に iPad が影響するおそれがあるご自身が判断する場合は、iPad を使用する前に医師に相談してください。

爆発的雰囲気 爆発的雰囲気のある危険場所（燃料のある場所など）や、化学薬品または粉じん（穀物粉じん、ちり、金属粉など）を含む空気のある場所では、iPad を充電したり使用したりしないでください。すべての標識および指示に従ってください。

反復操作 iPad でキー入力やゲームのプレイなどの反復操作を行うと、手、腕、手首、肩、首、その他の体の部位に不快な症状を感じる可能性があります。不快な症状が発生した場合は、iPad の使用を中止して医師の診察を受けてください。

重大な被害をもたらす行為 本機器は、本機器の故障によって死傷、人的損傷、または環境上の深刻な損傷をもたらす状況における使用には適合していません。

窒息の危険性 iPad のアクセサリにより、幼児の窒息事故が生ずる危険性があります。これらのアクセサリは、小さなお子様の手の届かないところで使用および保管してください。

取り扱いに関する重要な情報

清掃 土、インク、化粧品、ローションなど、汚れの原因となる物質に iPad が触れたときは、ただちに iPad を清掃してください。清掃するには：

- すべてのケーブルを取り外し、iPad の電源を切ってください（スリープ/スリープ解除ボタンを押したまま、画面に表示されたスライダをスライドします）。
- 柔らかくけば立たない布を使用してください。
- 開口部に液体が入らないように注意してください。
- 清掃用品やエアダスターは使用しないでください。

iPad の前面はガラス製で、指紋が目立ちにくい疎油性（はつ油）コーティングが施されています。このコーティングは普通に使用していても次第に摩耗していきます。清掃用品や研磨剤を使用すると、コーティングの劣化を早め、ガラスに細かい傷が付くおそれがあります。

コネクタ、ポート、ボタンを使用する コネクタをポートに無理に押し込んだり、ボタンに過度な圧力をかけたりしないでください。本体が破損するおそれがあります。この場合は有償修理になります。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。ポートに障害物がないこと、およびコネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。

Lightning ケーブル 通常の使用で Lightning プラグが変色することがありますが、これは異常ではありません。埃やくず、水濡れによっても変色することがあります。変色部分を除去したい場合や、使用中にケーブルが熱を持ったり、ケーブルで iPad の充電や同期ができなかったりする場合は、Lightning ケーブルをコンピュータまたは電源アダプタから取り外し、柔らかくけば立たない乾いた布で清掃してください。液体や清掃用品を使って Lightning コネクタを清掃しないでください。

動作温度 iPad は、環境温度が 0°C ~ 35°C (32°F ~ 95°F) に保たれた場所で動作し、温度が -20°C ~ 45°C (-4°F ~ 113°F) に保たれた場所に保管するように設計されています。この温度範囲を超える場所で iPad を保管または操作すると、iPad が損傷したり、バッテリーの寿命が短くなったりすることがあります。温度や湿度が急激に変化する場所に iPad を放置しないようにしてください。iPad の使用中またはバッテリーの充電中は、iPad がやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。

iPad の内部温度が通常の動作温度を超えると（高温の車内に放置されたり、直射日光に長時間さらされるなど）、温度を調整するために次のことが行われます：

- iPad の充電が中止されます。
- 画面が暗くなります。
- 温度に関する警告画面が表示されます。
- 一部の App が閉じることがあります。

重要：温度の警告画面が表示されている間は、iPad を使用できないことがあります。iPad の内部温度を自動調整できなくなると、温度が下がるまでディープスリープ状態になります。iPad を再度使用する前に、iPad を直射日光の当たらない、涼しい場所に移動して数分待ってください。

詳しくは、support.apple.com/kb/HT2101?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPad サポートサイト

総合的なサポート情報は、www.apple.com/jp/support/ipad からオンラインで参照できます。パーソナライズされたサポートをご希望の場合は（一部の地域では利用できません）、www.apple.com/jp/support/contact を参照してください。

iPad を再起動する／リセットする

機能が正しく動作しない場合は iPad を再起動したり、App を強制的に終了したり、iPad をリセットしたりします。

iPad を再起動する：スリープ／スリープ解除ボタンを赤いスライダが表示されるまで押したままにします。指でスライダをスライドして、iPad の電源を切ります。もう一度 iPad の電源を入れるときは、スリープ／スリープ解除ボタンを Apple ロゴが表示されるまで押したままにします。

iPad のバッテリー残量が少なくなっている可能性があります。iPad を USB 電源アダプタに接続して、充電してください。35 ページの [バッテリーを充電する／監視する](#) を参照してください。

App を強制的に終了する：iPad の上部のスリープ／スリープ解除ボタンを数秒間、赤いスライダが表示されるまで押したままにします。次に、App が閉じるまでホームボタンを押したままにします。

iPad の電源を切ることができない場合や、問題が解決しない場合は、iPad のリセットが必要な場合があります。リセットは、iPad を再起動できない場合のみ実施してください。

iPad をリセットする：スリープ／スリープ解除ボタンとホームボタンを、Apple ロゴが表示されるまで同時に 10 秒以上押したままにします。

キーボードの変換学習、ネットワーク設定、ホーム画面のレイアウト、および位置情報の警告をリセットできます。すべてのコンテンツと設定を消去することもできます。

iPad の設定をリセットする

iPad の設定をリセットする：「設定」 > 「一般」 > 「リセット」と選択して、オプションを選択します：

- **すべての設定をリセット：**すべての環境設定と設定がリセットされます。
- **すべてのコンテンツと設定を消去：**すべての情報および設定が削除されます。再度設定するまで iPad は使用できません。
- **ネットワーク設定をリセット：**ネットワーク設定をリセットすると、今までに使用したネットワークと、構成プロファイルによってインストールされたもの以外の VPN 設定が削除されます。(構成プロファイルによってインストールされた VPN 設定を削除するには、「設定」 > 「一般」 > 「プロファイル」と選択し、構成プロファイルを選択して、「削除」をタップします。この場合、プロファイルで指定されたその他の設定やアカウントも削除されます。) Wi-Fi がいったんオフになり、接続していたネットワークから接続解除されてから、オンに戻ります。Wi-Fi および「接続を確認」の設定はオンのままです。
- **キーボードの変換学習をリセット：**入力中に iPad に表示された入力候補を無視することで、単語がキーボードの変換学習に追加されます。キーボードの変換学習をリセットすると、追加したすべての単語が消去されます。
- **ホーム画面のレイアウトをリセット：**ホーム画面上の標準 App を元の配置に戻します。
- **位置情報とプライバシーをリセット：**位置情報サービスとプライバシーの設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。

App がスクリーンに合わせて表示されない

ほとんどの iPhone および iPod touch 用 App は iPad 上で動作しますが、大画面に合わせて表示されない場合があります。この場合は、**2x** をタップすると、App 画面が拡大表示されます。**1x** をタップすると、標準サイズの表示に戻ります。

iPad 用に最適化されたバージョンの App や、iPhone、iPod touch、および iPad のすべてに対応する汎用バージョンの App がないかどうかを App Store で確認してください。

オンスクリーンキーボードが表示されない

iPad にペアリングされた Bluetooth キーボードが有効な場合は、オンスクリーンキーボードは表示されません。オンスクリーンキーボードを表示するには、Bluetooth キーボードの Eject キーを押してください。Bluetooth キーボードを接続圏外へ移動するか、またはキーボードの電源を切って、オンスクリーンキーボードを表示することもできます。

iPad についての情報を取得する

iPad についての情報を表示する：「設定」>「一般」>「情報」と選択します。以下の情報を表示できます：

- 曲、ビデオ、写真、およびアプリケーションの数
- 容量と使用可能な領域
- iOS のバージョン
- モデル番号
- シリアル番号
- Wi-Fi および Bluetooth のアドレス
- 診断／使用状況および法的情報（法律に基づく情報、使用許諾契約、保証、認証マーク、高周波曝露に関する情報を含む）

シリアル番号などの識別子をコピーするには、「コピー」という文字が表示されるまで識別子をタッチしたままにします。

Apple の製品とサービスを向上させるため、iPad では診断データと使用データが送信されます。このデータによって個人が識別されることはありません。ただし、このデータには位置情報が含まれる場合があります。

診断情報を表示する／オフにする：「設定」>「一般」>「情報」>「診断／使用状況」と選択します。

使用状況情報

使用状況情報を表示する：「設定」>「一般」>「使用状況」と選択して、次の操作を行います：

- 各 App のストレージを表示する
- iCloud ストレージを表示する／管理する
- iPad を充電してからの経過時間を表示する

使用できなくなった iPad

パスコードを忘れて誤ったパスコードを何度も入力したために iPad が使用できなくなっている場合は、「iTunes」または iCloud のバックアップから iPad を復元してパスコードをリセットできます。詳しくは、133 ページの [iPad を復元する](#) を参照してください。

「iTunes」に、iPad がロックされていてパスコードを入力する必要があるというメッセージが表示される場合は、support.apple.com/kb/HT1212?viewlocale=ja_JP を参照してください。

VPN の設定

VPN (Virtual Private Network) を利用すると、インターネットを通じて組織のネットワークなどのプライベートネットワークに安全にアクセスできます。ネットワークにアクセスするために、iPad を構成する App Store からの VPN App をインストールしなければならない場合があります。必要な App と設定については、システム管理者に問い合わせてください。

プロファイルの設定

構成プロファイルは、iPad を企業や学校のネットワークまたはアカウントで使用するための設定を定義します。メールで送信された、または Web ページからダウンロードした構成プロファイルのインストールを求められる場合があります。このファイルを開くときには、iPad によりプロファイルをインストールするためのアクセス権が求められ、含まれている内容に関する情報が表示されます。インストールされているプロファイルは、「設定」>「一般」>「プロファイル」で確認できます。プロファイルを削除すると、そのプロファイルに関連付けられた設定、App、およびデータもすべて削除されます。

iPad のバックアップを作成する

iCloud または「iTunes」を使用して、自動的に iPad のバックアップを作成できます。iCloud を使ってバックアップを作成する場合は、「iTunes」を使って自動的にコンピュータにバックアップを作成することはできませんが、「iTunes」を使って手動でコンピュータにバックアップを作成することはできます。iPad が電源に接続され、ロックされているときに、毎日 Wi-Fi 経由で iPad のバックアップが作成されます。前回のバックアップ作成の日時が「ストレージとバックアップ」画面の下部に表示されます。

iCloud では以下の項目のバックアップが作成されます：

- 購入した音楽、映画、テレビ番組、App、およびブック
- 「カメラロール」の写真とビデオ
- iPad の設定
- App データ
- ホーム画面、フォルダ、および App の配置
- メッセージ
- 着信音

参考：購入したコンテンツのバックアップは、一部の地域では作成されません。

iCloud バックアップをオンにする：「設定」>「iCloud」と選択してから、Apple ID とパスワード（必要な場合）を使ってログインします。「ストレージとバックアップ」を選択してから、「iCloud バックアップ」をオンにします。「iTunes」でバックアップをオンにするには、「ファイル」>「デバイス」>「バックアップ」と選択します。

今すぐバックアップを作成する：「設定」>「iCloud」>「ストレージとバックアップ」と選択し、「今すぐバックアップを作成」をタップします。

バックアップを暗号化する：iCloud バックアップは自動的に暗号化されるため、データはデバイスへの送信中も iCloud での保管中も不正なアクセスから保護されます。バックアップの作成に「iTunes」を使用している場合は、「iTunes」の「概要」パネルで「iPad のバックアップを暗号化」を選択します。

バックアップを管理する：「設定」>「iCloud」>「ストレージとバックアップ」と選択し、「ストレージを管理」をタップします。iPad の名前をタップします。どの App が iCloud にバックアップを作成して既存のバックアップを削除するかを管理できます。「iTunes」では、「iTunes」の環境設定でバックアップを削除します。

バックアップが作成されているデバイスを表示する：「設定」>「iCloud」>「ストレージとバックアップ」>「ストレージを管理」と選択します。

iCloud のバックアップを停止する：「設定」>「iCloud」>「ストレージとバックアップ」と選択し、「iCloud バックアップ」をオフにします。

「iTunes」で購入していない音楽のバックアップ作成は iCloud では行われません。そのようなコンテンツのバックアップ作成と復元には、「iTunes」を使用します。18 ページの「iTunes」と同期するを参照してください。

重要：購入した音楽、映画、またはテレビ番組のバックアップは、一部の地域では利用できません。以前に購入した項目は、iTunes Store、App Store、または iBooks Store にすでになくなっている場合は、復元できない場合があります。

購入したコンテンツと「写真の共有」のコンテンツは、5 GB の無料の iCloud ストレージとしては計算されません。

iPad のバックアップ作成について詳しくは、support.apple.com/kb/HT5262?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPad ソフトウェアをアップデートする／復元する

「設定」で、または「iTunes」を使って、iPad ソフトウェアをアップデートできます。iPad のすべてのコンテンツおよび設定を消去した後、iCloud または「iTunes」を使ってバックアップを復元することもできます。

削除されたデータは iPad のユーザインターフェイスからはアクセスできなくなりますが、iPad から消去されたわけではありません。すべてのコンテンツおよび設定を消去する方法については、130 ページの [iPad を再起動する／リセットする](#) を参照してください。

iPad をアップデートする

「設定」で、または「iTunes」を使って、iPad ソフトウェアをアップデートできます。

iPad をワイヤレスでアップデートする：「設定」>「一般」>「ソフトウェア・アップデート」と選択します。入手可能なソフトウェア・アップデートが自動的に確認されます。

「iTunes」でソフトウェアをアップデートする：「iTunes」を使用して iPad を同期するたびに、入手可能なソフトウェア・アップデートが自動的に確認されます。18 ページの [「iTunes」と同期する](#) を参照してください。

iPad ソフトウェアのアップデートについて詳しくは、support.apple.com/kb/HT4623?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPad を復元する

iCloud または「iTunes」を使用して、バックアップから iPad を復元できます。

iCloud バックアップから復元する： iPad をリセットすると、すべての設定と情報が消去されます。iCloud にサインインして、「設定アシスタント」で「バックアップから復元」を選択します。130 ページの [iPad を再起動する／リセットする](#) を参照してください。

iTunes バックアップから復元する： 普段同期しているコンピュータに iPad を接続し、「iTunes」ウィンドウで iPad を選択してから、「概要」パネルの「復元」をクリックします。

iPad ソフトウェアが復元されると、これを新しい iPad として設定するか、または音楽やビデオ、App データなどの情報をバックアップから復元するかを選択できます。

iPad ソフトウェアの復元について詳しくは、support.apple.com/kb/HT1414?viewlocale=ja_JP を参照してください。

モバイルデータ通信の設定

iPad (Wi-Fi + Cellular モデル) で、モバイルデータ通信サービスのアクティベーション、モバイルデータ通信の使用／不使用の切り替え、または SIM カードをロックするための PIN コードの入力を行うには、「モバイルデータ通信」設定を使用します。一部の通信事業者では、データ通信プランの変更もできます。

以下のオプションを設定するには、「設定」>「モバイルデータ通信」と選択して、オプションのオンオフを切り替えるか、画面に表示される指示に従ってください。

「モバイルデータ通信」のオン／オフを切り替える：「モバイルデータ通信」がオフの場合は、メール、Web ブラウズ、プッシュ通知など、すべてのデータサービスで Wi-Fi のみが使用されます。「モバイルデータ通信」をオンにした場合は、通信事業者の料金がかかる場合があります。たとえば、データを転送する機能やサービス（「メッセージ」など）を使用すると、データプランの料金に影響することがあります。

モバイルデータ通信ネットワークの使用状況を監視する／管理する：「設定」 > 「モバイルデータ通信」と選択します。モバイルデータ通信を使用する App を確認し、必要に応じてオプションをオフにできます。

LTE のオン／オフを切り替える：LTE をオンにすると、データの読み込み速度が上がります。

「データローミング」のオン／オフを切り替える：「データローミング」をオフにすると、別のキャリアが提供するネットワークを使用してキャリアから請求を受けることを防止できます。

インターネット共有を設定する：インターネット共有を使用すると、iPad のインターネット接続をコンピュータやその他の iOS デバイスと共有できます。31 ページの**インターネット共有**を参照してください。

App やサービスにモバイルデータ通信を使用するかどうかを設定する：モバイルデータ通信を使用する可能性がある App のモバイルデータ通信のオン／オフを切り替えることができます。設定をオフにすると、iPad ではそのサービスに Wi-Fi だけが使用されます。「iTunes」の設定には、iTunes Match、および iTunes Store と App Store からの自動ダウンロードの両方が含まれます。

モバイルデータ通信アカウントをアクティベートする／表示する／変更する：「アカウントを表示」をタップして、画面に表示される指示に従ってください。

SIM カードをロックする：PIN が設定された SIM カードをロックすると、iPad でモバイルデータ通信で使用するために PIN の入力が必要になります。

サウンド、音楽、およびビデオ

iPad で音が聴こえない場合、またはビデオが再生されない場合は、次の操作を試してください。

音が聴こえない

- iPad のスピーカーがふさがれていないことを確認してください。
- 本体横のスイッチが消音に設定されていないことを確認します。11 ページの**音量ボタンと本体横のスイッチ**を参照してください。
- ヘッドセットを使用している場合は、ヘッドセットを取り外して、もう一度接続します。プラグがしっかりと差し込まれていることを確認します。
- 音量が一番下まで下がっていないことを確認します。
- iPad で音楽が一時停止されている可能性があります。ヘッドセットに再生ボタンがある場合は、再生ボタンを押して再生を再開できるかどうかを試します。または、ホーム画面で「ミュージック」をタップし、次に ▶ をタップします。
- 音量制限が設定されていないかどうかを確認します。「設定」で、「ミュージック」 > 「音量制限」と選択します。
- オプションの iPad Dock のライン出力ポートを利用している場合は、外部スピーカーやステレオの電源が入っていること、正しく配線されていて正常に動作していることを確認します。外部スピーカーやステレオの音量調節を使ってください。この場合、iPad の音量調節は使用できません。
- AirPlay に対応する App を使用している場合は、サウンドの出力先である AirPlay デバイスの電源が入っていて、音量が上がっているかどうかを確認してください。iPad のスピーカーで音を聴きたい場合は、 をタップして、リストから iPad を選択します。

曲、ビデオ、その他の項目が再生されない

曲、ビデオ、オーディオブック、または Podcast が iPad でサポートされていない形式でエンコードされている可能性があります。iPad がサポートするオーディオとビデオの形式については、www.apple.com/jp/ipad/specs/ を参照してください。

iTunes ライブラリに含まれる曲やビデオが iPad でサポートされていない形式の場合、iPad がサポートする形式へ変換できることがあります。たとえば Windows 用の「iTunes」では、保護されていない WMA ファイルは iPad がサポートする形式へ変換できます。詳しいことを知りたいときは、「iTunes」を開き、「ヘルプ」 > 「iTunes ヘルプ」と選択してください。

AirPlay の使用中にビデオやサウンドが再生されない

Apple TV などの AirPlay デバイスにビデオまたはオーディオを出力するときは、iPad と AirPlay デバイスが同じワイヤレスネットワークに接続されている必要があります。🔊 ボタンが表示されていない場合は、iPad が AirPlay デバイスと同じ Wi-Fi ネットワークに接続されていないか、使用している App が AirPlay をサポートしていません。

- サウンドまたはビデオを AirPlay デバイスに出力している間は、iPad ではビデオは表示されず、サウンドも再生されません。iPad と AirPlay デバイスとの接続を解除し、コンテンツを iPad で直接再生するには、🔊 をタップして、リストから iPad を選択します。
- 一部の App では、AirPlay 経由でオーディオだけが再生されます。ビデオが再生されない場合は、使用している App がオーディオとビデオの両方をサポートしていることを確認してください。
- Apple TV がパスコードを要求するように設定されている場合は、AirPlay を使用するために、指示に従って iPad でパスコードを入力する必要があります。
- AirPlay デバイスのスピーカーの電源が入っていて、音量が上がっていることを確認してください。Apple TV を使用している場合は、テレビの入力ソースが Apple TV に設定されていることを確認してください。iPad の音量コントロールが上がっていることを確認してください。
- AirPlay を使って iPad からストリーミング再生しているときは、iPad を Wi-Fi ネットワークに接続したままにする必要があります。iPad を Wi-Fi ネットワークの通信圏外に持ち出すと、再生が停止します。
- ネットワークの速度によっては、AirPlay を使用しているとき再生が開始されるまでに 30 秒以上かかることがあります。

AirPlay について詳しくは、http://support.apple.com/kb/HT4437?viewlocale=ja_JP を参照してください。

iPad に接続したテレビまたはプロジェクタに画像が表示されない

USB ケーブルを使って iPad をテレビやプロジェクタに接続すると、接続したディスプレイに iPad の画面が自動的にミラーリングされます。一部の App では、接続したディスプレイを第 2 のモニタとして使用できる場合があります。App の設定とマニュアルを確認してください。

- HD ビデオを高解像度で表示するには、Apple デジタル AV アダプタまたはコンポーネントビデオケーブルを使用します。
- ケーブルが両端ともしっかりと差し込まれていることを確認します。接続するデバイスに対応するケーブルが使用されていることを確認してください。iPad を AV スイッチボックスまたは AV 受信機に接続している場合は、代わりにテレビやプロジェクタに直接接続してみてください。
- テレビ側で、HDMI やコンポーネントビデオなどの適切なビデオ入力を選択されていることを確認してください。
- ビデオが表示されない場合は、ホームボタンを押してからケーブルを取り外し、接続し直してから再生してください。

iPad を売却または譲渡する場合

iPad を売却または譲渡するときは、事前に必ずすべてのコンテンツと個人情報をすべて消去してください。「iPad を探す」(35 ページの [iPad を探す](#) を参照) を有効にしている場合は、「アクティベーションロック」がオンになっています。新しいオーナーが自分のアカウントで iPad をアクティベートできるようにするには、「アクティベーションロック」をオフにする必要があります。

iPad を消去して「アクティベーションロック」を削除する：「設定」>「一般」>「リセット」>「すべてのコンテンツと設定を消去」と選択します。

http://support.apple.com/kb/HT5661?viewlocale=ja_JP を参照してください。

サービスとサポートについてさらに詳しく調べる

iPad の安全性、ソフトウェア、サービス、およびサポートに関する詳しい情報を調べるには、以下のリソースを参照してください。

知りたい内容	手順
iPad を安全に使用する	127 ページの 安全性に関する重要な情報 を参照してください。
iPad のサービスとサポート情報、使いかたのヒント、フォーラム、および Apple のソフトウェアダウンロード	www.apple.com/jp/support/ipad を参照してください。
iPad の最新情報	www.apple.com/jp/ipad を参照してください。
Apple ID アカウントを管理する	appleid.apple.com/ja_JP を参照してください。
iCloud を使用する	help.apple.com/icloud を参照してください。
「iTunes」を使用する	「iTunes」を開いて「ヘルプ」>「iTunes ヘルプ」と選択します。「iTunes」のオンラインチュートリアル（一部の地域では利用できません）については、 www.apple.com/jp/support/itunes にアクセスしてください。
その他の Apple iOS App を使用する	www.apple.com/jp/support/ios/ にアクセスしてください。
保証サービスを受ける	まず、このガイドに記載されている指示に従います。次に www.apple.com/jp/support/ipad を参照してください。
iPad の法規制に関する情報を表示する	iPad で、「設定」>「一般」>「情報」>「法律に基づく情報」>「認証」と選択します。
バッテリー交換サービス	www.apple.com/jp/batteries/replacements.html を参照してください。
iPad をエンタープライズ環境で使用する	www.apple.com/jp/ipad/business を参照してください。

FCC 準拠基準

このデバイスは FCC 規則第 15 部に準拠しています。以下の 2 つの条件に従って動作します：(1) このデバイスが有害な電波干渉を発生させることはない、および (2) このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある電波干渉を含め、受信したあらゆる電波干渉を許容する必要がある。

参考：この装置は、テストの結果、クラス B デジタルデバイスの制限に適合し、FCC 規則第 15 部に準拠していることが認められました。これらの制限は、住宅への設置によって生じる有害な干渉からの適切な保護を目的として規定されています。この装置は高周波エネルギーを発生、使用し、また放射することがあるため、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、干渉が生じないことが保証される特別な設置方法はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を現に引き起こしている場合（装置の電源をオン/オフすれば判別できます）、干渉を防止するため以下の 1 つまたは複数の対処方法を試してみることをお勧めします：

- 受信アンテナの方向または位置を調整する。
- 当該装置を受信装置から遠くに設置する。
- 当該装置を、受信装置を接続している回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店または経験豊富な無線/テレビ技術者に問い合わせる。

重要：Apple の許諾を得ることなく本製品に変更または改変を加えると、電磁両立性（EMC）および無線に準拠しなくなり、製品を操作するための許諾が取り消されるおそれがあります。本製品は、EMC 準拠の周辺機器およびシステムコンポーネント間にシールドケーブルが使用されている状態で、EMC への準拠が実証されています。ラジオ、テレビ、およびその他の電子機器への干渉が発生する可能性を低減するため、EMC 準拠の周辺機器およびシステムコンポーネント間にシールドケーブルを使用する事が重要です。

カナダ準拠基準

このデバイスはカナダ産業省ライセンス免除 RSS 基準に適合しています。以下の 2 つの条件に従って動作します：
(1) このデバイスが電波干渉を発生させることはない、および (2) このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある電波干渉を含め、あらゆる電波干渉を許容する必要がある。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

廃棄とリサイクルに関する情報

お使いの iPad を廃棄する際は、地域法および条例に従って適切に処分してください。iPad にはバッテリーが含まれているため、一般の家庭ごみとは別個に処理する必要があります。お使いの iPad が製品寿命に達した場合は、リサイクルの方法について Apple または地方自治体にお問い合わせください。

バッテリー交換： iPad のリチウムイオンバッテリーの交換は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。不要になったバッテリーは、リサイクルするか、家庭のごみとは分けて廃棄してください。バッテリーのリサイクルおよび交換について詳しくは、www.apple.com/jp/batteries/replacements.html を参照してください。

Apple のリサイクルプログラムについては、www.apple.com/jp/recycling を参照してください。

充電器の性能



Türkiye

Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uygundur.

台灣



廢電池請回收

台湾バッテリー基準

警告：請勿戳刺或焚燒。此電池不含汞。

中国バッテリー基準

警告：不要刺破或焚燒。該電池不含水銀。

欧州連合一廃棄に関する情報



上記のマークは、地域法および条例に従って製品やバッテリーを家庭内廃棄物から分別して廃棄しなければならないことを意味します。この製品が寿命に達した場合は、地方公共団体が指定する収集所にお持ちください。製品やバッテリーを廃棄するときに分別して収集およびリサイクルすることで、天然資源の保全に役立ち、人類の健康および環境を保護する方法で確実にリサイクルされます。

Brasil—Informações sobre descarte e reciclagem



O símbolo indica que este produto e/ou sua bateria não devem ser descartadas no lixo doméstico. Quando decidir descartar este produto e/ou sua bateria, faça-o de acordo com as leis e diretrizes ambientais locais. Para informações sobre o programa de reciclagem da Apple, pontos de coleta e telefone de informações, visite www.apple.com/br/environment.

Información sobre eliminación de residuos y reciclaje



El símbolo indica que este producto y/o su batería no debe desecharse con los residuos domésticos. Cuando decida desechar este producto y/o su batería, hágalo de conformidad con las leyes y directrices ambientales locales. Para obtener información sobre el programa de reciclaje de Apple, puntos de recolección para reciclaje, sustancias restringidas y otras iniciativas ambientales, visite www.apple.com/la/environment.

環境向上への取り組み

Apple では、事業活動および製品が環境に与える影響をできる限り小さくするよう取り組んでいます。詳しくは、www.apple.com/jp/environment を参照してください。

🍏 Apple Inc.

© 2014 Apple Inc. All rights reserved.

Apple, Apple ロゴ, AirDrop, AirPlay, AirMac, Aperture, Apple TV, FaceTime, Finder, iBooks, iCal, iMessage, iPad, iPhoto, iPod, iPod touch, iSight, iTunes, Keychain, Mac, OS X, Photo Booth, Safari, Siri, Smart Cover, Spotlight, および Time Capsule は、米国その他で登録された Apple Inc. の商標です。商標「iPhone」は、アイホン株式会社の許諾を受けて使用しています。

AirPrint, EarPods, Flyover, Guided Access, iPad Air, iPad mini, Lightning, および Multi-Touch は、Apple Inc. の商標です。

Apple Store, Genius, iAd, iCloud, iTunes Extras, iTunes Plus, iTunes Store, iTunes U, および Podcast ロゴは、米国その他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。

App Store, iBooks Store, iTunes Match, および iTunes Radio は、Apple Inc. のサービスマークです。

IOS は米国その他の国における Cisco の商標または登録商標であり、ライセンス許諾を受けて使用されています。

Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。また、Apple Inc. のワードマークやロゴの使用は実施権に基づいています。

Adobe および Photoshop は、米国その他の国における Adobe Systems Incorporated の商標または登録商標です。

本書に記載のその他の社名、商品名は、各社の商標または登録商標である場合があります。

一部の App は地域によっては利用できません。App の提供は予告なく変更される場合があります。

コンテンツは「iTunes」で提供。タイトルの提供は予告なく変更する場合があります。

本書に記載の他社商品名は参考を目的としたものであり、それらの製品の使用を強制あるいは推奨するものではありません。また、Apple Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。すべての同意、契約、および保証は、ベンダーと将来のユーザとの間で直接行われるものとし、本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。

J019-2624/2014-03